

**令和5年度
こども・子育て県民意識調査報告書**

令和6年2月

大分県福祉保健部こども未来課

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査期間	1
3. 調査方法	1
4. 調査対象者	1
5. 回収率	2
6. 報告書の見方	3
7. 回答者の属性	4
(1) 調査対象となるこどもの年齢と学年	4
(2) 現在のこどもの数の平均	4
(3) 家族類型	4
(4) 末子の年齢（こどもが2人以上いる場合）	5
(5) 回答者の居住地	5
第2章 調査結果	6
1. こどもと家族の状況について	6
(1) 祖父・祖母の同居・近居の状況	6
(2) こどもの身の周りの世話などを主にしている人	7
2. 少子化・子育てに対する意識について	8
(1) 理想とするこどもの数と実際に予定しているこどもの数	8
(2) 理想よりも予定のこどもの数の方が少ない理由	10
(3) 理想とするこどもの数を実現するために必要なこと	11
(4) 3人目以降のこどもを持つことができた理由	12
(5) こどもと将来の夢や希望について語り合う機会の頻度	15
3. 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて	16
(1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所の有無	16
(2) 子育てが地域や社会で支えられていると感じている割合	18
(3) 子育てに関する情報の入手先として希望するもの	19
(4) 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの	21
(5) 電気、ガス、水道料等の未払い経験の有無	23
(6) 食料または衣服が買えなかった経験の有無	24
(7) しつけのために体罰を行うことについて	25

4. 子育てと仕事の両立について.....	26
(1) 現在の就労状況.....	26
(2) 育児休業制度および育児短時間勤務制度の利用状況.....	27
(3) 職場においての子育てに対する理解度.....	33
(4) 子育てに関する役割分担に関しての理想と現実.....	34
(5) 日常的な父親の家事・育児分担.....	36
(6) 父親の週平均家事・育児時間.....	38
(7) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと.....	39
5. 子育て支援サービスの認知度・利用度について.....	40
(1) 子育て支援サービスの認知度.....	40
6. 地域の子育て環境について.....	42
(1) 住んでいる地域の子育て環境や支援への満足度.....	42
(2) 住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由....	43
(3) 住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由..	45
 第3章 資料.....	 47
1. 調査結果データ（令和5年度）.....	47
2. 調査依頼・調査票（令和5年度）.....	63
○調査依頼状（就学前児童・小学生用）.....	63
○調査票（就学前児童用）.....	64
○調査票（小学生用）.....	80

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

子育て満足度日本一の実現に向け、こどもの育ちや子育てに関する県民意識調査を実施し、「おおい子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」の総合的な評価等の進捗状況を把握するとともに、各種施策の充実を図ることを目的とする。

2. 調査期間

令和5年11月13日（月）～令和5年12月13日（水）

3. 調査方法

- ・ 郵送による調査票の配布
- ・ 郵送またはインターネットによる回答

4. 調査対象者

就学前児童の保護者及び小学生（就学児童）の保護者 計 3,000 名

（1）就学前児童の保護者

県下 18 市町村において、0 歳～5 歳までの就学前児童 2,020 人の保護者を無作為抽出

（2）小学生（就学児童）の保護者

県下 18 市町村において、小学校 1～6 年生までの児童 980 人の保護者を無作為抽出

5. 回収率

(1) 今回及び過去の調査における全体の配布部数・回収数・回収率

調査年度		配布部数	回収数	回収率
R5年度	就学前児童	2,020	942	46.6%
	小学生	980	456	46.5%
	計	3,000	1,398	46.6%
R4年度	就学前児童	2,020	998	49.4%
	小学生	980	480	49.0%
	計	3,000	1,478	49.3%
R3年度	就学前児童	2,020	1,009	50.0%
	小学生	980	454	46.3%
	計	3,000	1,463	48.8%
R2年度	就学前児童	2,020	1,097	54.3%
	小学生	980	496	50.6%
	計	3,000	1,593	53.1%

(2) 今回の調査における自治体別配布数・回収数・回収率

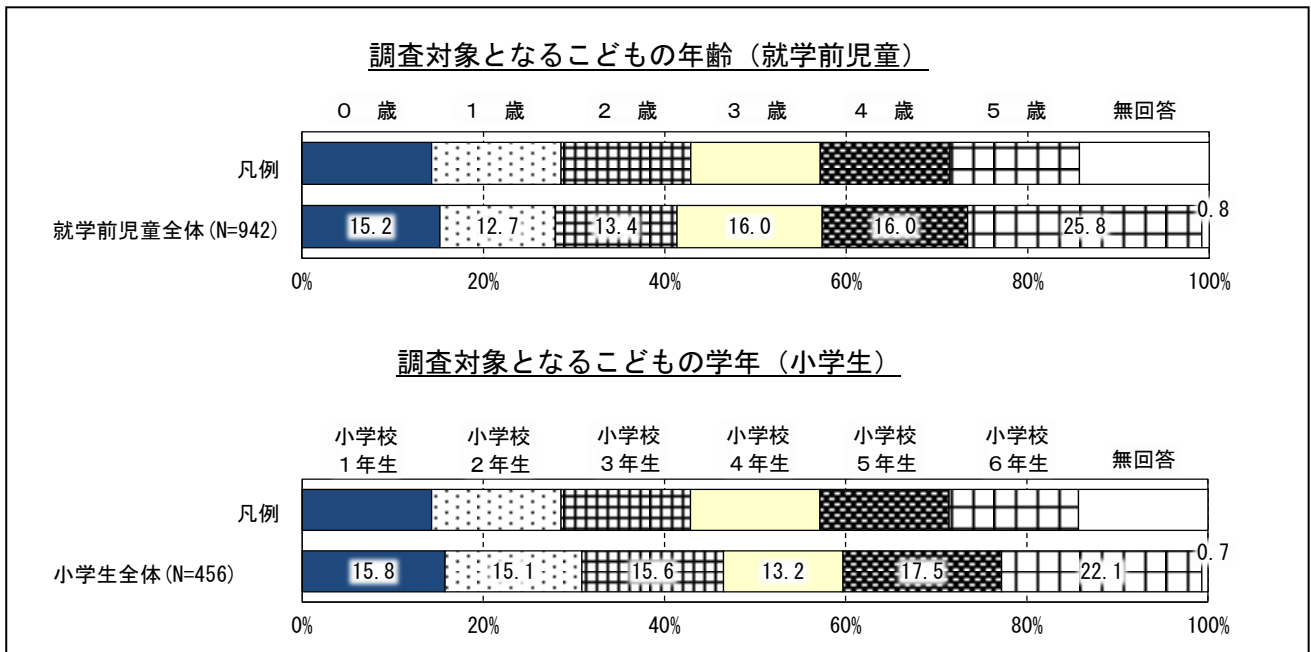
自治体名	就学前児童			小学生		
	配布数	回答数	回答率	配布数	回答数	回答率
大分市	300	147	49.0%	150	86	57.3%
別府市	200	86	43.0%	100	49	49.0%
中津市	200	91	45.5%	100	40	40.0%
日田市	200	92	46.0%	100	41	41.0%
佐伯市	200	99	49.5%	100	42	42.0%
臼杵市	70	33	47.1%	30	13	43.3%
津久見市	70	32	45.7%	30	14	46.7%
竹田市	70	34	48.6%	30	17	56.7%
豊後高田市	70	36	51.4%	30	14	46.7%
杵築市	70	32	45.7%	30	19	63.3%
宇佐市	200	96	48.0%	100	45	45.0%
豊後大野市	70	33	47.1%	30	18	60.0%
由布市	70	32	45.7%	30	13	43.3%
国東市	70	27	38.6%	30	14	46.7%
姫島村	3	2	66.7%	2	1	50.0%
日出町	70	31	44.3%	30	11	36.7%
九重町	27	10	37.0%	18	9	50.0%
玖珠町	60	29	48.3%	40	10	25.0%
無回答	0	0	0.0%	0	0	0.0%
全体	2,020	942	46.6%	980	456	46.5%

6. 報告書の見方

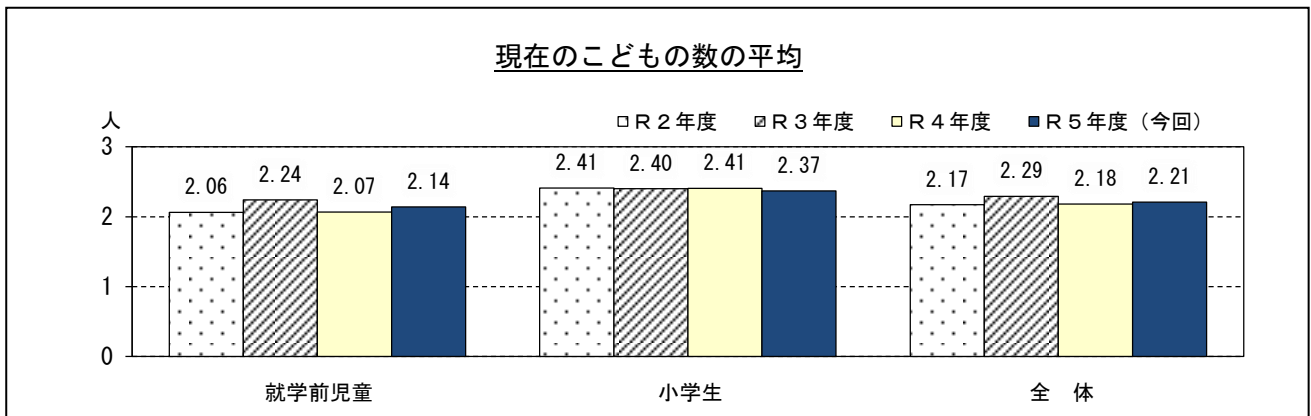
- (1) 回答結果の割合(%)は回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答(複数の回答選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ)の設問の場合、選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「就学前児童」の記載は「就学前児童を持つ保護者」、「小学生」の記載は「小学生を持つ保護者」を対象とした調査結果を表しています。
- (4) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (5) グラフに表示している「N」は回答総数、「n」はその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (6) 本文中の表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文章の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (7) 本文中の表、グラフにおいて、令和2年度、令和3年度、令和4年度公表の「子ども・子育て県民意識調査」を参考データとして表示しています。
- (8) 今回の調査結果を(7)のとおり過去3回の調査と比較している設問がありますが、標本数が異なる点に留意する必要があります。

7. 回答者の属性

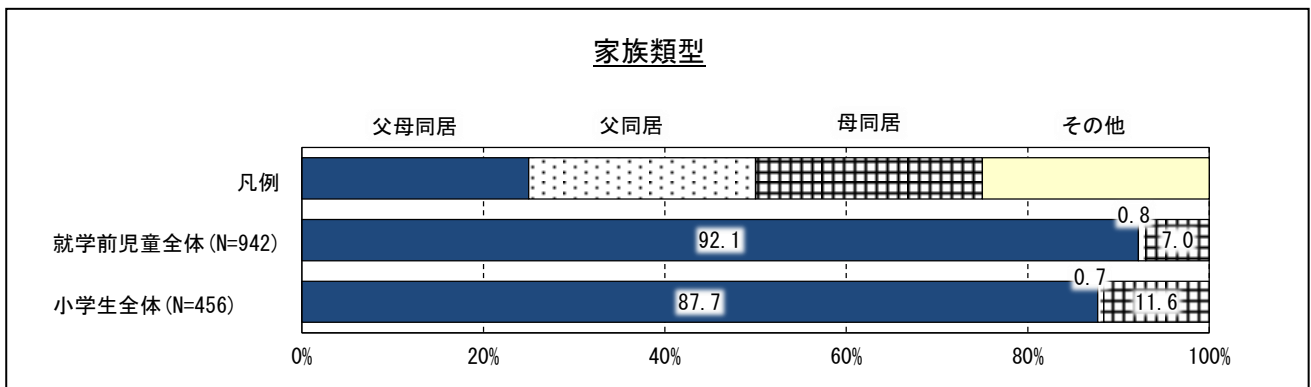
(1) 調査対象となるこどもの年齢と学年



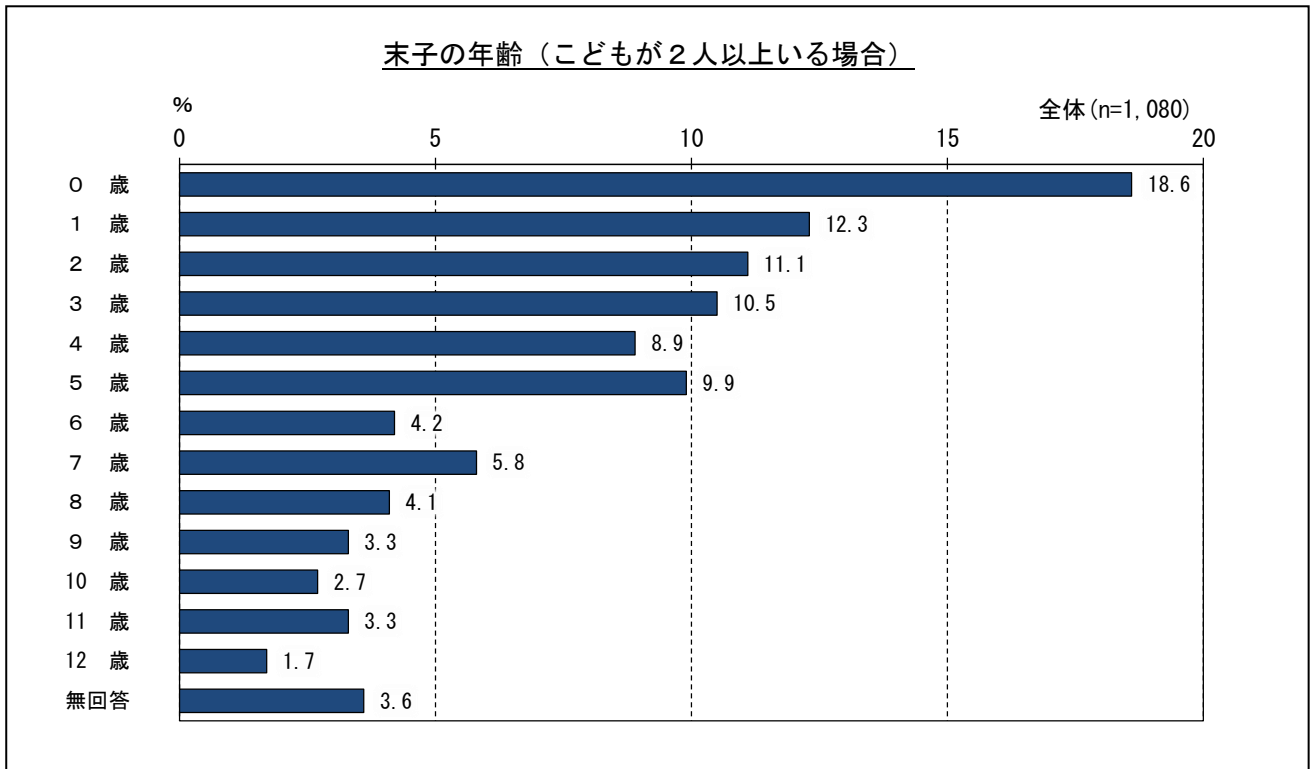
(2) 現在のこどもの数の平均



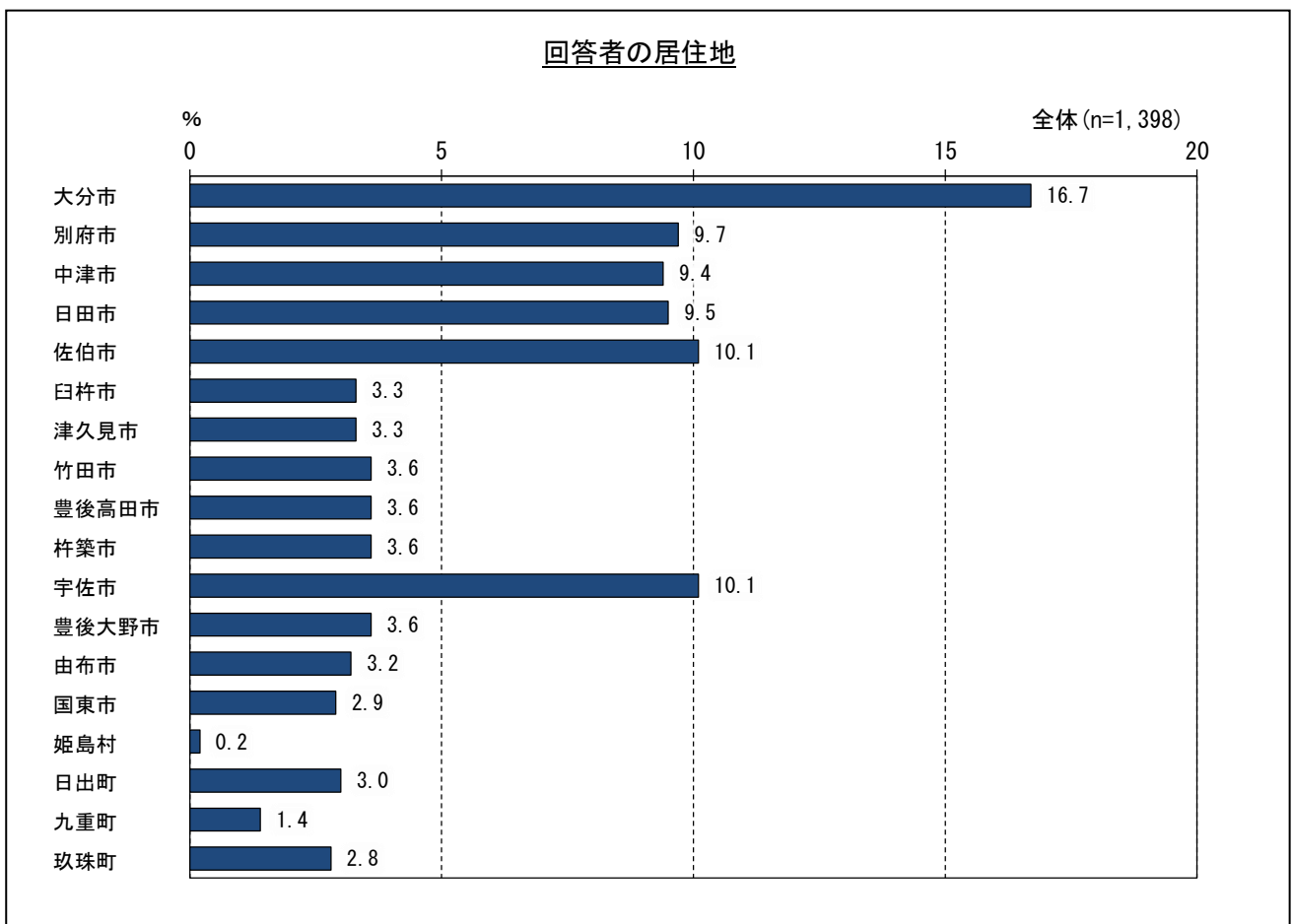
(3) 家族類型



(4) 末子の年齢（こどもが2人以上いる場合）



(5) 回答者の居住地



第2章 調査結果

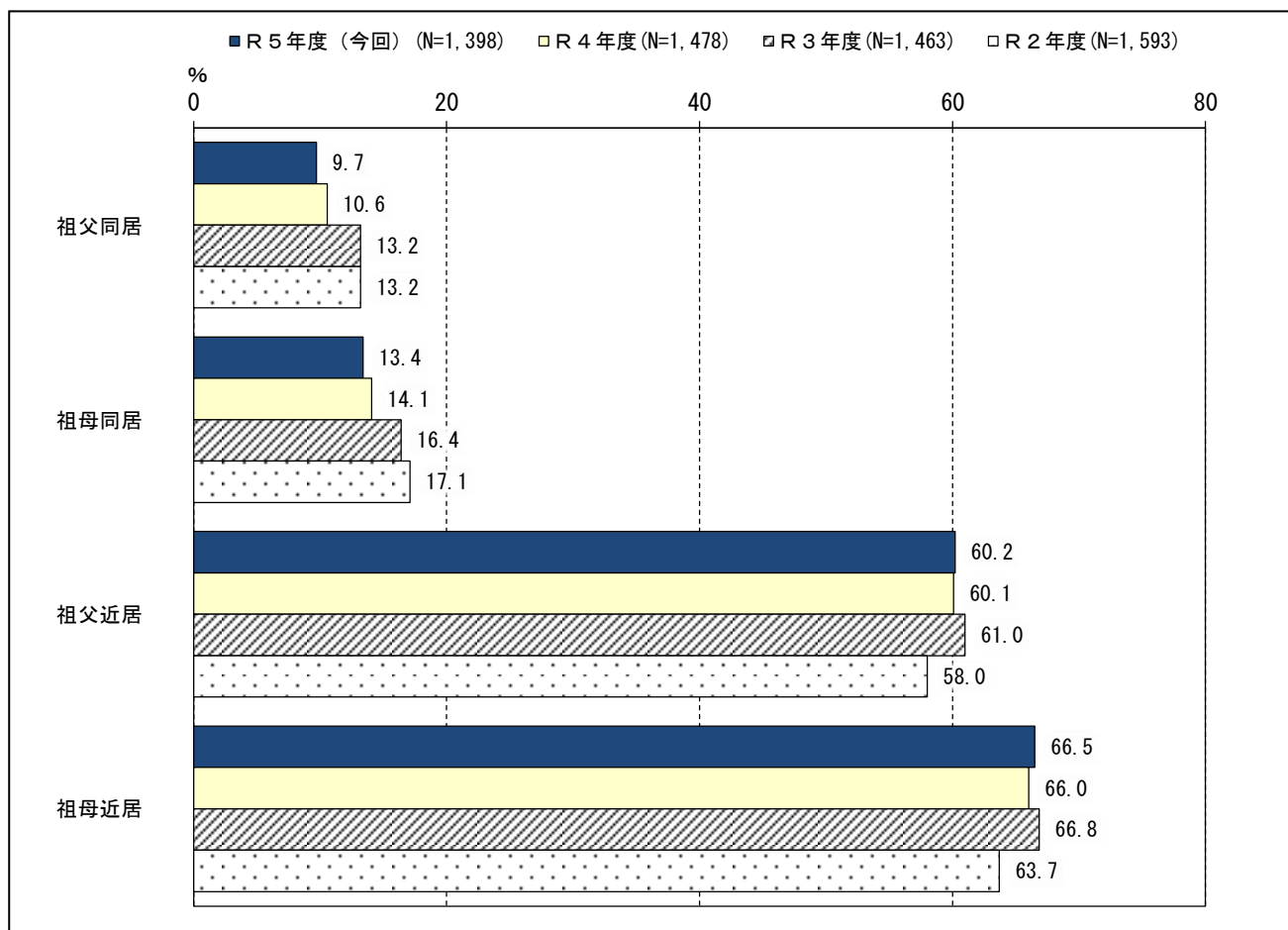
1. こどもと家族の状況について

(1) 祖父・祖母の同居・近居の状況：複数回答（問5）

同居状況をみると、「祖父同居」（9.7%）「祖母同居」（13.4%）となっています。

また、R4年度と同様に「祖父近居」（60.2%）、「祖母近居」（66.5%）が6割を占めています。

祖父・祖母の同居・近居の状況

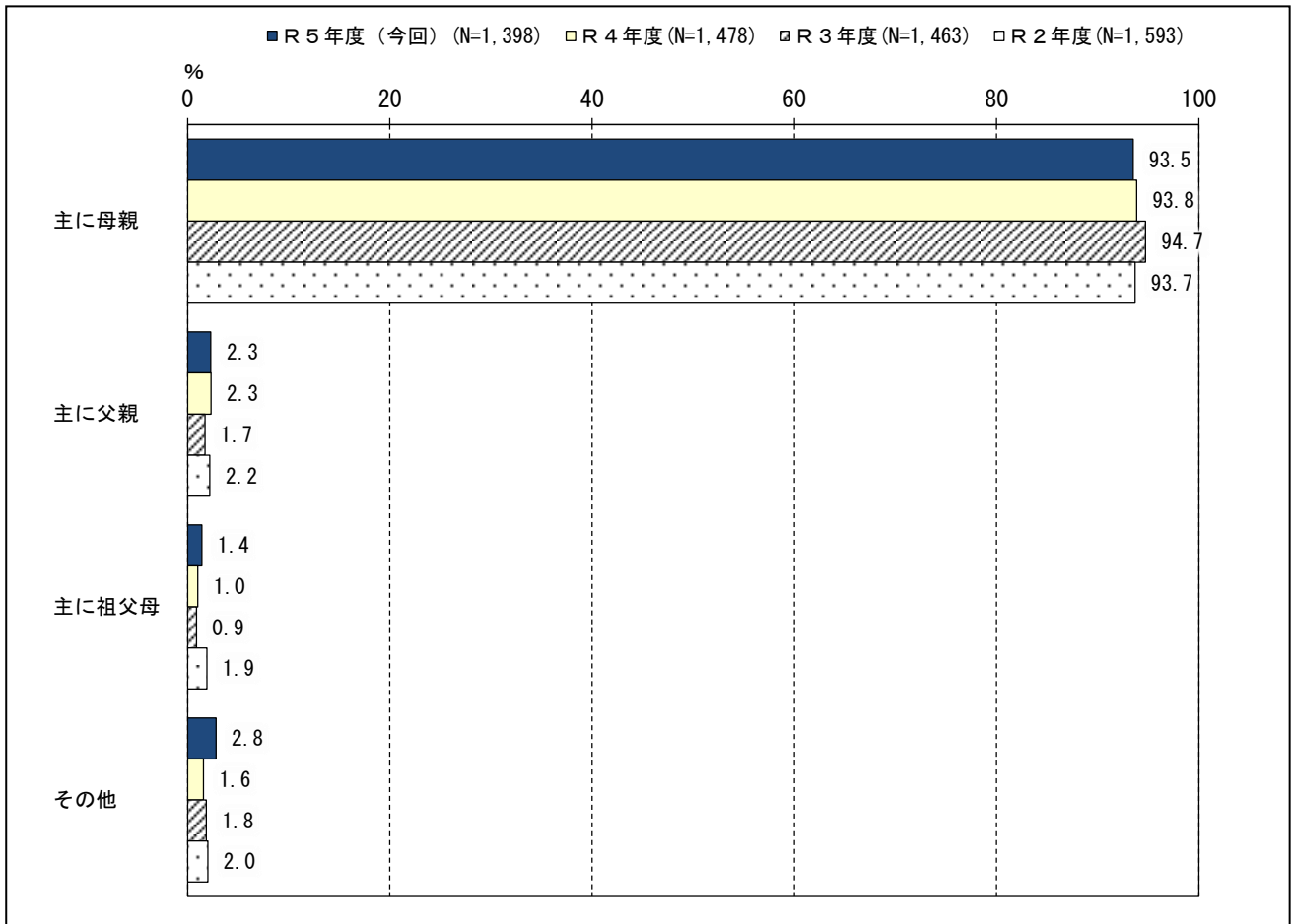


(2) こどもの身の周りの世話などを主にしている人 (問6)

お子さんの身の周りの世話などを主にしている方は、「主に母親」(93.5%)が最も高くなっており、過去の調査と同等の傾向となっています。

なお、「その他」には「父親・母親同じくらい」という記述もみられました。

こどもの身の周りの世話などを主にしている人

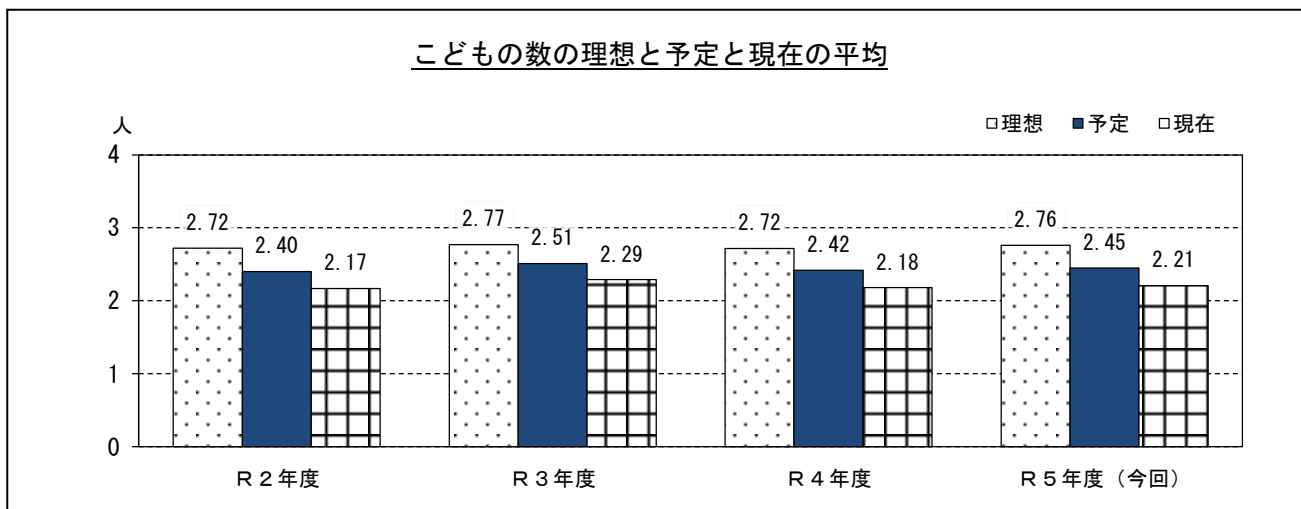
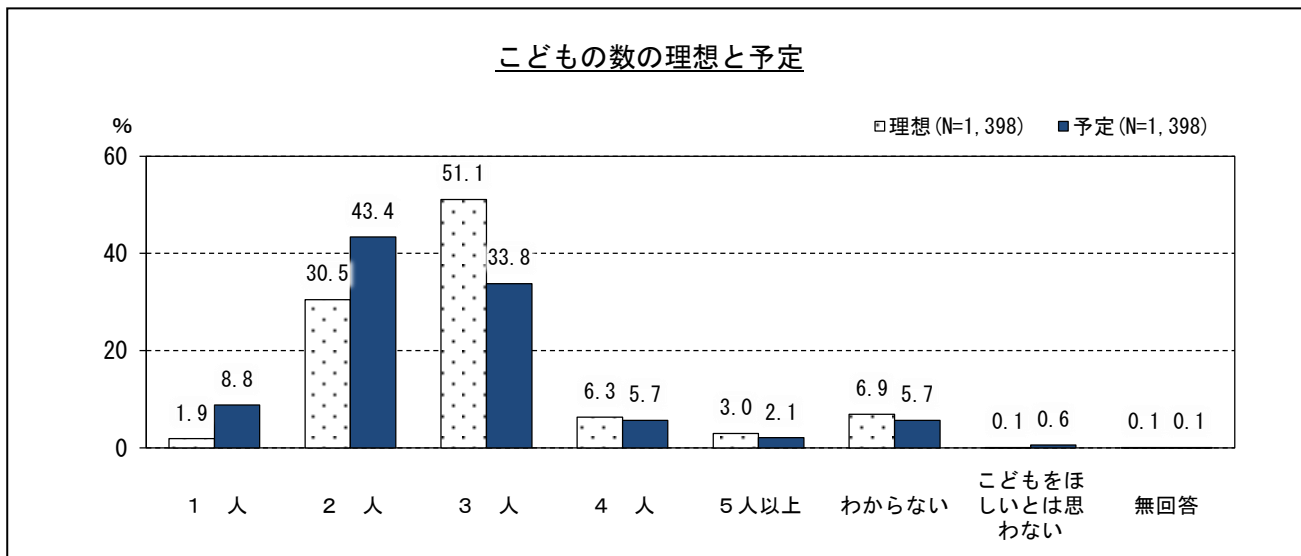


2. 少子化・子育てに対する意識について

(1) 理想とするこどもの数と実際に予定しているこどもの数（問7・問8）

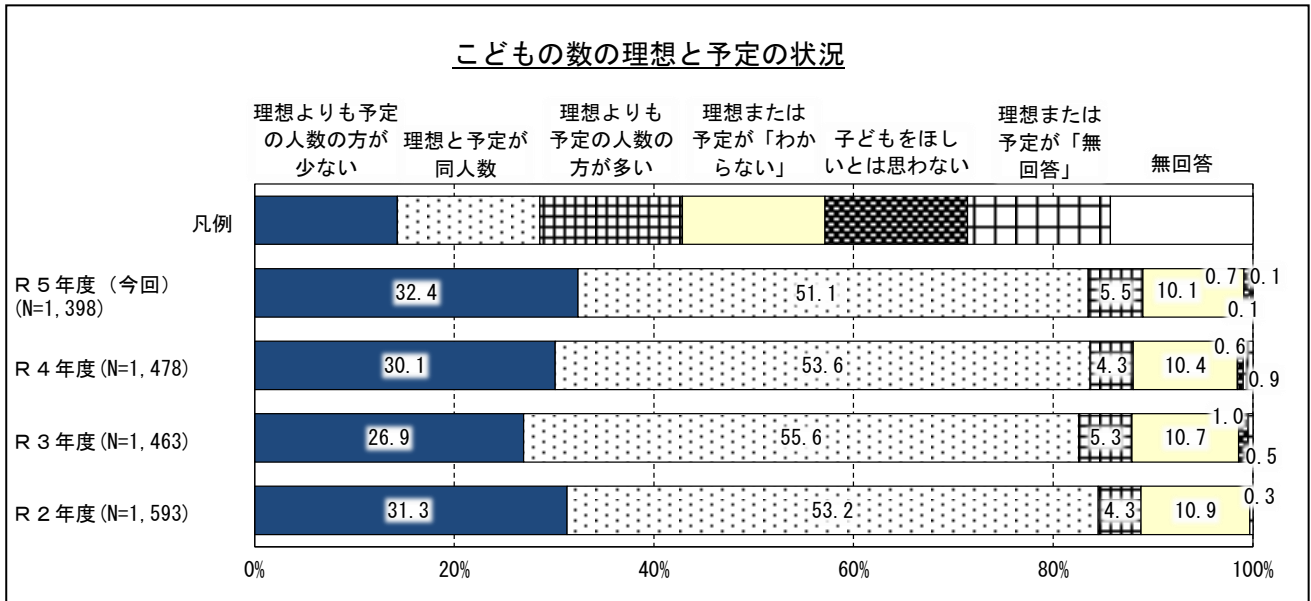
こどもの人数において、理想は「3人」（51.1%）、予定は「2人」（43.4%）が最も高くなっています。

理想のこどもの数の平均は2.76人、予定の平均は2.45人、現在の平均は2.21人となっています。



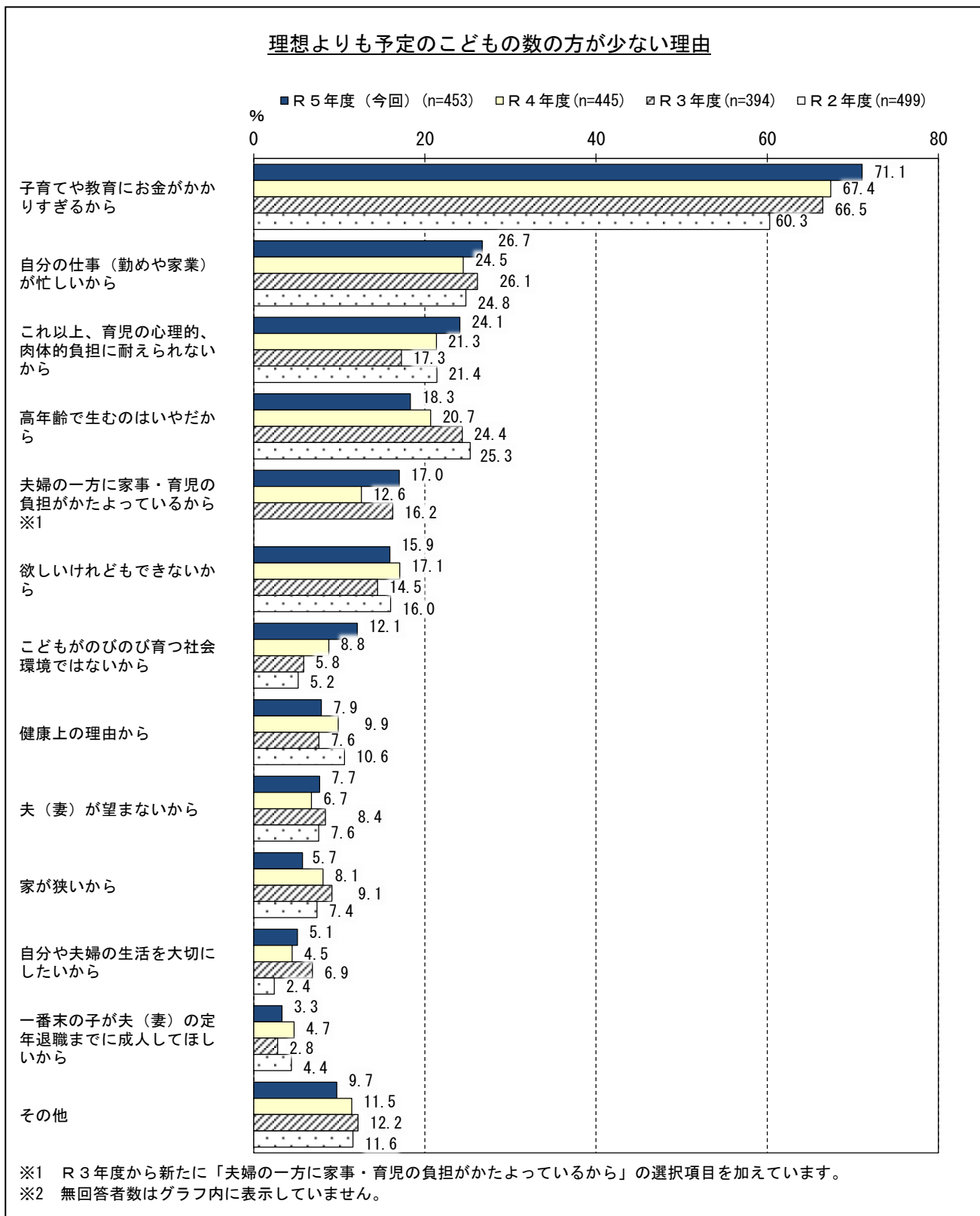
こどもの数については、「理想と予定が同人数」(51.1%)が最も高く、次いで「理想よりも予定の人数の方が少ない」(32.4%)となっています。

過去の調査と比較すると、R3年度以降「理想よりも予定の人数の方が少ない」の割合が高くなってきています。



(2) 理想よりも予定のこどもの数の方が少ない理由：複数回答（問9）

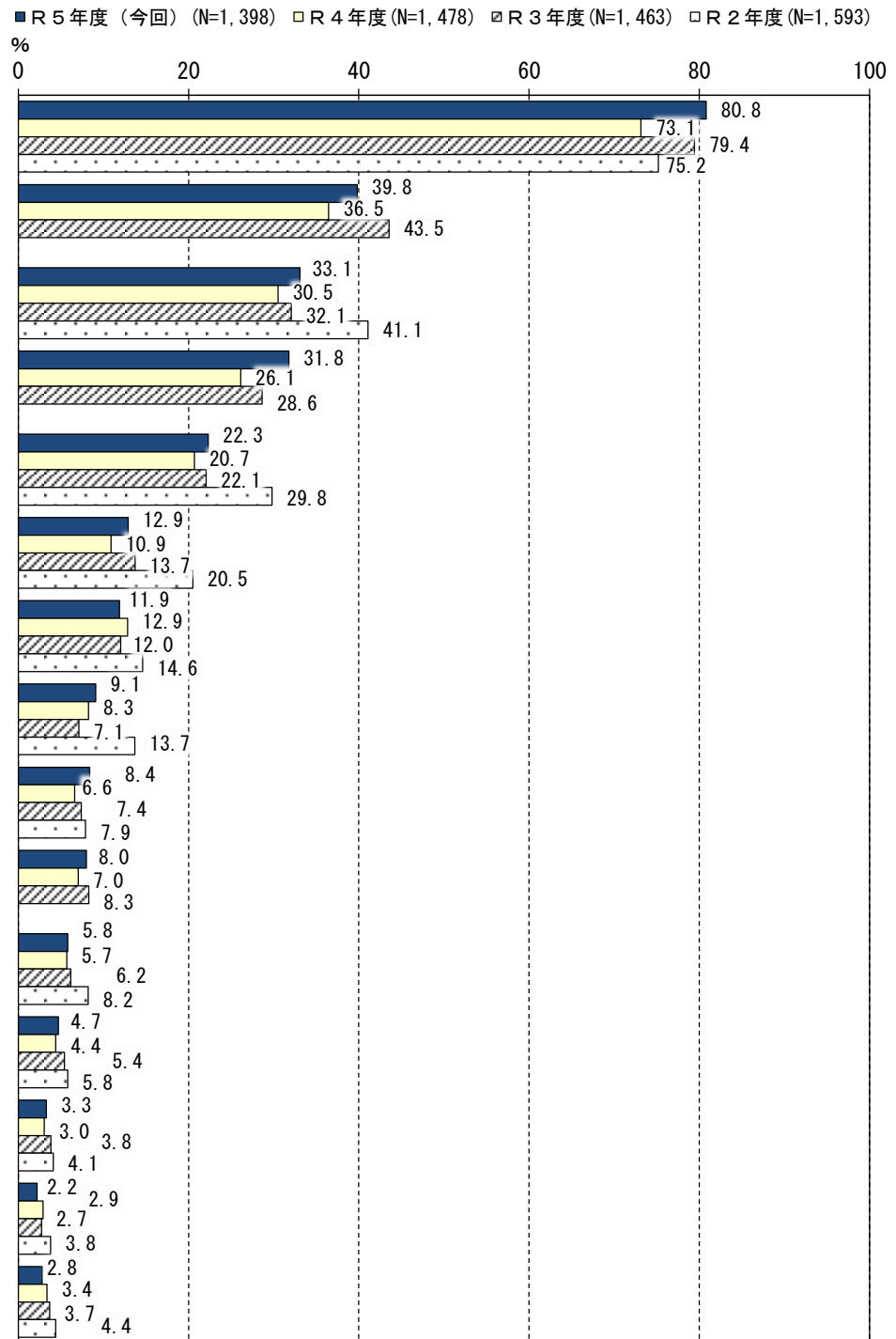
理想よりも予定のこどもの数が少ない理由として、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」（71.1%）が最も高く、次いで「自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから」（26.7%）、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」（24.1%）となっています。



(3) 理想とすることどもの数を実現するために必要なこと：複数回答（問10）

理想とすることどもの数を実現するために必要なこととして、「経済的な支援」（80.8%）が最も高く、次いで「配偶者との家事・育児の役割分担」（39.8%）、「保育所の充実をはじめとしたこどもを預かる事業の拡充」（33.1%）となっています。

理想とすることどもの数を実現するために必要なこと



※1 R3年度から新たに「配偶者との家事・育児の役割分担」「男女がともに家事・育児を担うことへの職場の理解、環境整備の促進」「不妊治療と仕事の両立に対する職場の理解、環境整備の促進」の選択項目を加えています。

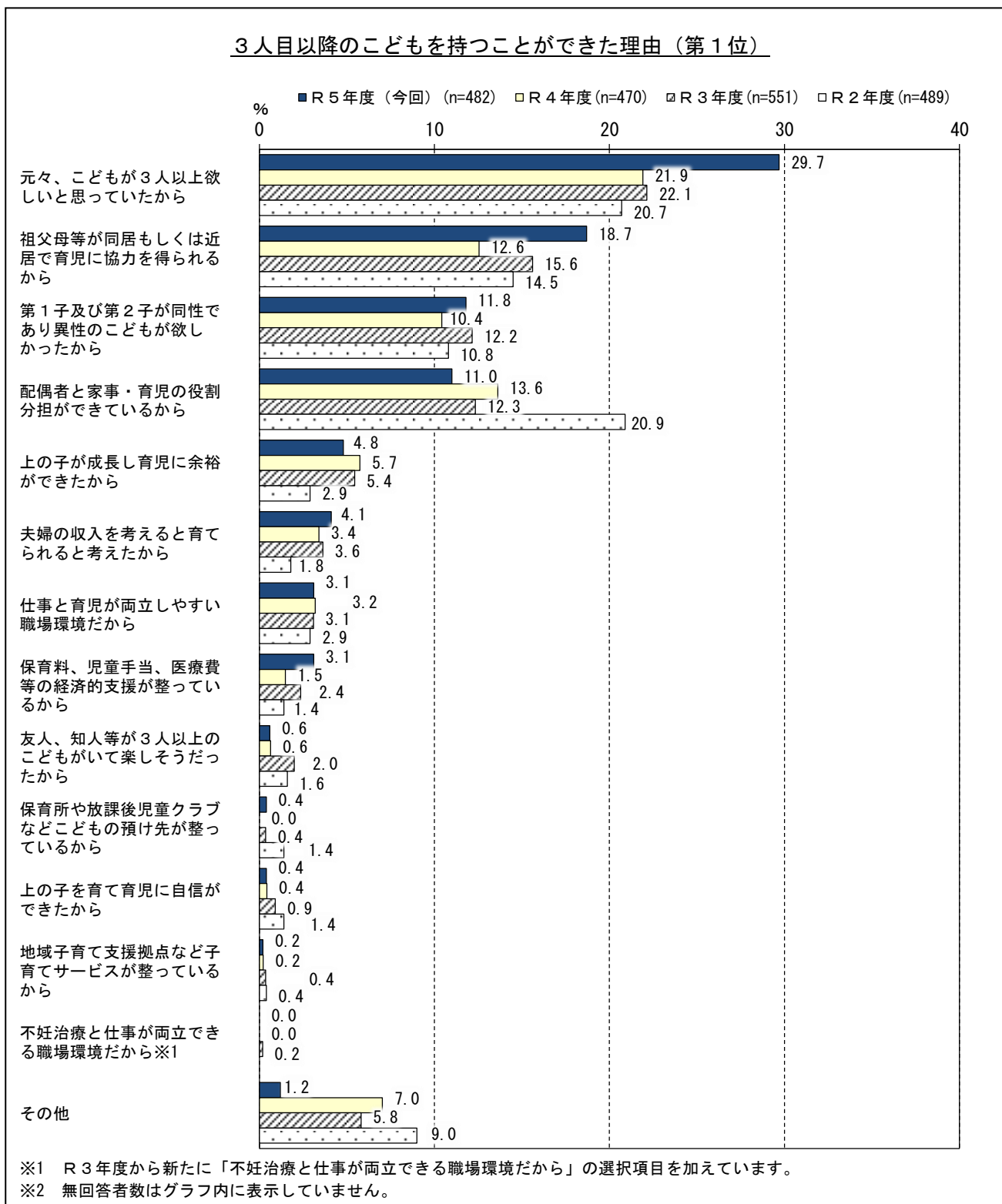
※2 無回答者数はグラフ内に表示していません。

(4) 3人目以降の子どもを持つことができた理由（問11）

①第1位

3人目以降の子どもを持つことができた理由の第1位は、「元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから」（29.7%）が最も高く、次いで、「祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから」（18.7%）、「第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから」（11.8%）となっています。

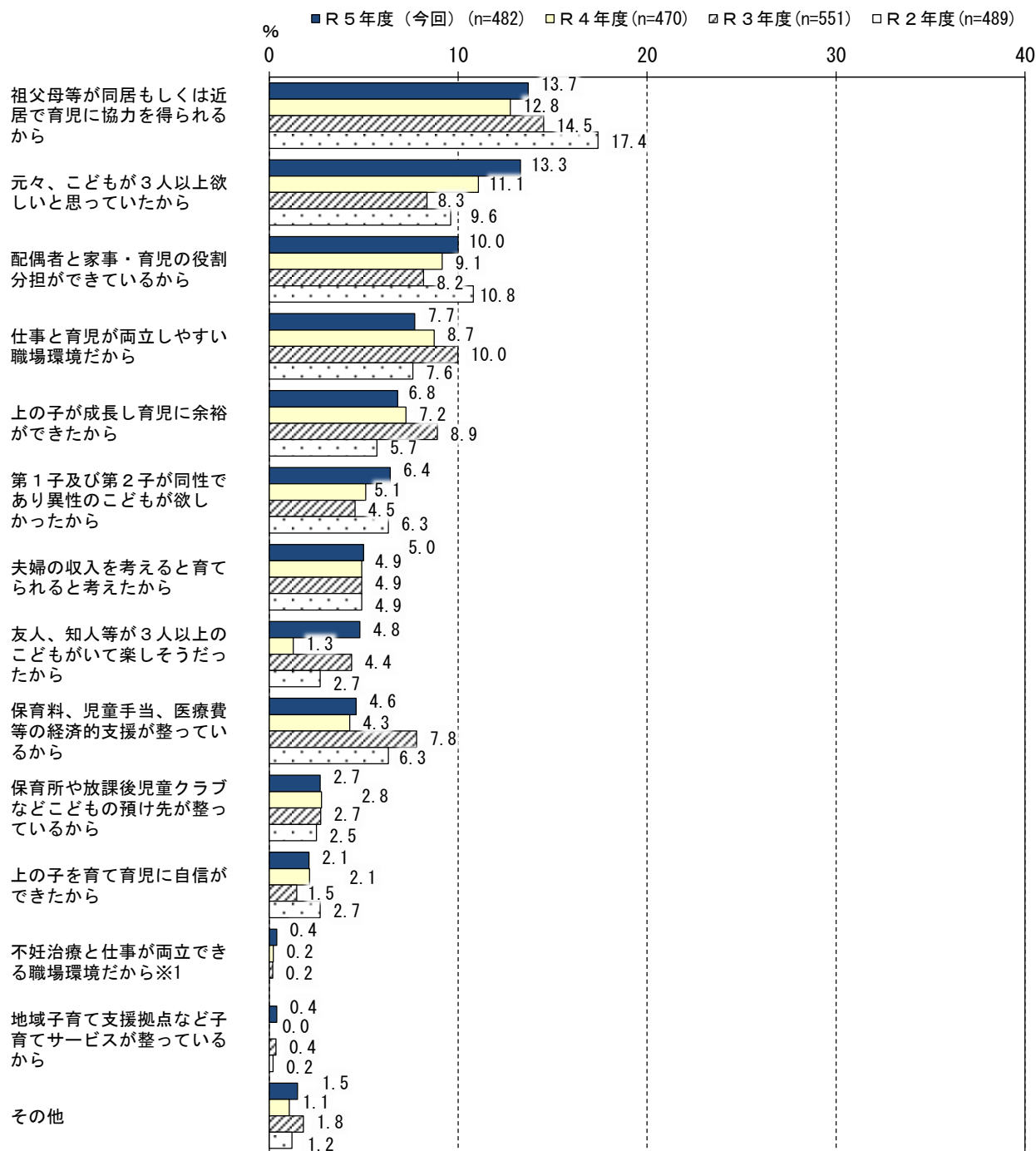
3人目以降の子どもを持つことができた理由（第1位）



②第2位

第2位の理由としては、「祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから」(13.7%)が最も高くなっています。

3人目以降のこどもを持つことができた理由（第2位）



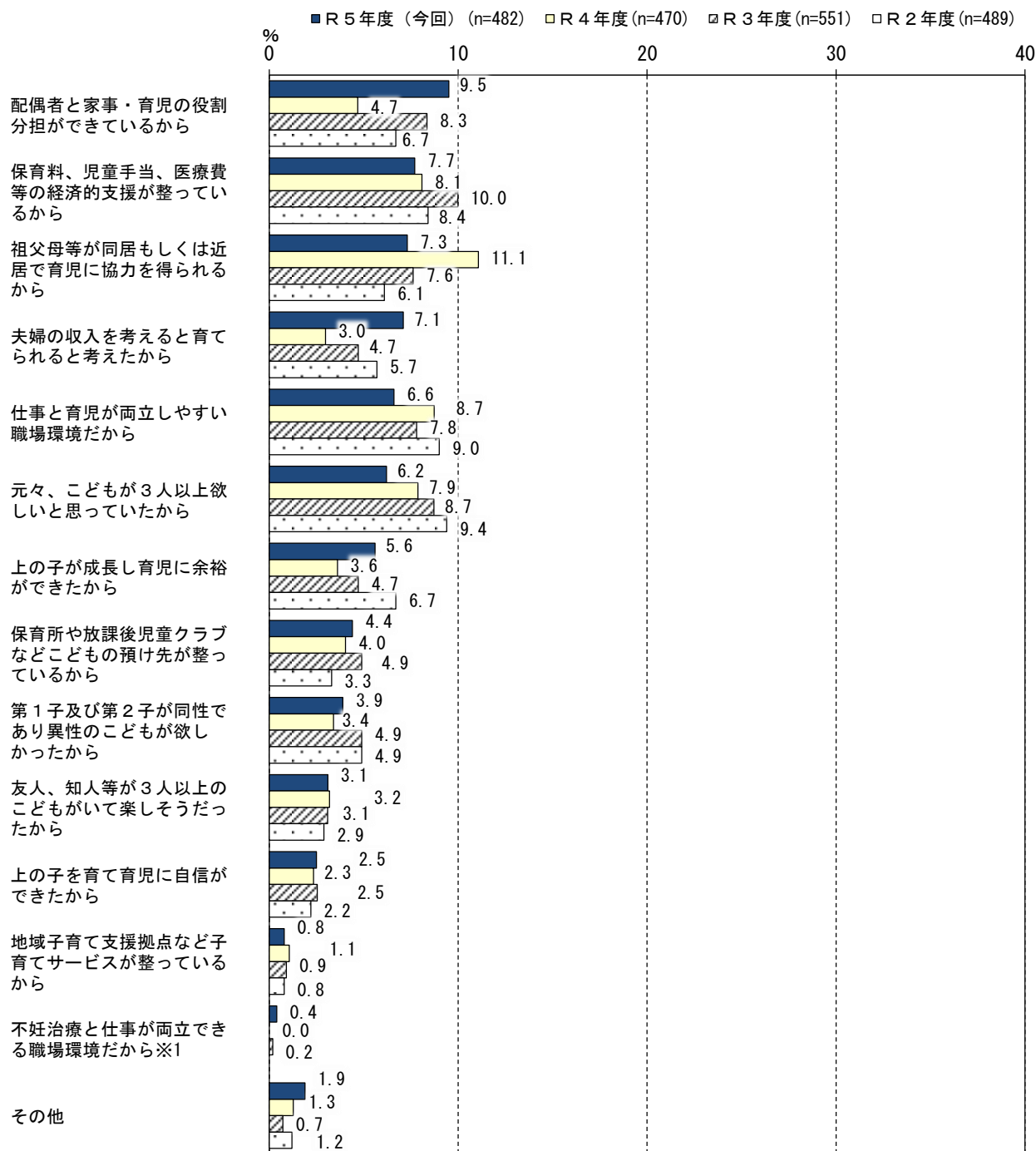
※1 R3年度から新たに「不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから」の選択項目を加えています。

※2 無回答者数はグラフ内に表示していません。

③第3位

第3位の理由については、「配偶者と家事・育児の役割分担ができているから」(9.5%)が最も高く、それ以外はどの項目も大きな差はみられませんでした。

3人目以降のこどもを持つことができた理由（第3位）

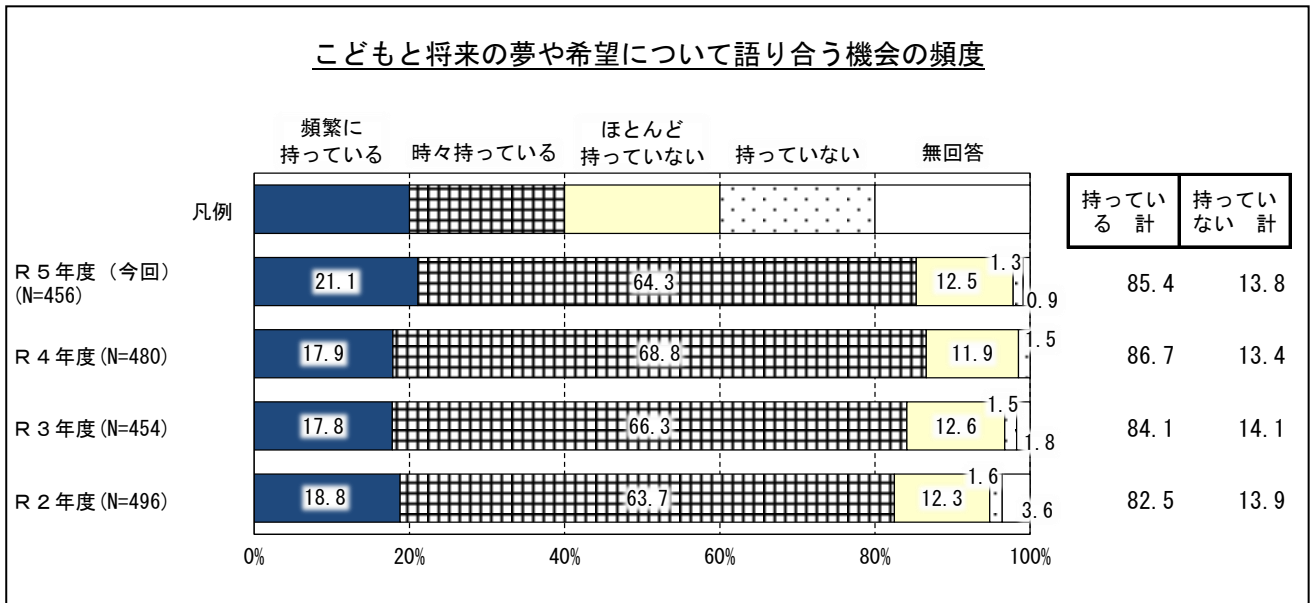


※1 R3年度から新たに「不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから」の選択項目を加えています。

※2 無回答者はグラフ内に表示していません。

(5) こどもと将来の夢や希望について語り合う機会の頻度（小学生：問 12）

お子さんと将来の夢や希望について語り合う機会を意識して持っている方（「頻繁に持っている」＋「時々持っている」）の割合は85.4%となっており、R4年度と同等の傾向となっています。

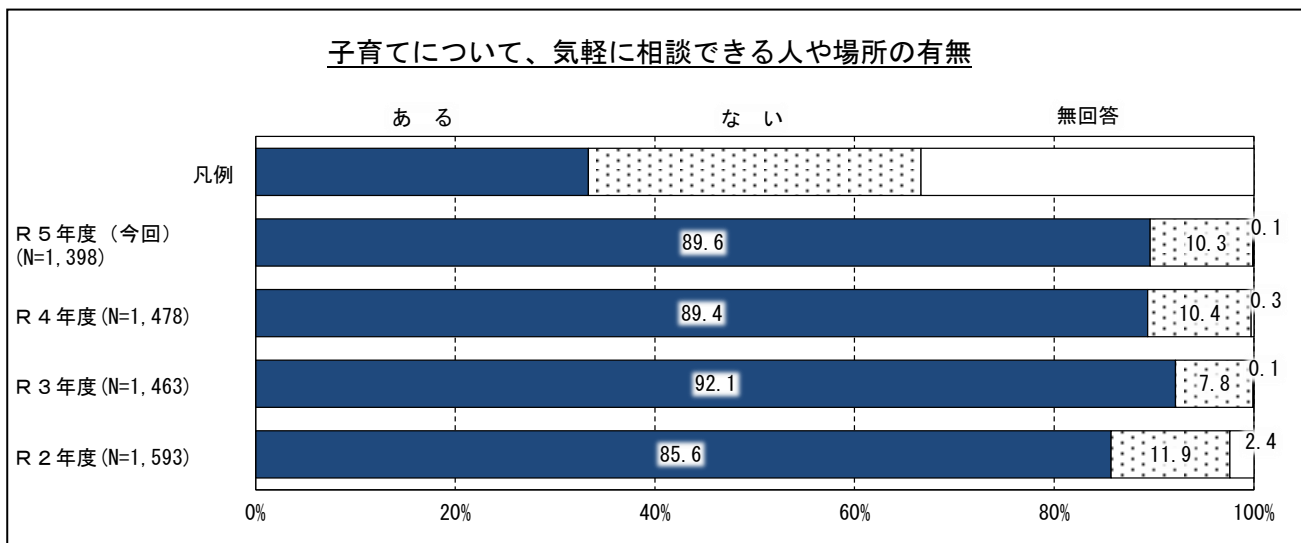
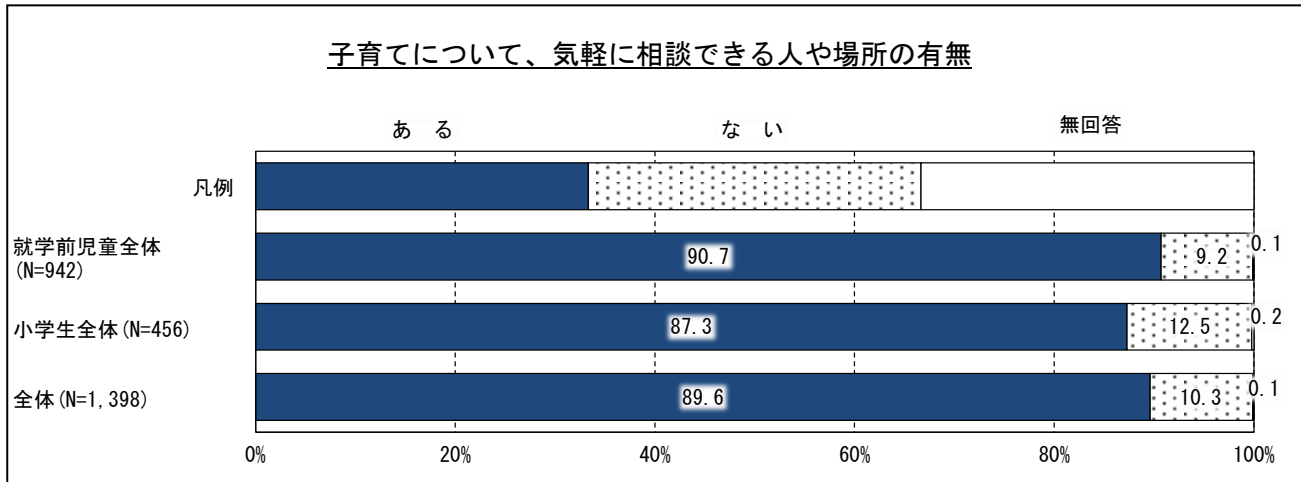


3. 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて

(1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所の有無（就学前児童：問 12、小学生問 13）

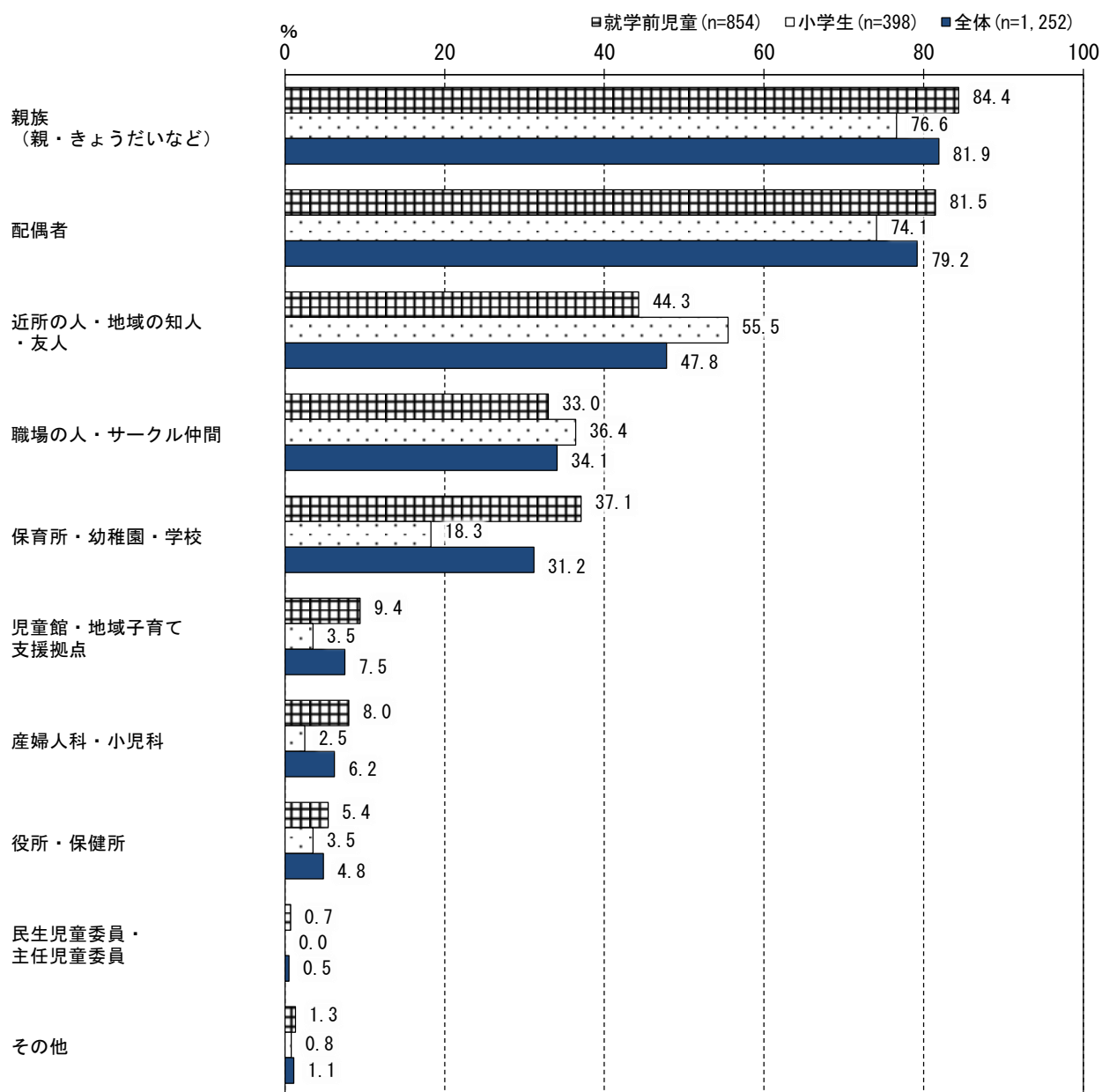
子育てについて気軽に相談できる人や場所において、「ある」（89.6%）、「ない」（10.3%）となっており、就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

過去の調査でも同等の傾向がみられ、9割近くの方が「ある」と回答しています。



子育てについての相談先としては、「親族（親・きょうだい）」（81.9%）が最も高く、次いで「配偶者」（79.2%）、「近所の人・地域の知人・友人」（47.8%）となっています。就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

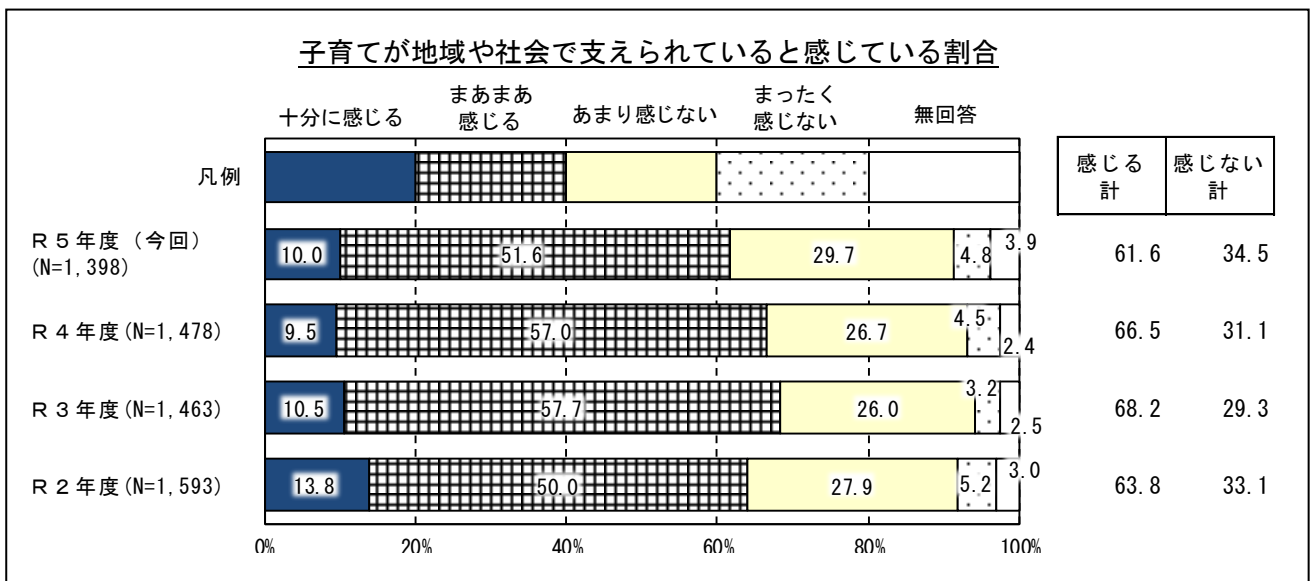
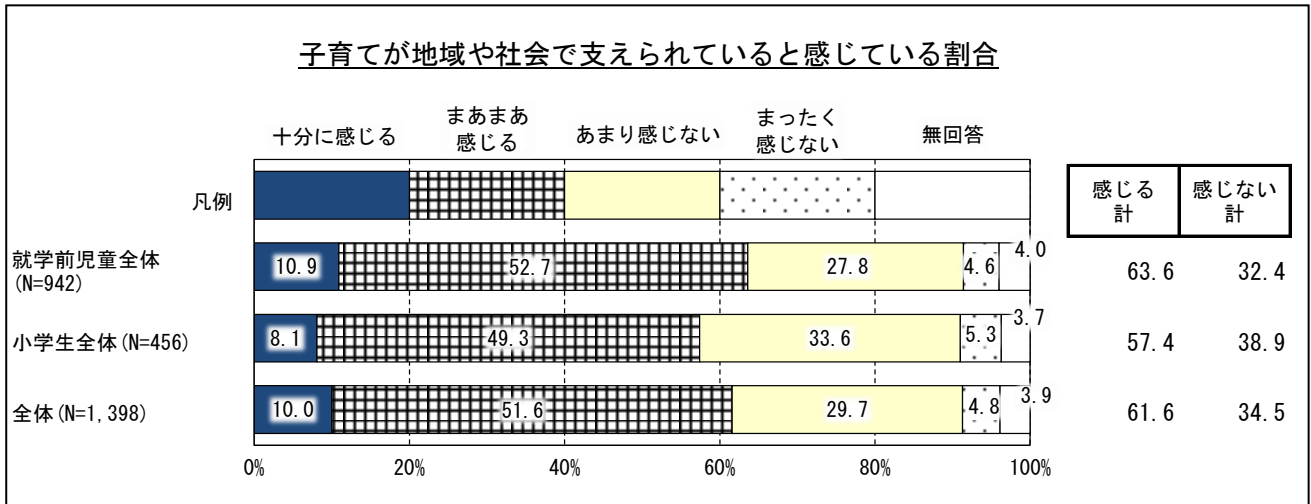
子育てについて、気軽に相談できる相談先



※無回答者数はグラフ内に表示していません。

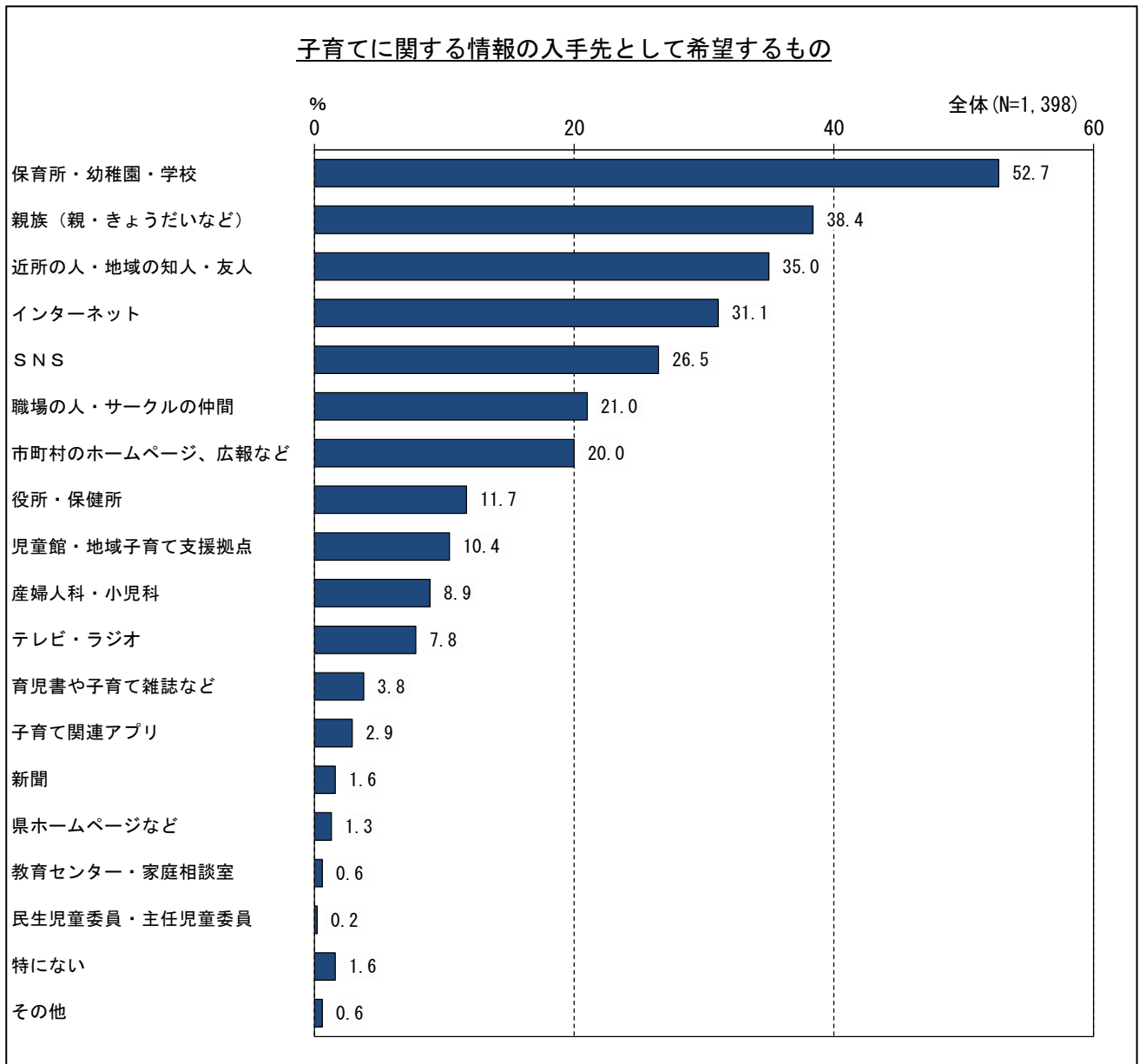
(2) 子育てが地域や社会で支えられていると感じている割合（就学前児童：問13、小学生問14）

子育てが地域や社会で支えられていると感じている方（「十分に感じる」＋「まあまあ感じる」）の割合は61.6%となっており、R3年度以降減少傾向となっています。また、就学前児童、小学生及び過去の調査でも同等の傾向がみられますが、「支えられていると感じている」と回答した割合は就学前では6割を超えている一方、小学生では6割未満となっています。



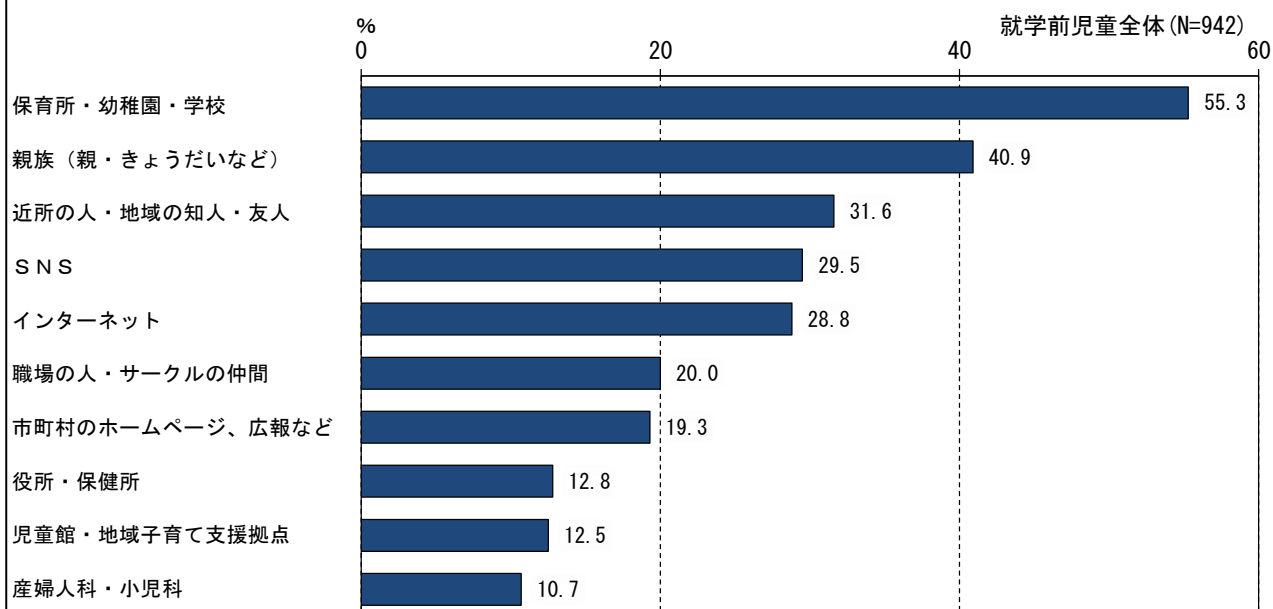
(3) 子育てに関する情報の入手先として希望するもの：複数回答（就学前児童：問 14、小学生問 15）

子育てに関する情報の入手先として希望するものについて、全体では「保育所・幼稚園・学校」(52.7%) が最も高く、次いで「親族（親・きょうだいなど）」(38.4%)、「近所の人・地域の知人・友人」(35.0%) となっています。

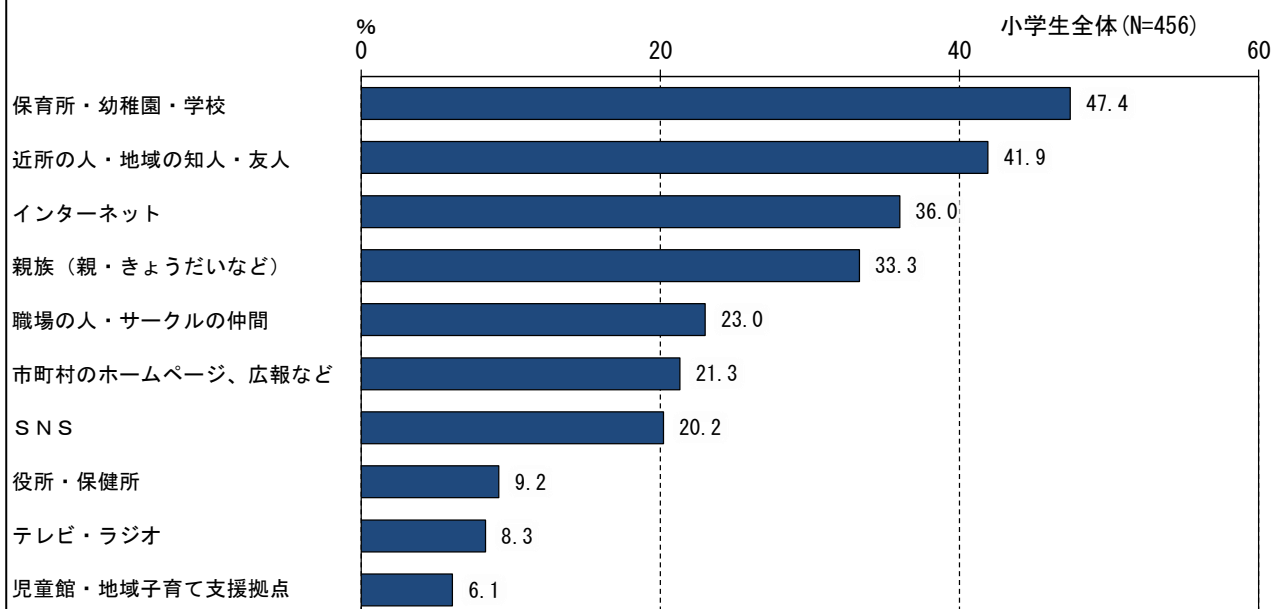


子育てに関する情報の入手先として希望するものについて、就学前児童、小学生ともに、「保育所・幼稚園・学校」（就学前：55.3%、小学生：47.4%）が最も高くなっています。

子育てに関する情報の入手先として希望するもの【上位10項目】（就学前児童）



子育てに関する情報の入手先として希望するもの【上位10項目】（小学生）



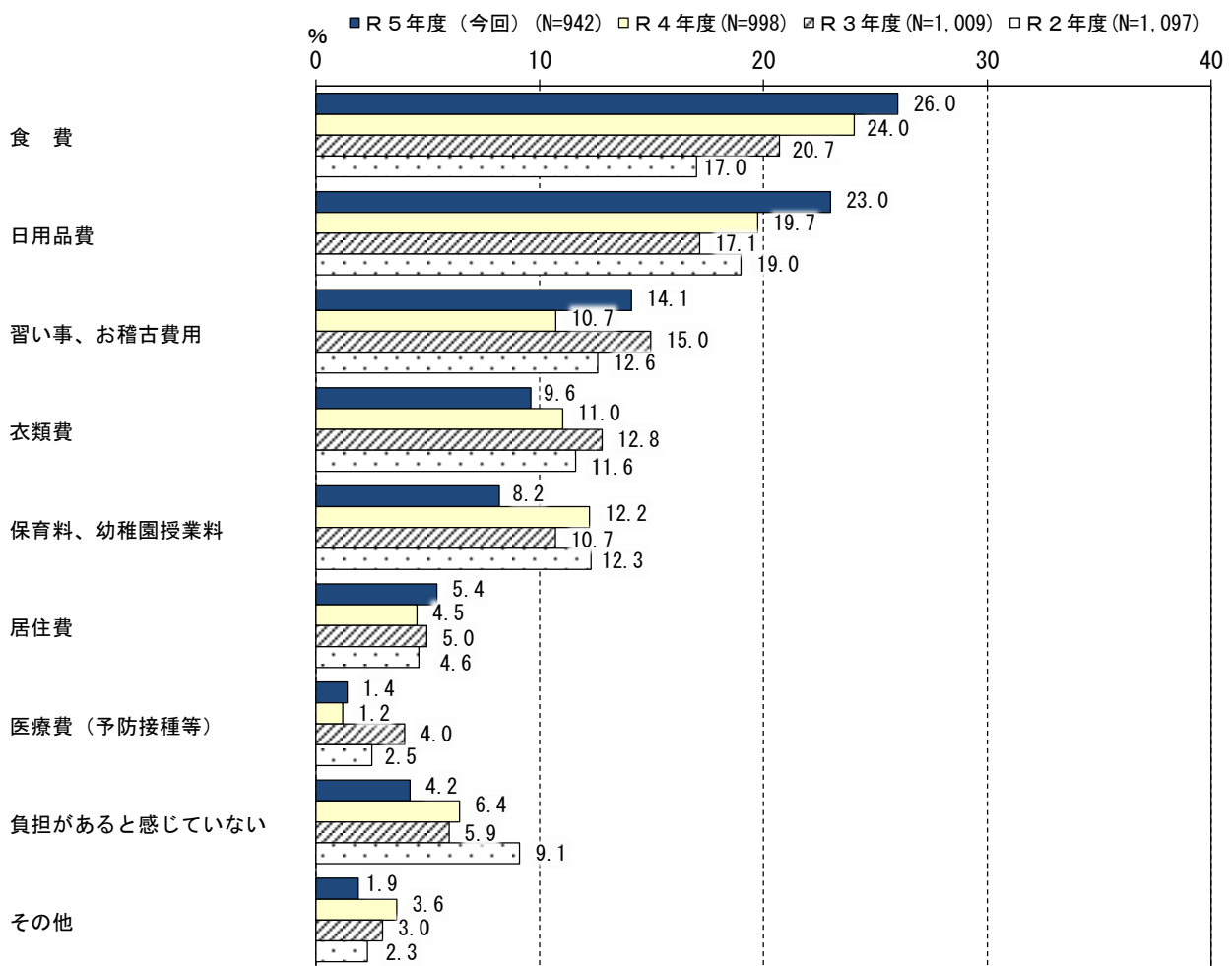
(4) 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの

(就学前児童：問 17、小学生問 18)

子育てにかかる費用において最も負担が大きいと感じているものについて、就学前児童では「食費」(26.0%)が最も高く、次いで「日用品費」(23.0%)、「習い事、お稽古費用」(14.1%)となっています。

過去の調査と比較すると「食費」、「日用品費」、「習い事、お稽古費用」の割合はR4年度より高くなっている一方、「衣類費」、「保育料、幼稚園授業料」は低くなっています。

子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの（就学前児童）

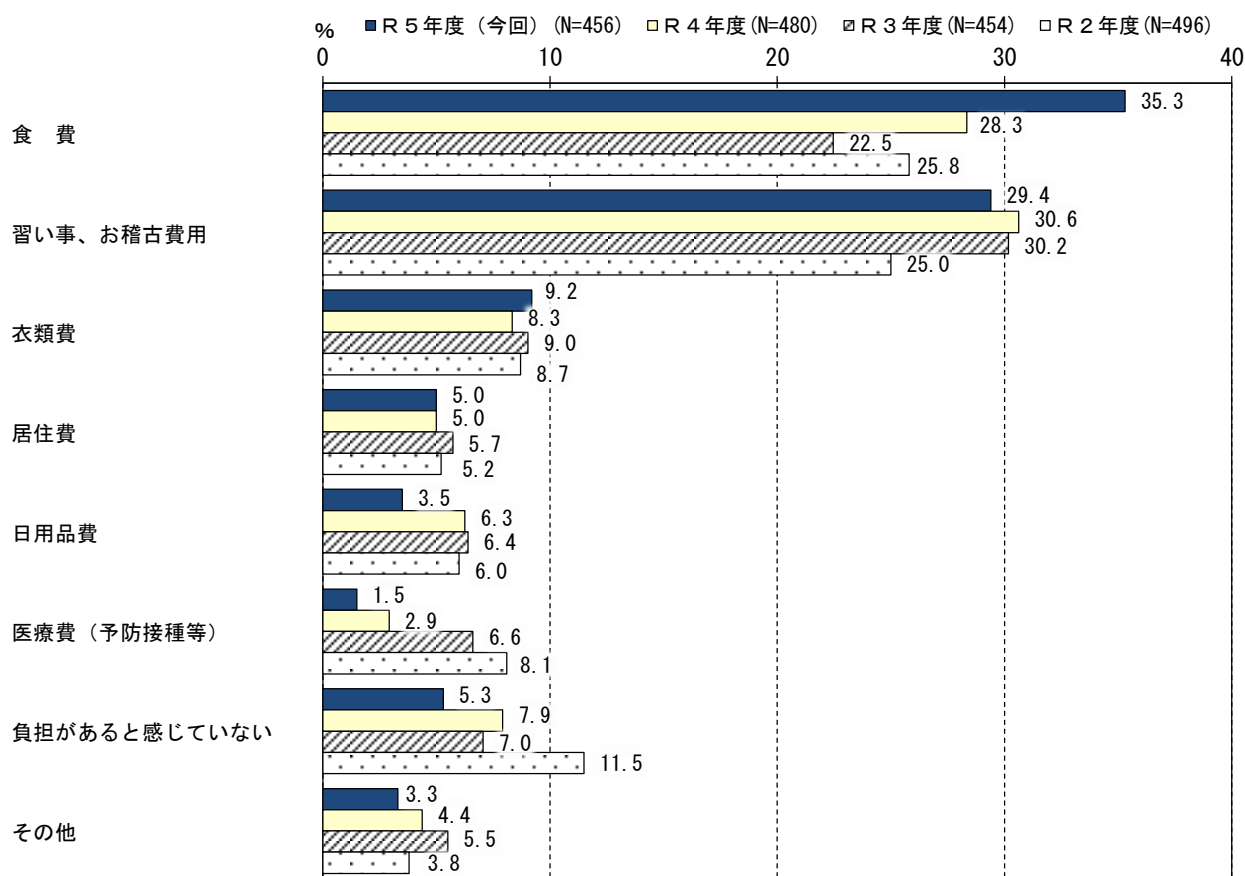


※無回答者数はグラフ内に表示していません。

子育てにかかる費用において最も負担が大きいと感じているものについて、小学生では「食費」(35.3%)が最も高く、次いで「習い事、お稽古費用」(29.4%)、「衣類費」(9.2%)となっています。

R4年度と比較すると、「食費」の割合は7ポイント高くなっています。

子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの（小学生）

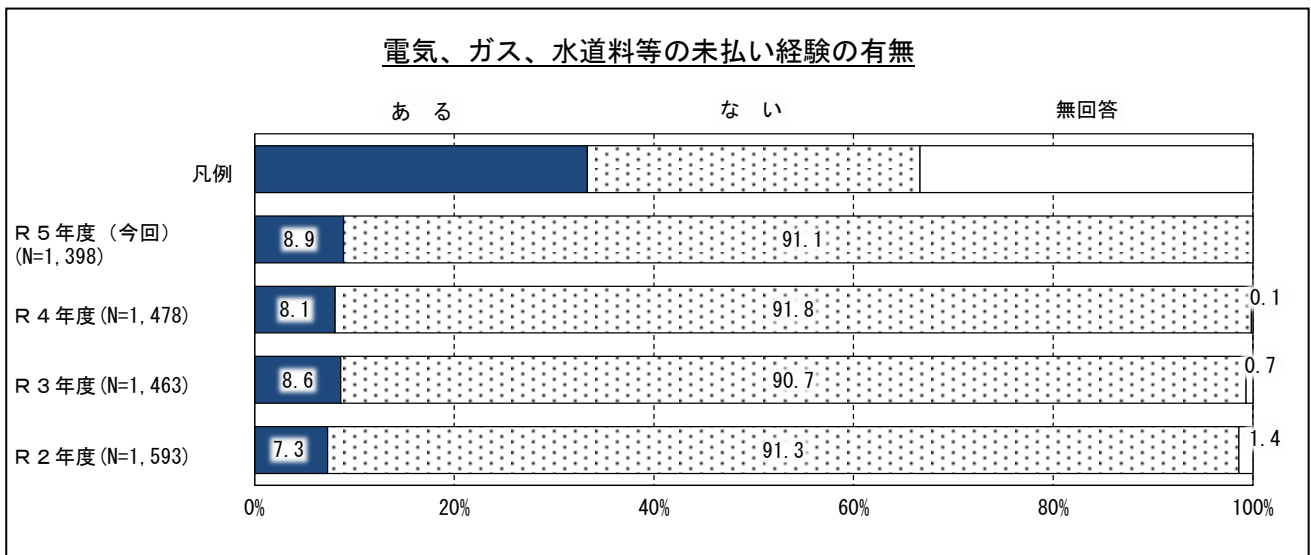
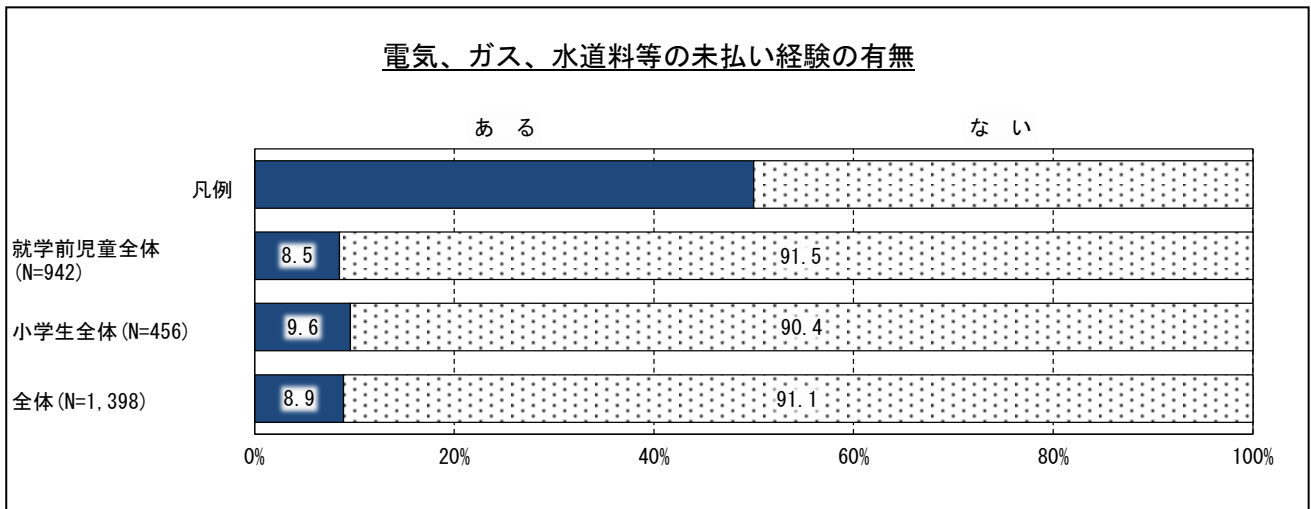


※無回答者数はグラフ内に表示していません。

(5) 電気、ガス、水道料等の未払い経験の有無 (就学前児童：問 18、小学生問 19)

お子さんが生まれてからこれまでに電気、ガス、水道料等の未払い経験が「ある」(8.9%)、「ない」(91.1%)となっており、就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

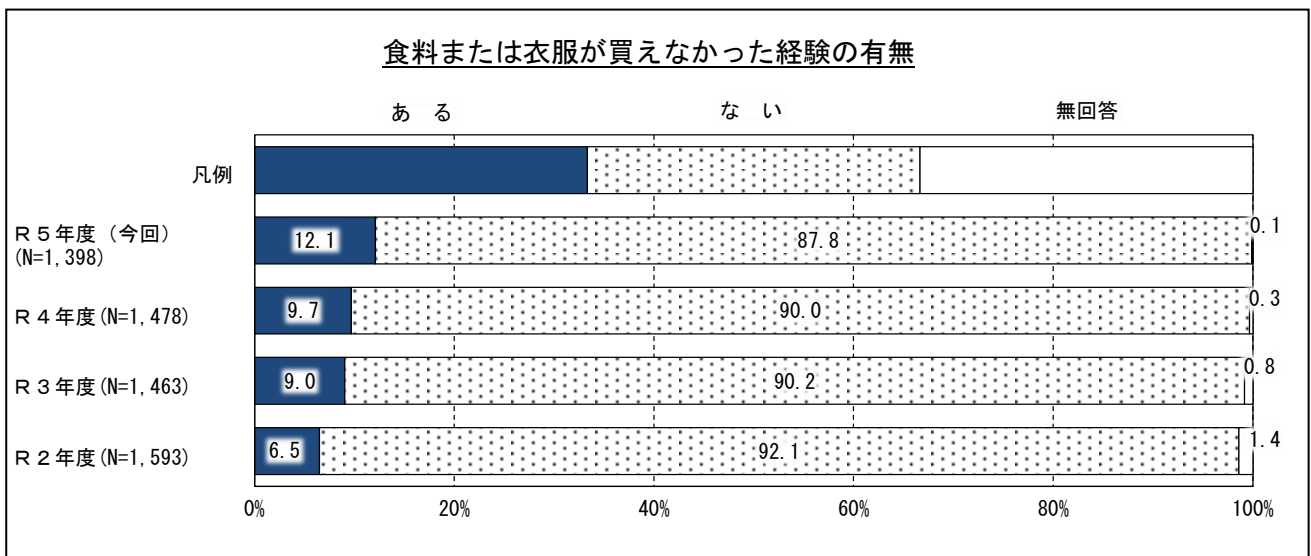
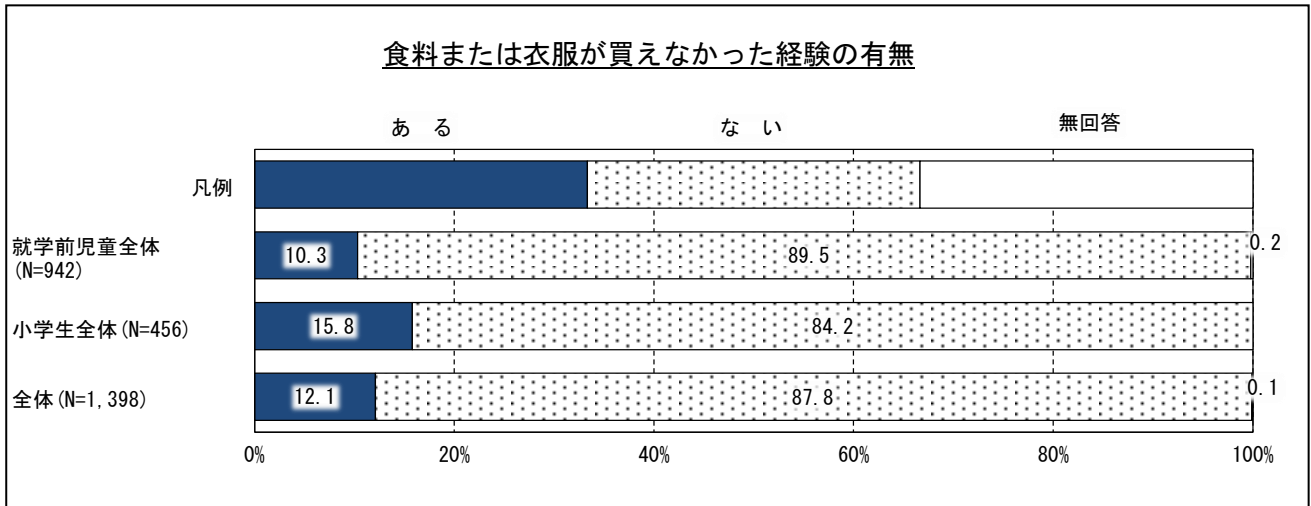
過去の調査でも同等の傾向がみられ、9割の方が「ない」と回答しています。



(6) 食料または衣服が買えなかった経験の有無 (就学前児童：問 19、小学生問 20)

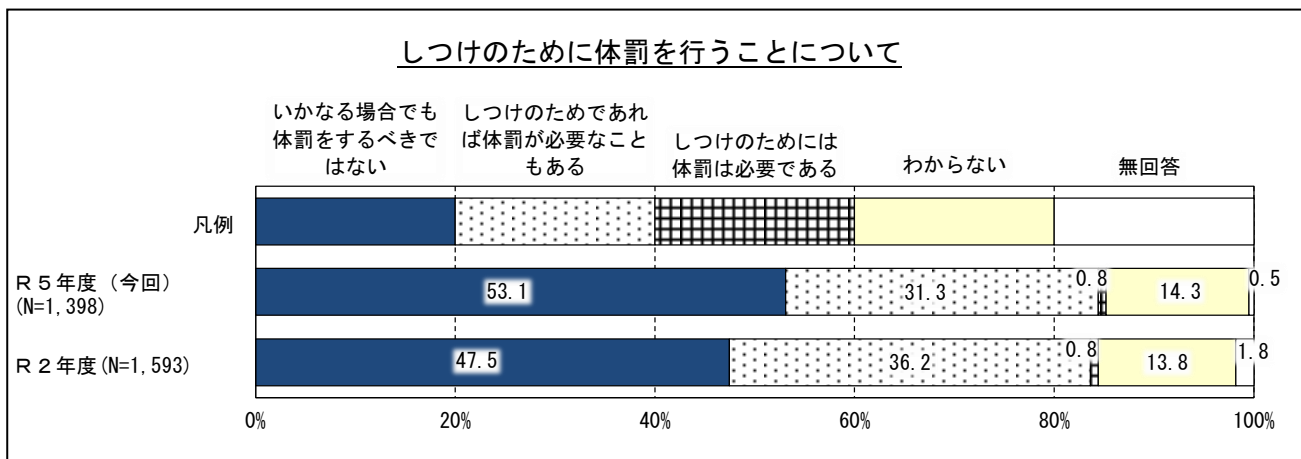
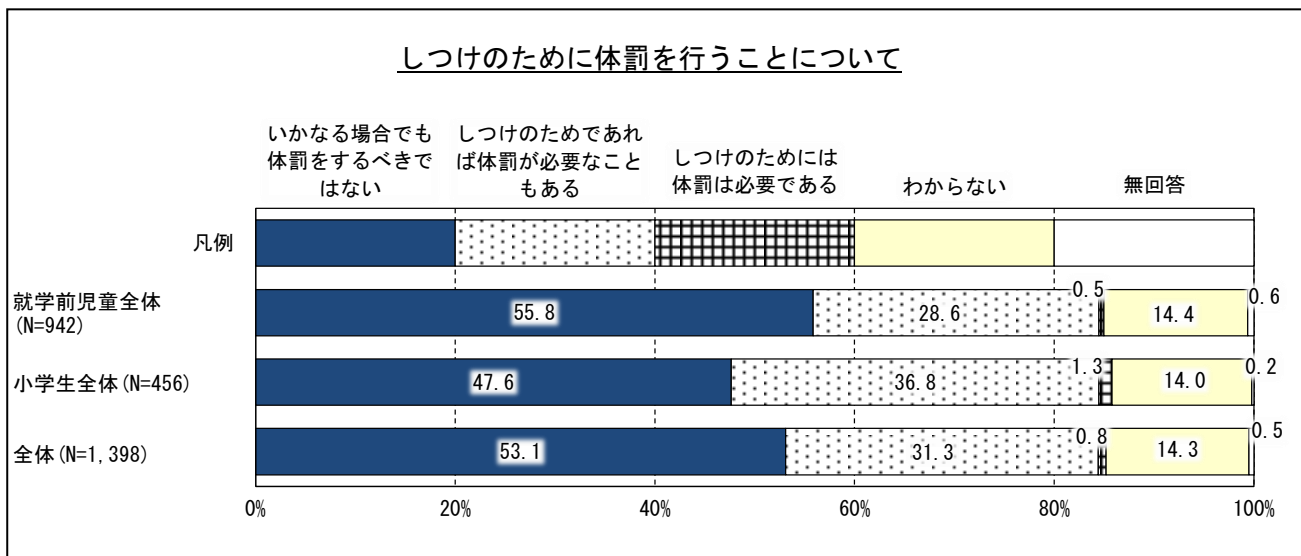
お子さんが生まれてからこれまでに食料または衣服が買えなかったことが「ある」(12.1%)、「ない」(87.8%)となっています。小学生の「ある」の割合が15.8%となっており、就学前児童(10.3%)よりも5.5ポイント高くなっています。

過去の調査と比較すると、「ある」と回答した割合が増加傾向で、今回は1割を超えています。



(7) しつけのために体罰を行うことについて (就学前児童：問 20、小学生問 21)

しつけのために体罰を行うことについては、「いかなる場合でも体罰をするべきではない」が 53.1%、「しつけのためであれば体罰が必要なこともある」が 31.3%となっています。R 2年度と比べると「いかなる場合でも体罰をするべきではない」は 5.6 ポイント増加しています。

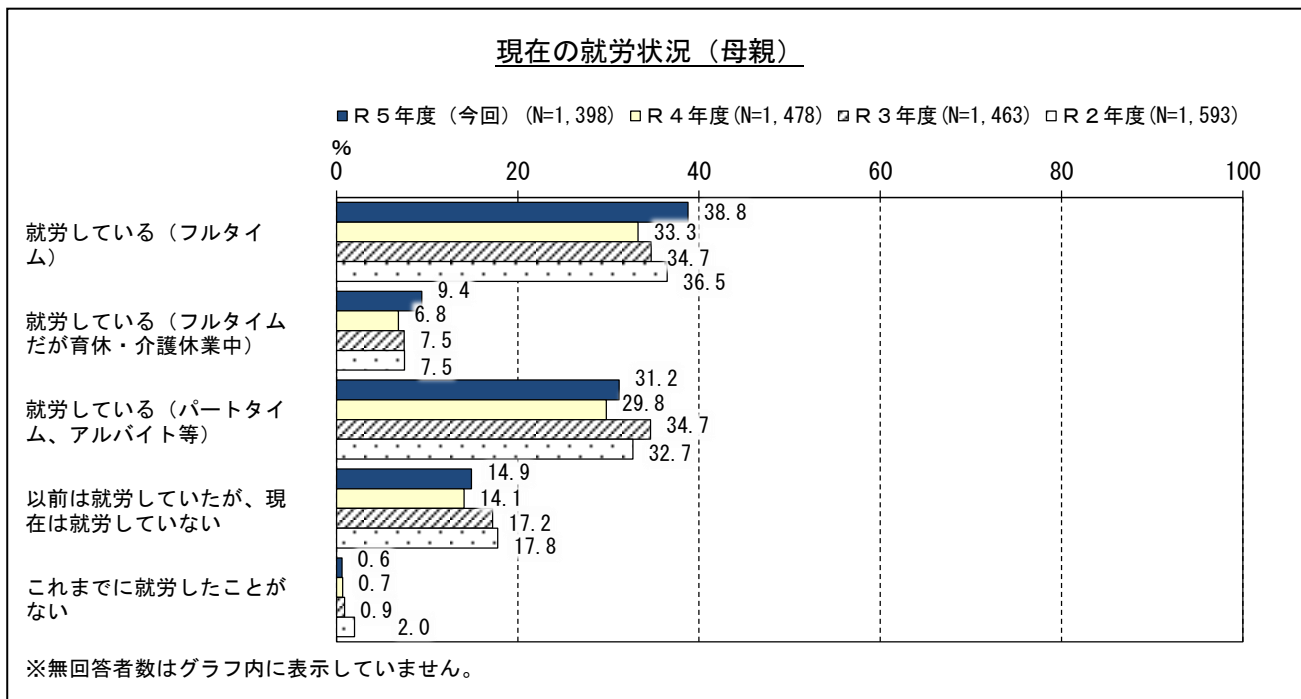
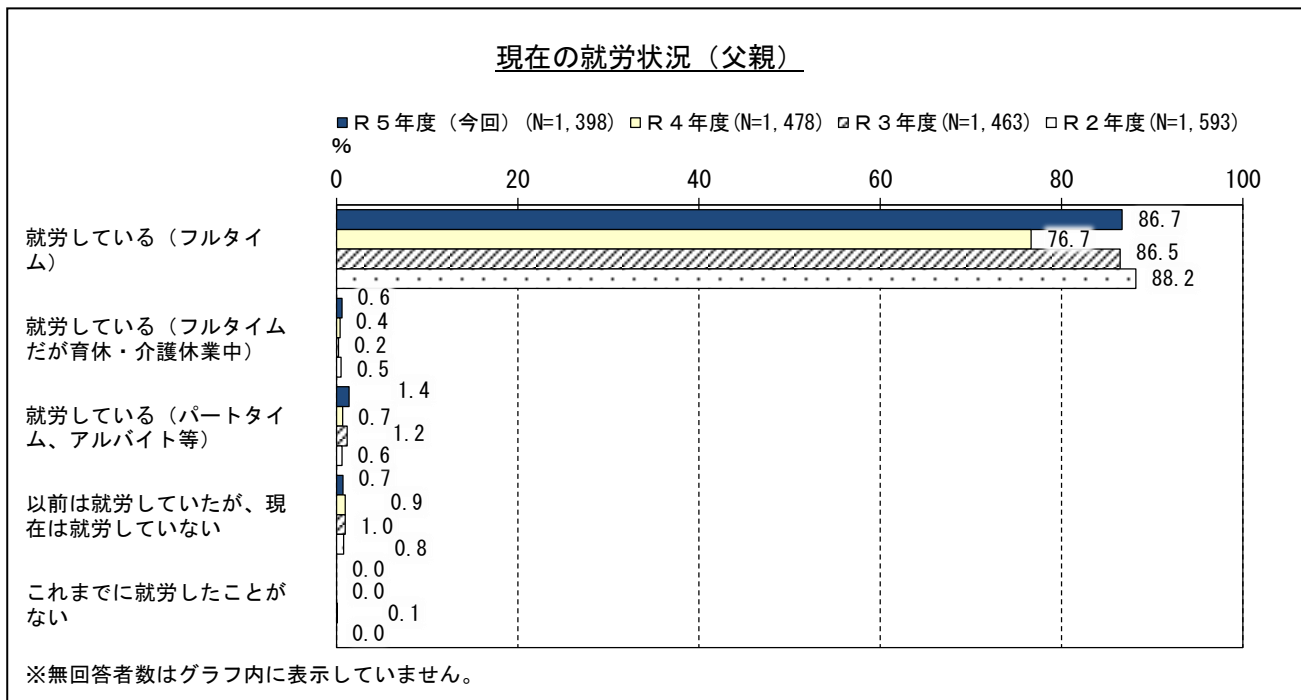


4. 子育てと仕事の両立について

(1) 現在の就労状況（就学前児童：問 21、小学生問 22）

父親の就労状況は「就労している（フルタイム）」（86.7%）が突出して最も高くなっています。

母親の就労状況は「就労している（フルタイム）」（38.8%）が最も高く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」（31.2%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（14.9%）となっており、ともに過去の調査との比較でも同等の傾向となっています。

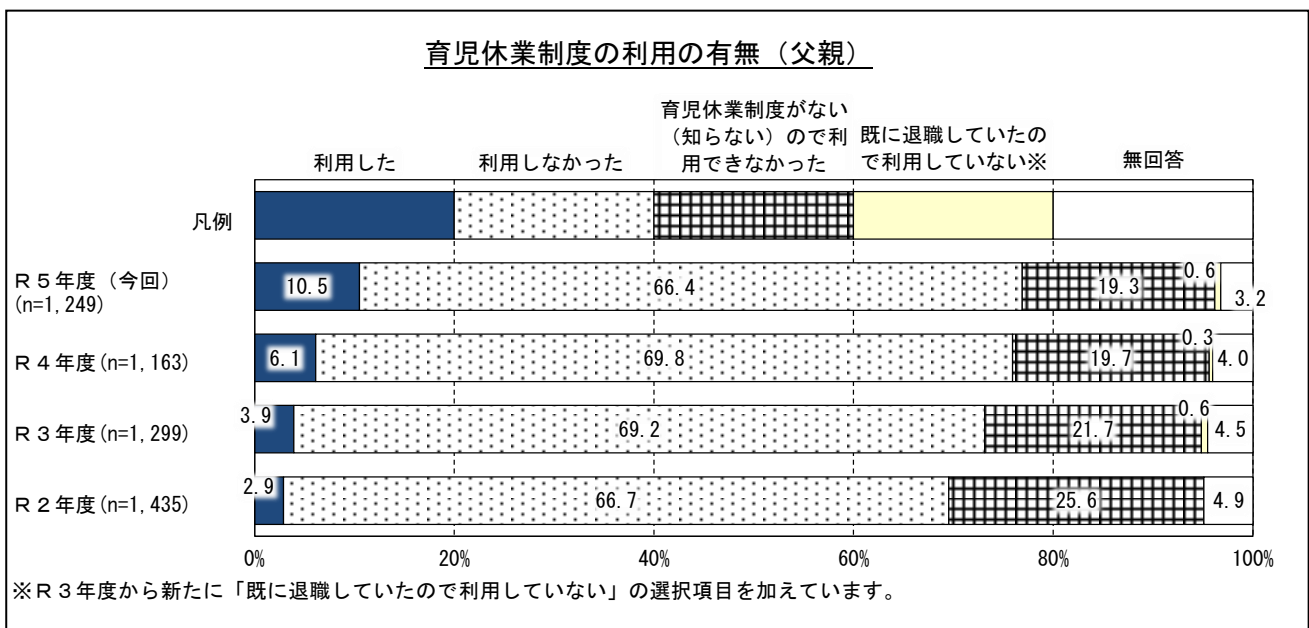
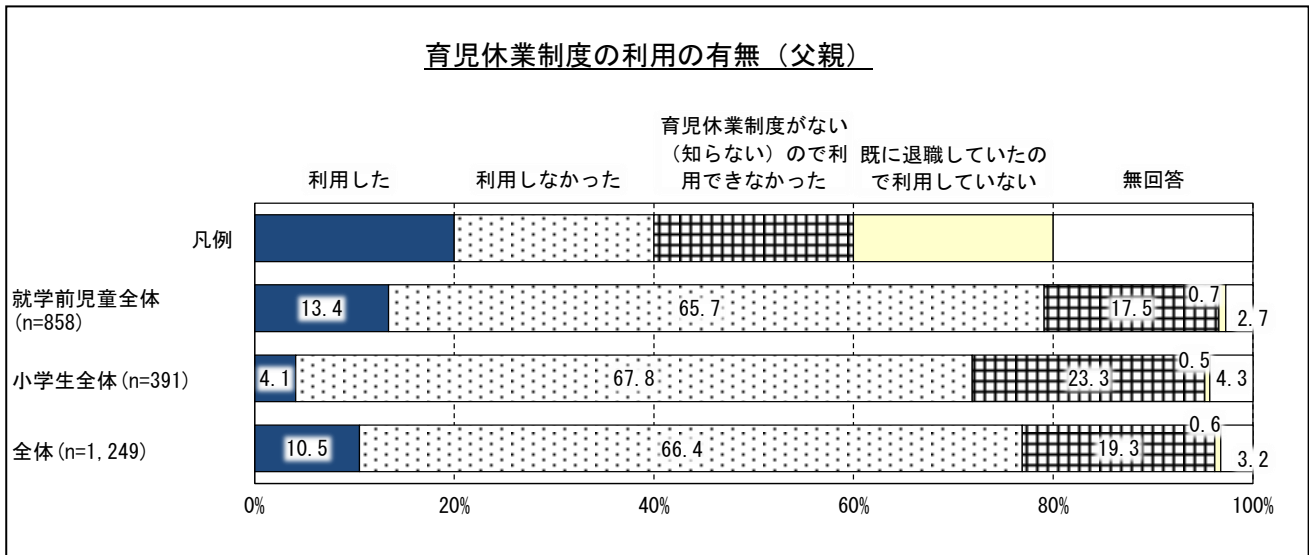


(2) 育児休業制度および育児短時間勤務制度の利用状況（就学前児童：問 22、小学生問 23）

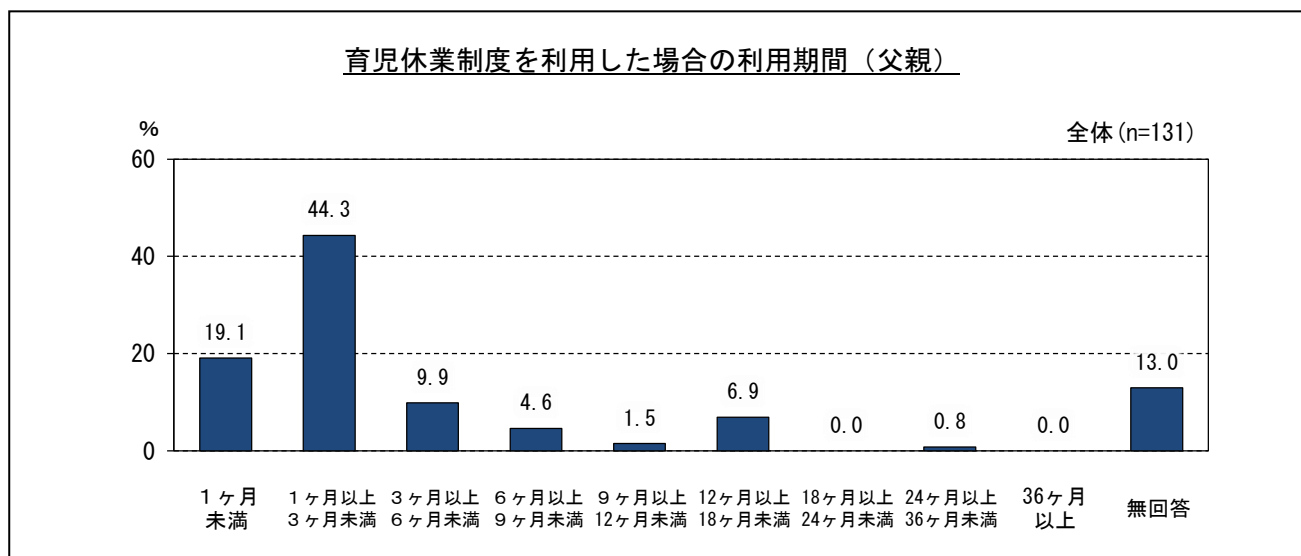
①父親・育児休業

父親では、育児休業制度を「利用しなかった」（66.4%）が最も高く、次いで「育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった」（19.3%）となっており、就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

過去の調査と比較すると、「利用した」の割合が増加傾向で、1割を超えていることから、徐々に育児休業制度の利用度が高くなっていることがうかがえます。



父親で育児休業制度を「利用した」と回答した方の利用期間をみると、「1ヶ月以上3ヶ月未満」(44.3%)が最も高く、次いで「1ヶ月未満」(19.1%)、「3ヶ月以上6ヶ月未満」(9.9%)となっています。

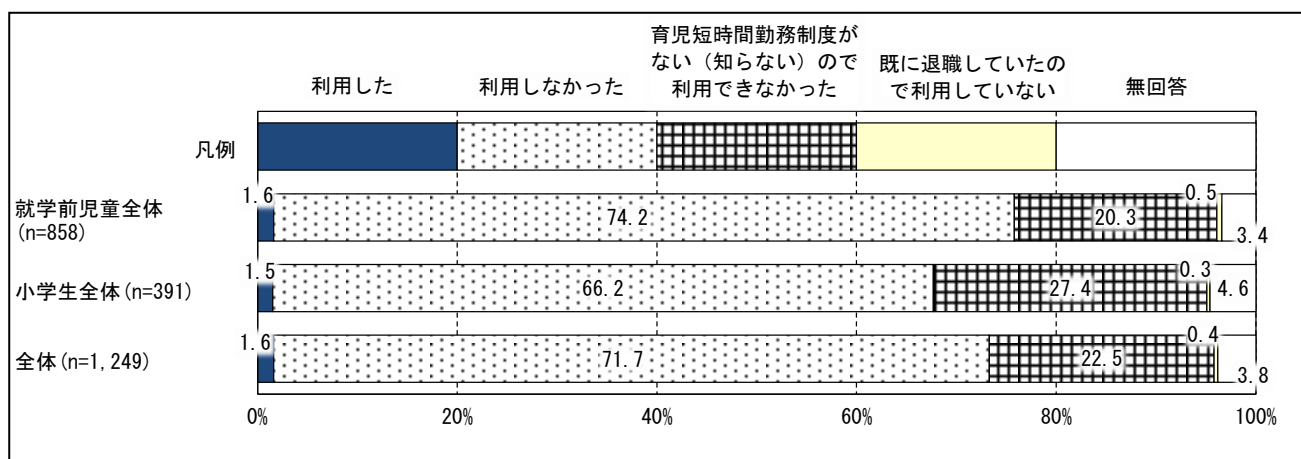


②父親・育児短時間勤務

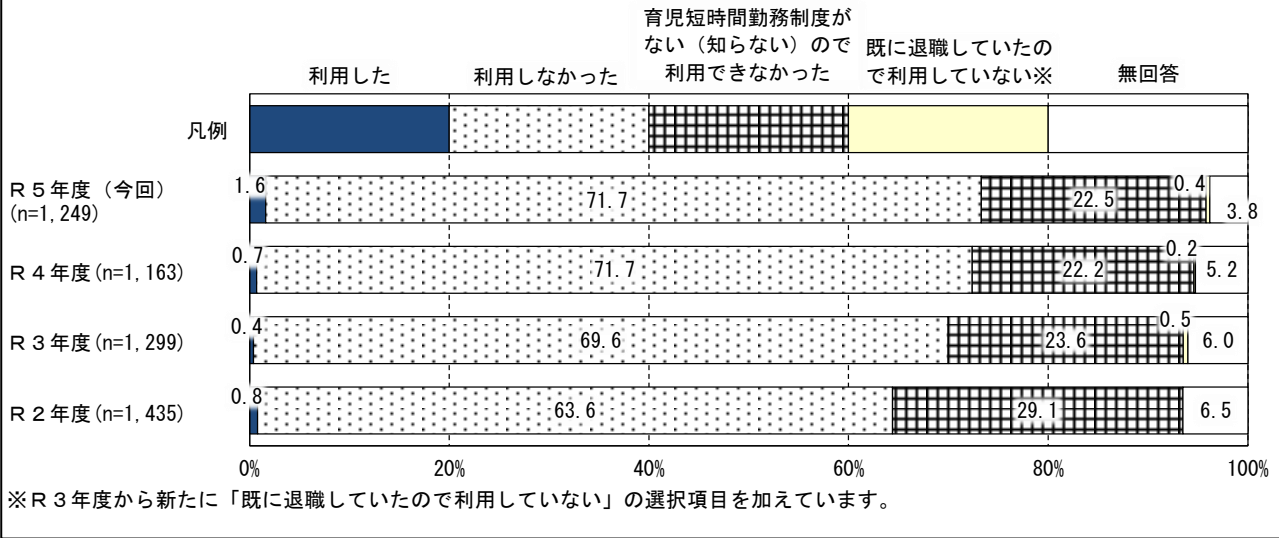
父親では、育児短時間勤務制度を「利用しなかった」(71.7%)が最も高く、次いで「育児短時間勤務制度がない(知らない)ので利用できなかった」(22.5%)となっており、就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

過去の調査と比較すると、「育児短時間勤務制度がない(知らない)ので利用できなかった」の割合が徐々に減少傾向にあるものの、「利用しなかった」の割合は増加傾向となっていることから、育児短時間勤務制度についての認知度は上がっているが取得には至っていないことがうかがえます。

育児短時間勤務制度の利用の有無（父親）

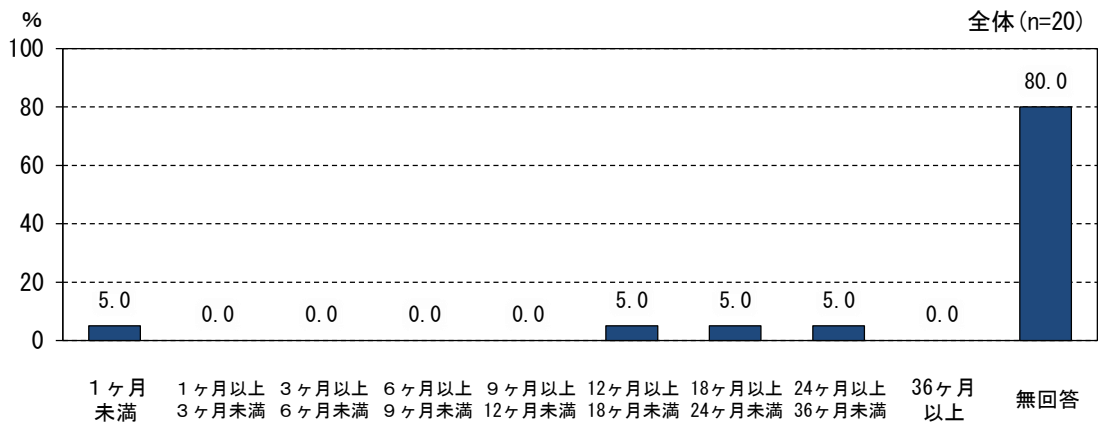


育児短時間勤務制度の利用の有無（父親）



父親で育児短時間勤務制度を「利用した」と回答した方の利用期間をみると、回答数が少ないため参考程度となりますが、「1ヶ月未満」「12ヶ月以上18ヶ月未満」「18ヶ月以上24ヶ月未満」「24ヶ月以上36ヶ月未満」（ともに5.0%）が最も高くなっています。

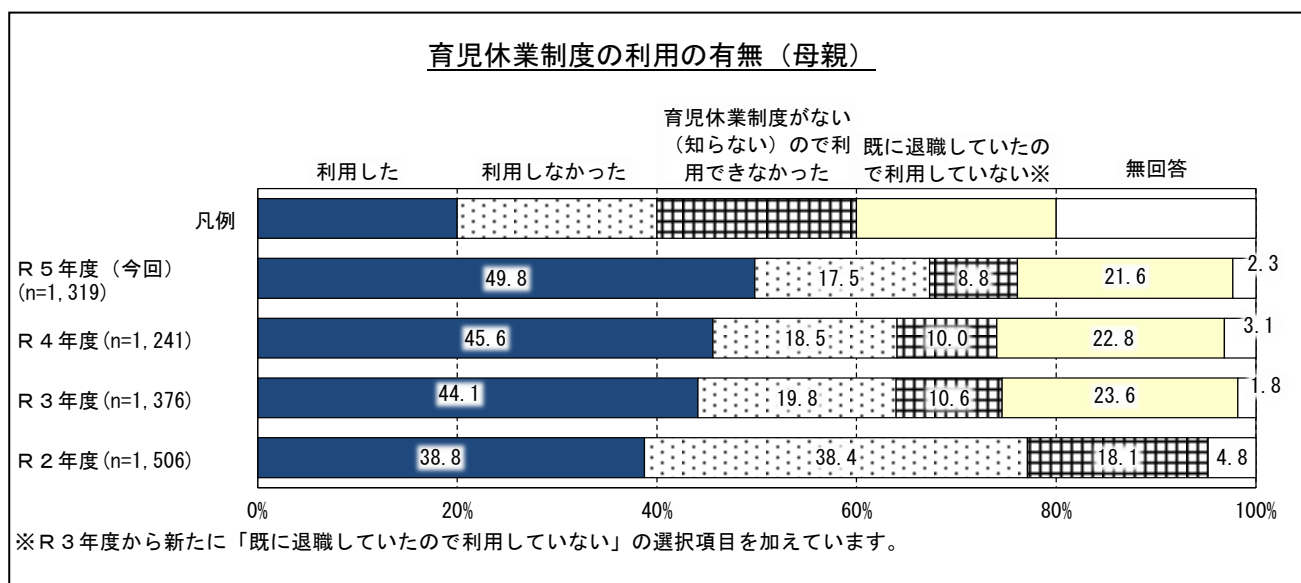
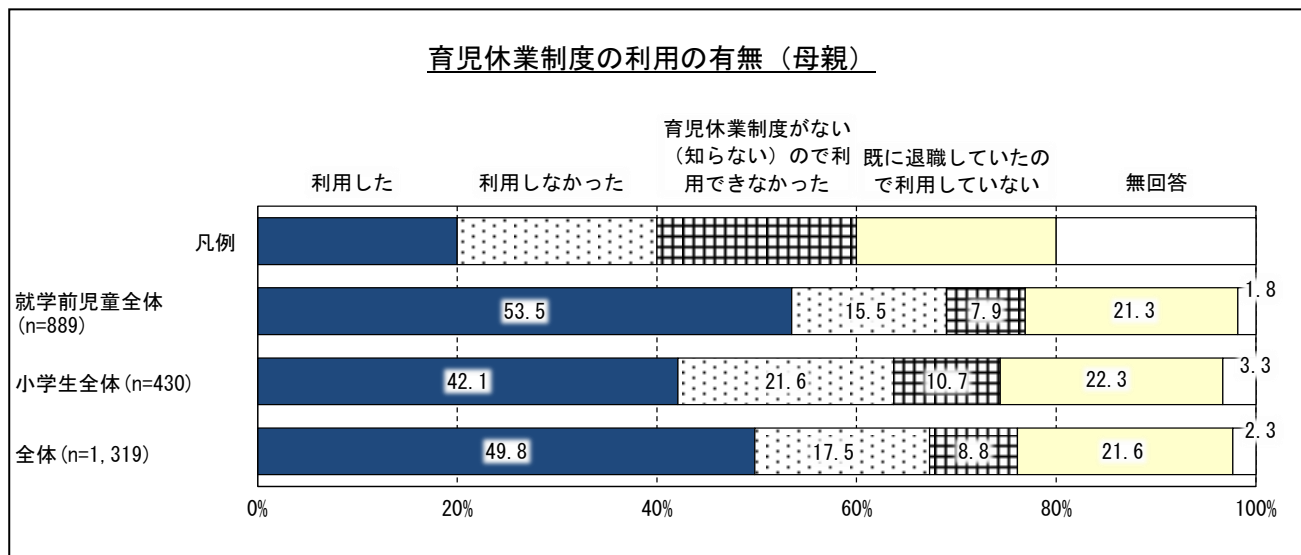
育児短時間勤務制度を利用した場合の利用期間（父親）



③母親・育児休業

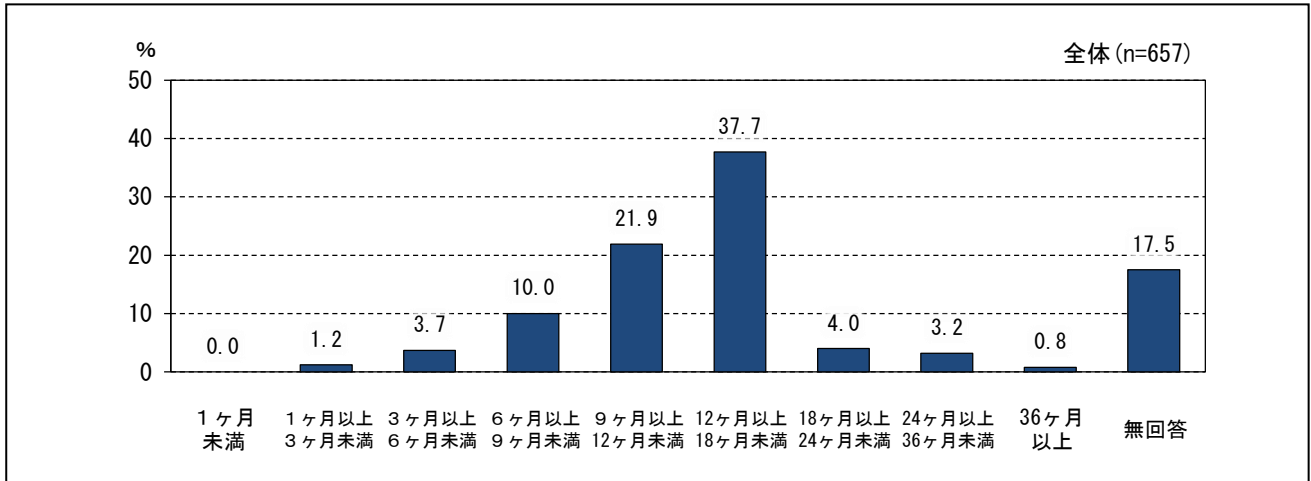
母親では、育児休業制度を「利用した」(49.8%)が最も高く、次いで「既に退職していたので利用していない」(21.6%)となっています。就学前児童では「利用した」(53.5%)が5割を超えており、小学生(42.1%)の割合よりも高くなっています。

過去の調査と比較すると、「利用した」の割合が増加傾向となっています。



母親で育児休業制度を「利用した」と回答した方の利用期間をみると、「12ヶ月以上18ヶ月未満」(37.7%)が最も高く、次いで「9ヶ月以上12ヶ月未満」(21.9%)、「6ヶ月以上9ヶ月未満」(10.0%)となっています。

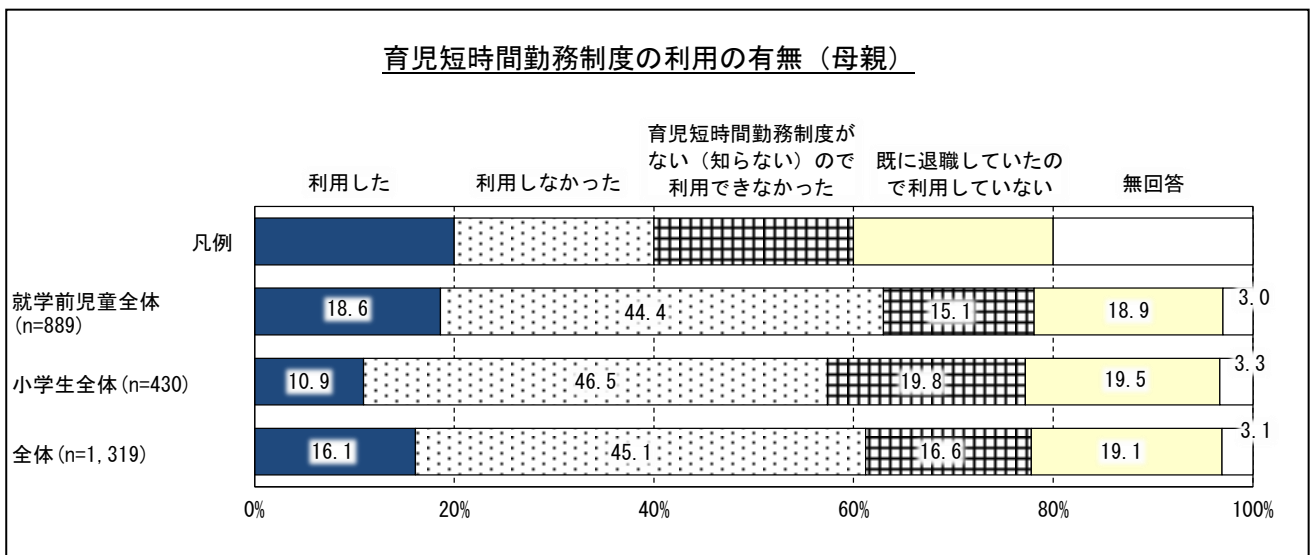
育児休業制度を利用した場合の利用期間（母親）



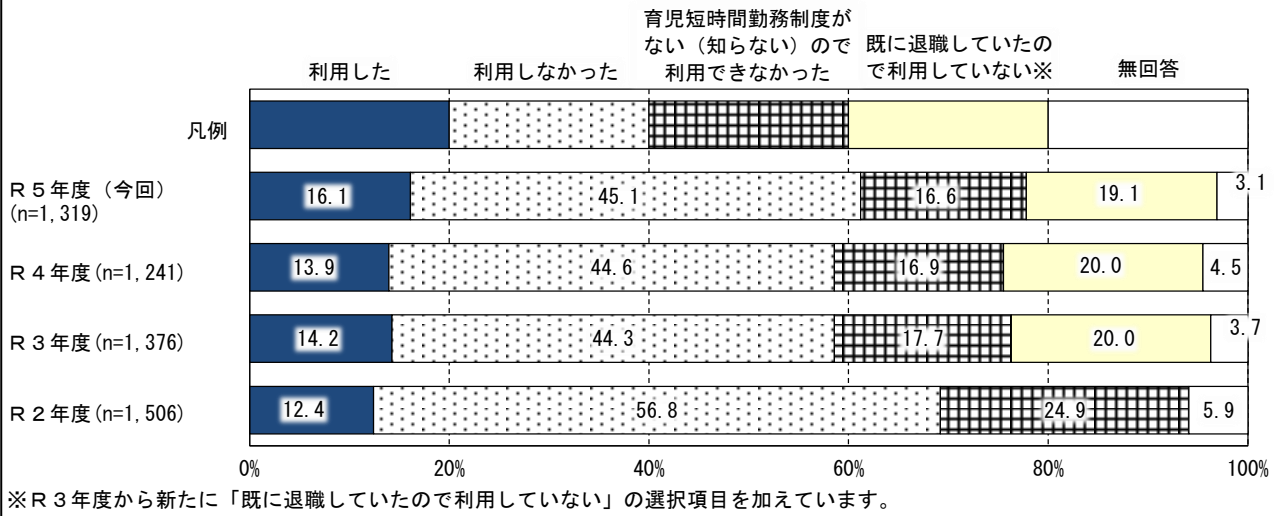
④母親・育児短時間勤務

母親では、育児短時間勤務制度を「利用しなかった」(45.1%)が最も高く、次いで「既に退職していたので利用していない」(19.1%)となっています。R4年度と比べると、「利用した」が2.2ポイント増加しています。

育児短時間勤務制度の利用の有無（母親）

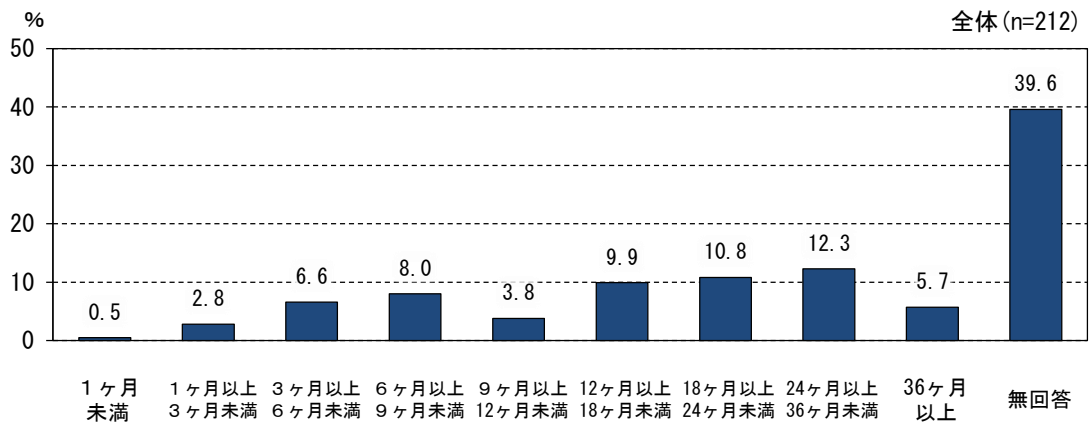


育児短時間勤務制度の利用の有無（母親）



母親で育児短時間勤務制度を「利用した」と回答した方の利用期間をみると、「24ヶ月以上36ヶ月未満」（12.3%）が最も高く、次いで「18ヶ月以上24ヶ月未満」（10.8%）、「12ヶ月以上18ヶ月未満」（9.9%）となっています。

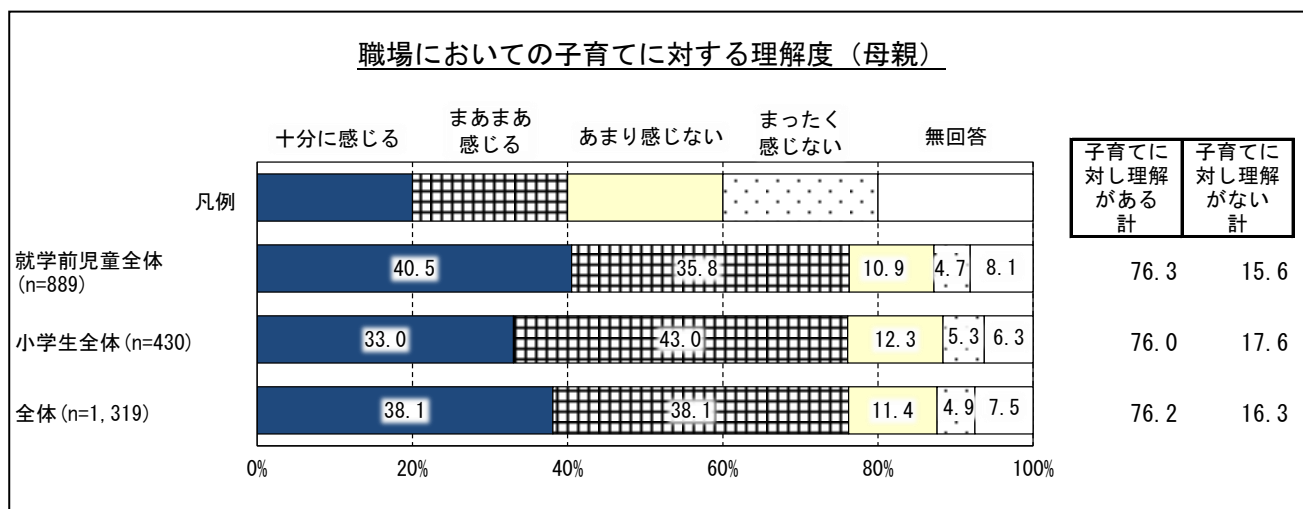
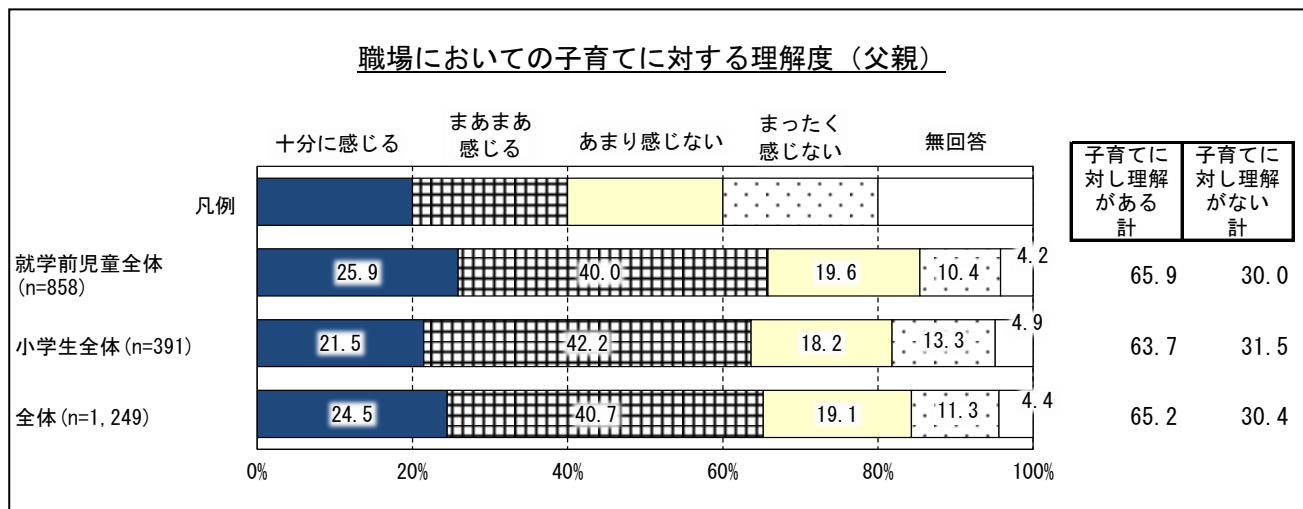
育児短時間勤務制度を利用した場合の利用期間（母親）



(3) 職場における子育てに対する理解度（就学前児童：問 23、小学生問 24）

職場における子育ての理解度について、子育てに対し理解がある（「十分に感じる」＋「まあまあ感じる」）と回答した方は、父親（65.2%）、母親（76.2%）となっており、職場の子育ての理解度に11.0ポイント差が生じています。

また、父親は就学前児童及び小学生も同等の傾向となっておりますが、母親は「十分に感じる」の割合が就学前児童は40.5%となっており、小学生（33.0%）の割合よりも7.5ポイント高くなっています。

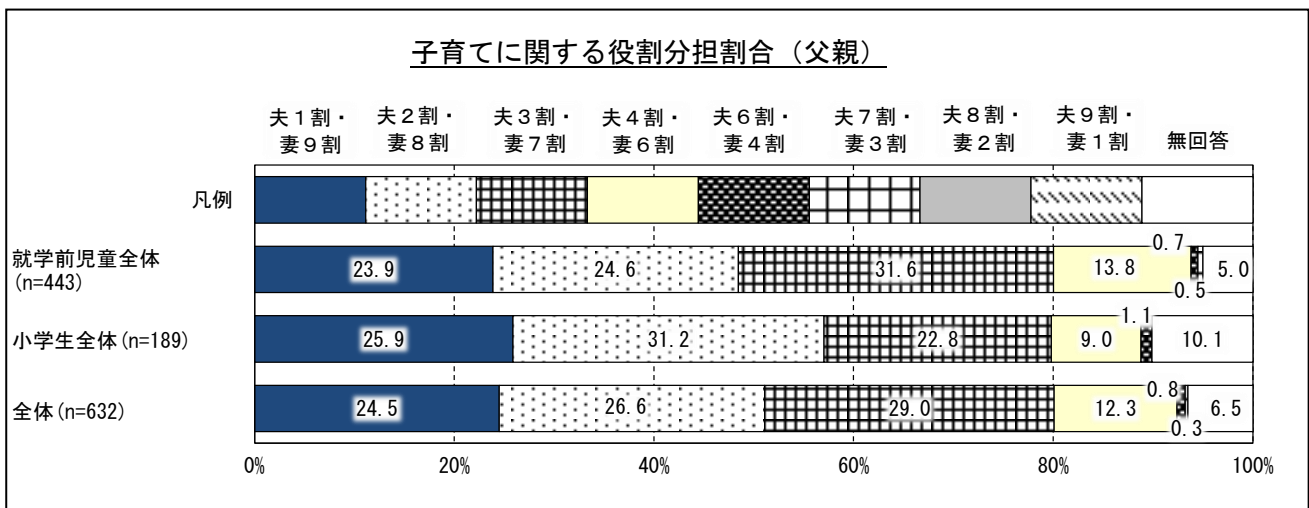
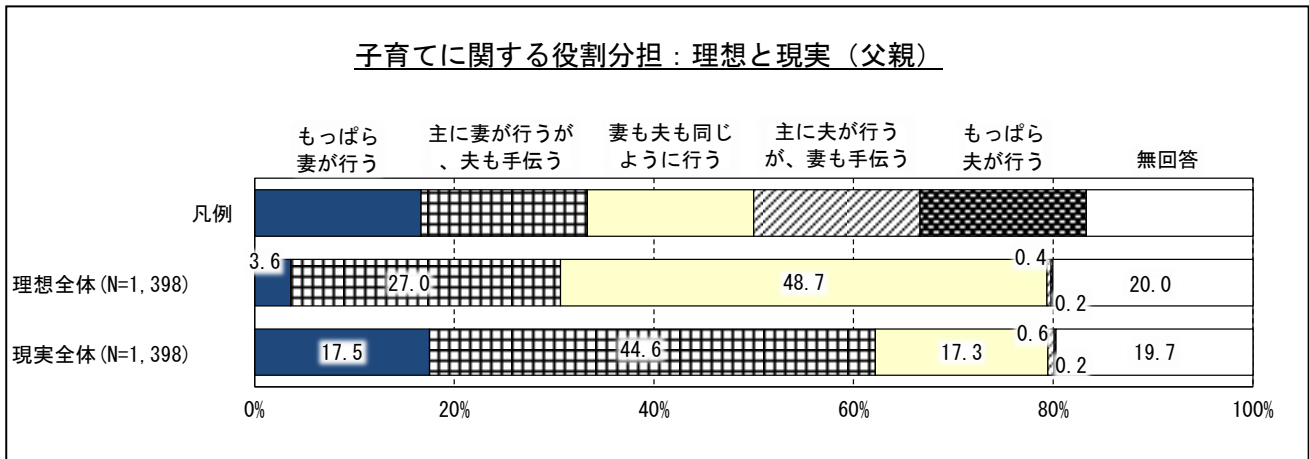


(4) 子育てに関する役割分担についての理想と現実 (就学前児童：問 24、小学生問 25)

①父親・役割分担：理想と現実

父親の子育てに関する役割分担に関して、理想では「妻も夫も同じように行う」(48.7%)が最も高く、現実では「主に妻が行うが、夫も手伝う」(44.6%)が最も高くなっています。

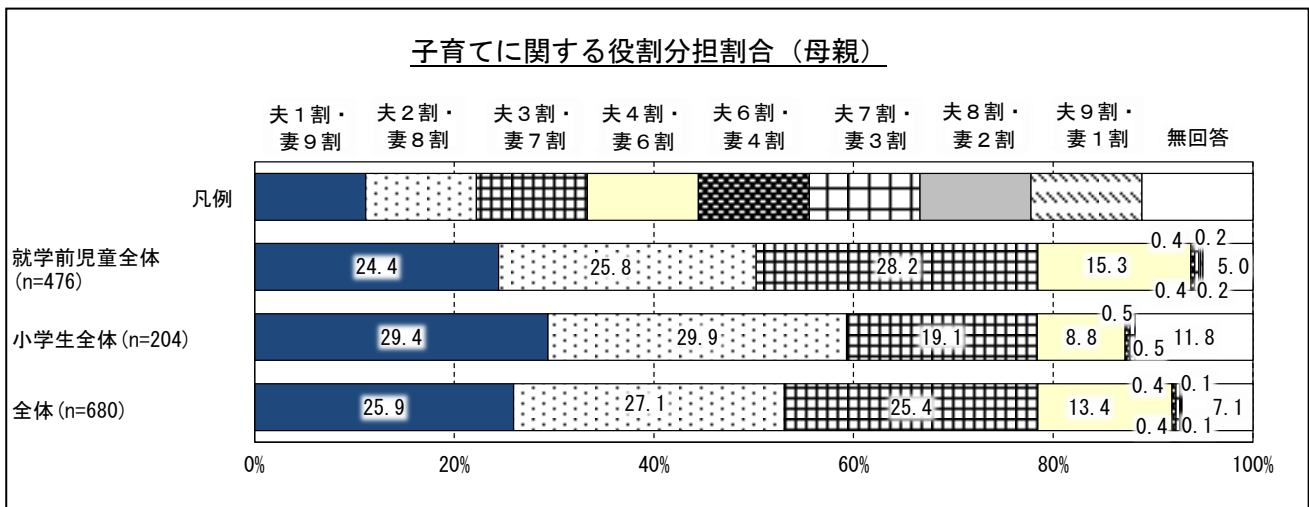
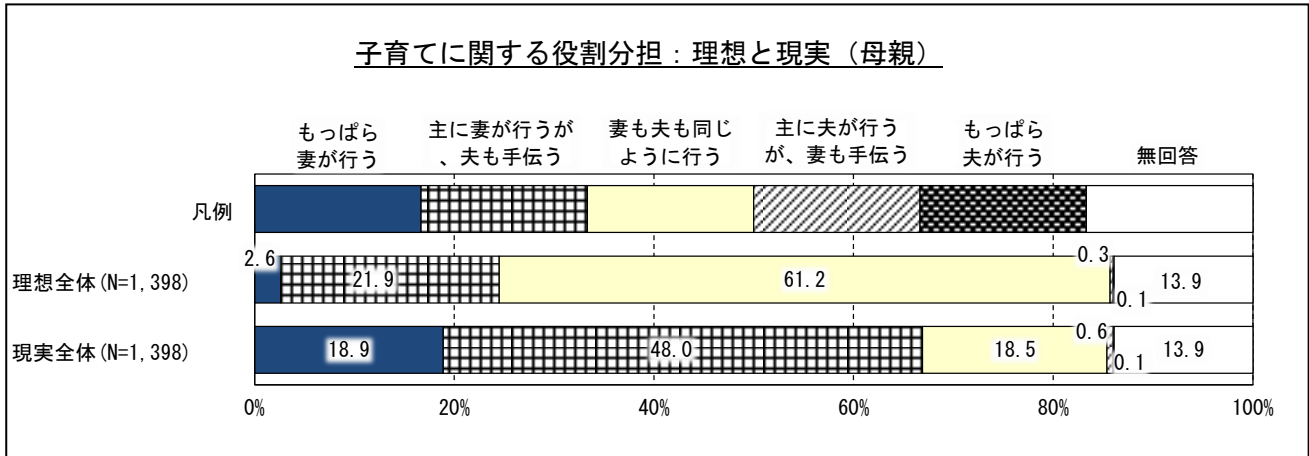
子育てに関する役割分担割合について、「主に妻が行うが、夫も手伝う」と回答した方では「夫3割 妻7割」(29.0%)が最も高く、小学生では「夫2割 妻8割」の方が高くなっています。



②母親・役割分担：理想と現実

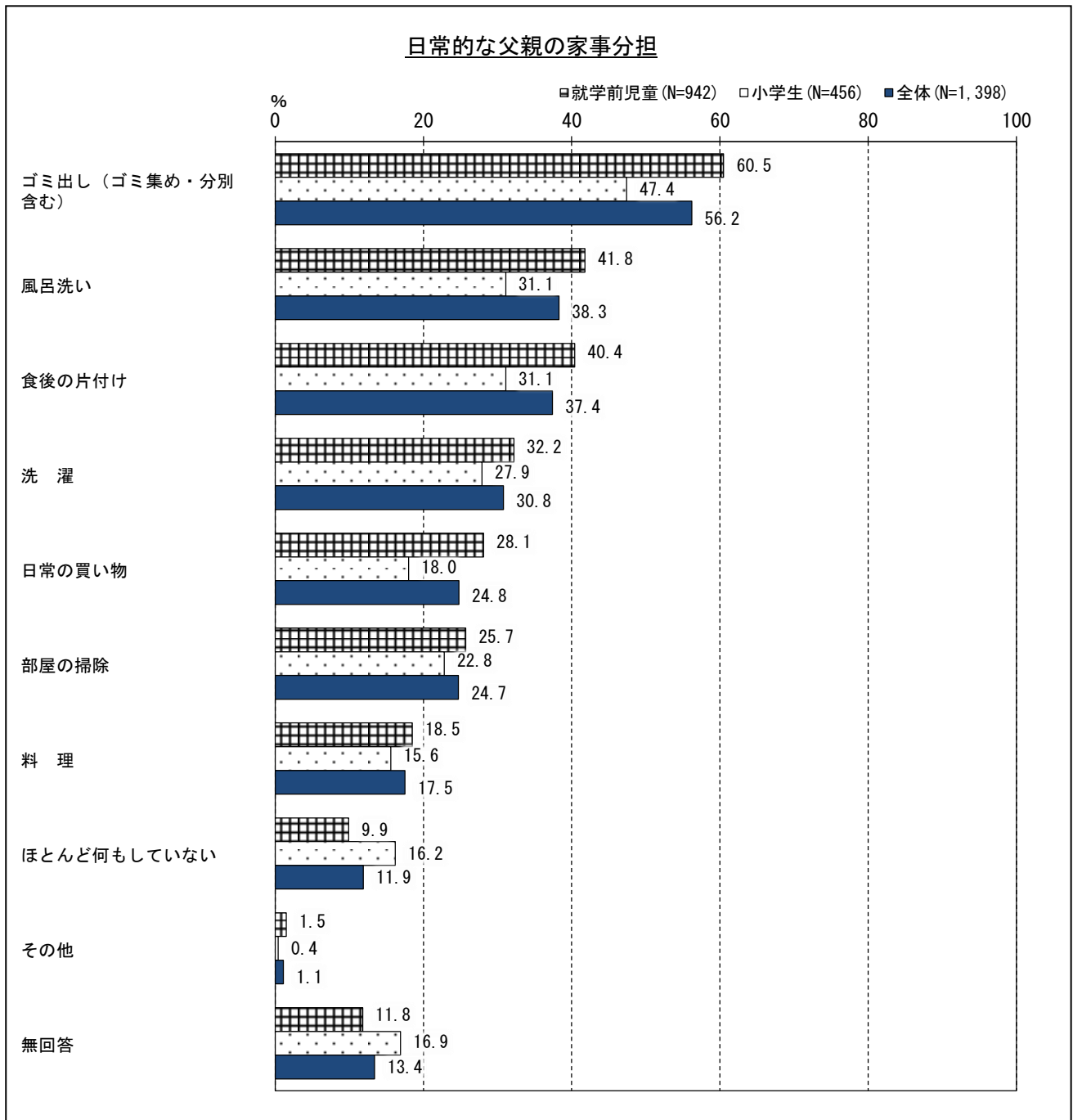
母親の子育てに関する役割分担に関して、理想では「妻も夫も同じように行う」(61.2%)が最も高く、現実では「主に妻が行うが、夫も手伝う」(48.0%)が最も高くなっています。

子育てに関する役割分担割合について、「主に妻が行うが、夫も手伝う」と回答した方では「夫2割 妻8割」(27.1%)が最も高く、就学前児童では「夫3割 妻7割」の方が高くなっています。

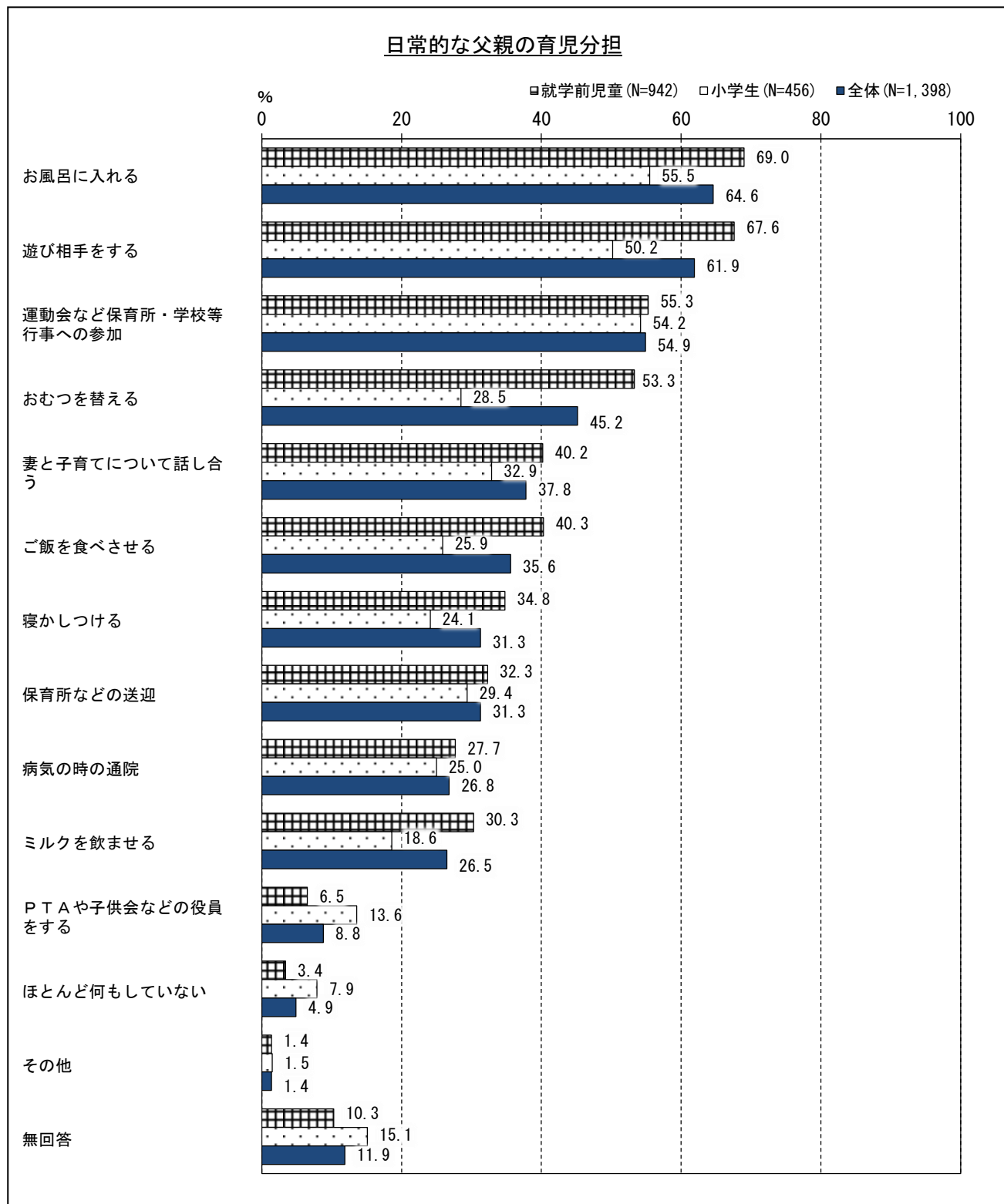


(5) 日常的な父親の家事・育児分担：複数回答（就学前児童：問 25、小学生問 26）

父親の家事分担については、「ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）」（56.2%）が最も高く、次いで「風呂洗い」（38.3%）、「食後の片づけ」（37.4%）となっており、就学前児童及び小学生も同等の傾向となっています。

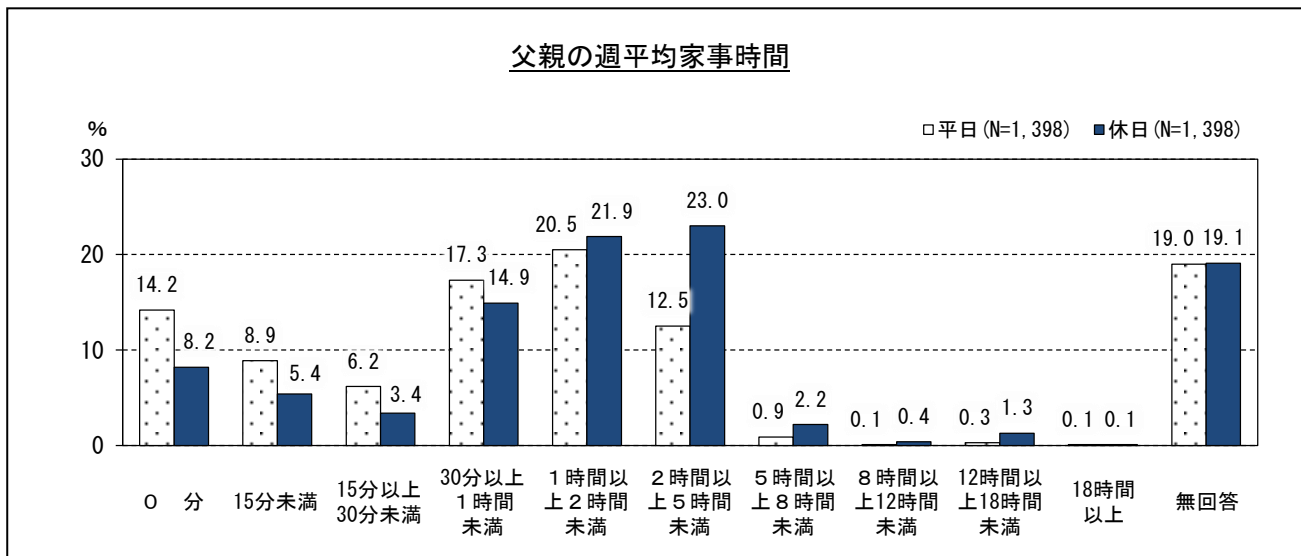


父親の育児分担では、「お風呂に入れる」(64.6%)が最も高く、次いで「遊び相手をする」(61.9%)、「運動会など保育所・学校等行事への参加」(54.9%)となっており、就学前児童も同等の傾向となっていますが、小学生では「お風呂に入れる」に次いで「運動会など保育所・学校等行事への参加」の割合が高くなっています。

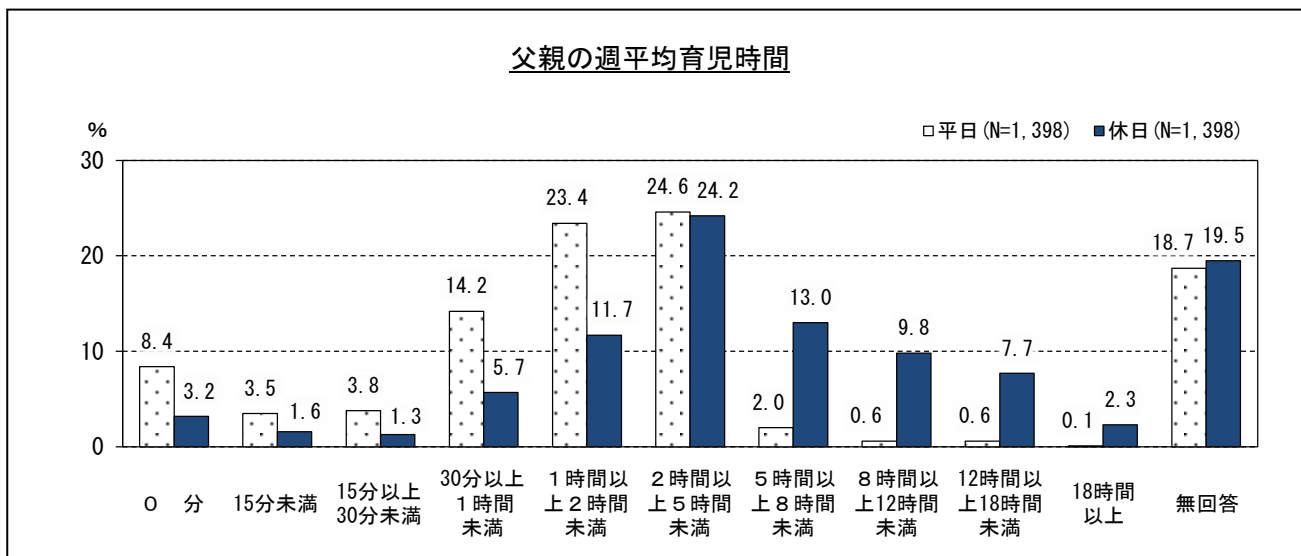


(6) 父親の週平均家事・育児時間（就学前児童：問26、小学生問27）

父親の週平均家事時間において、平日では「1時間以上2時間未満」（20.5%）が最も高くなっており、休日では「2時間以上5時間未満」（23.0%）が最も高くなっています。



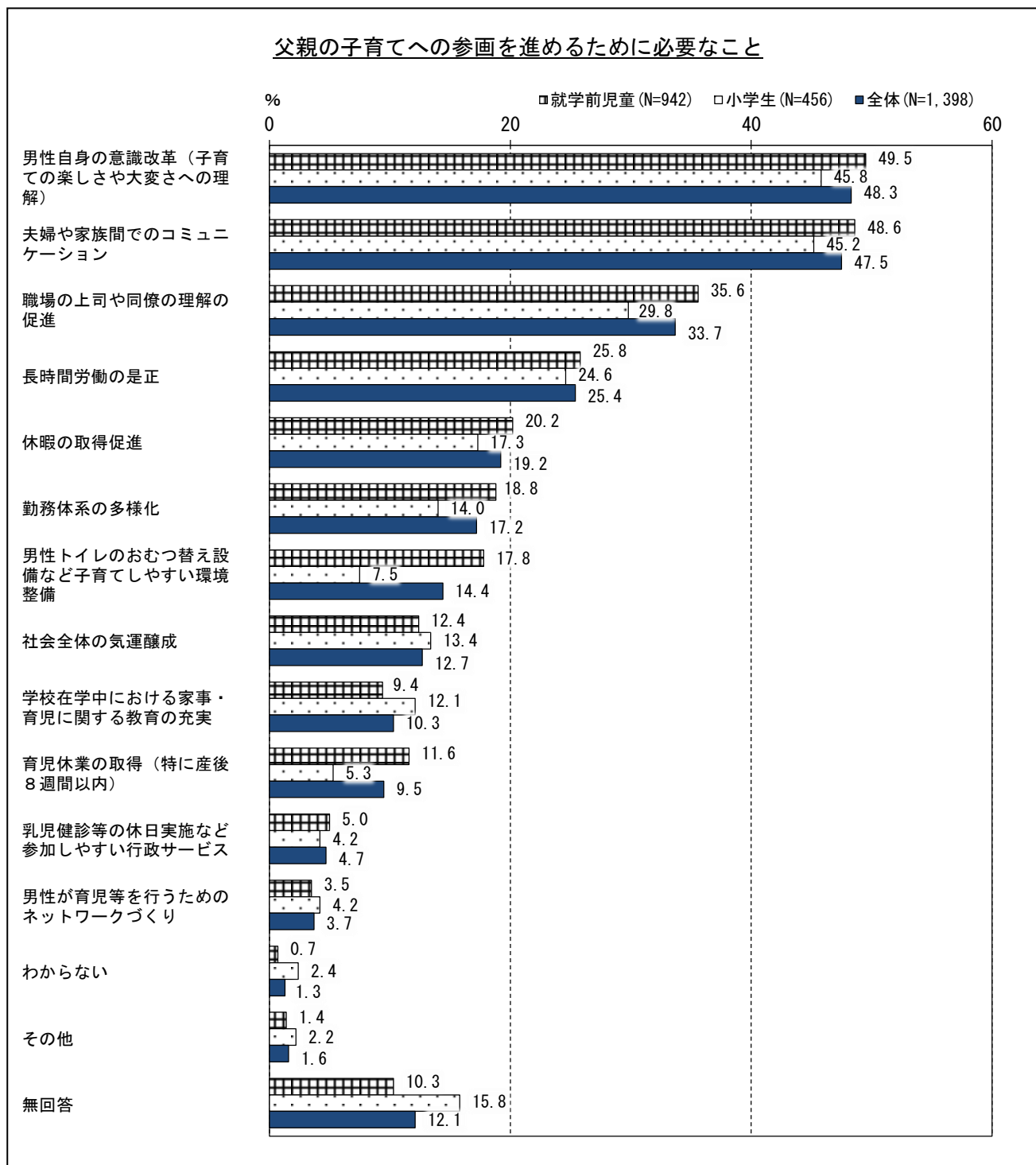
父親の週平均育児時間において、平日、休日ともに「2時間以上5時間未満」（平日：24.6%、休日：24.2%）が最も高くなっています。



(7) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと

複数回答（就学前児童：問 27、小学生問 28）

父親の子育てへの参画を進めるために必要なこととして、「男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）」（48.3%）が最も高く、次いで「夫婦や家族間でのコミュニケーション」（47.5%）、「職場の上司や同僚の理解の促進」（33.7%）となっており、就学前児童及び小学生でも同等の傾向となっています。

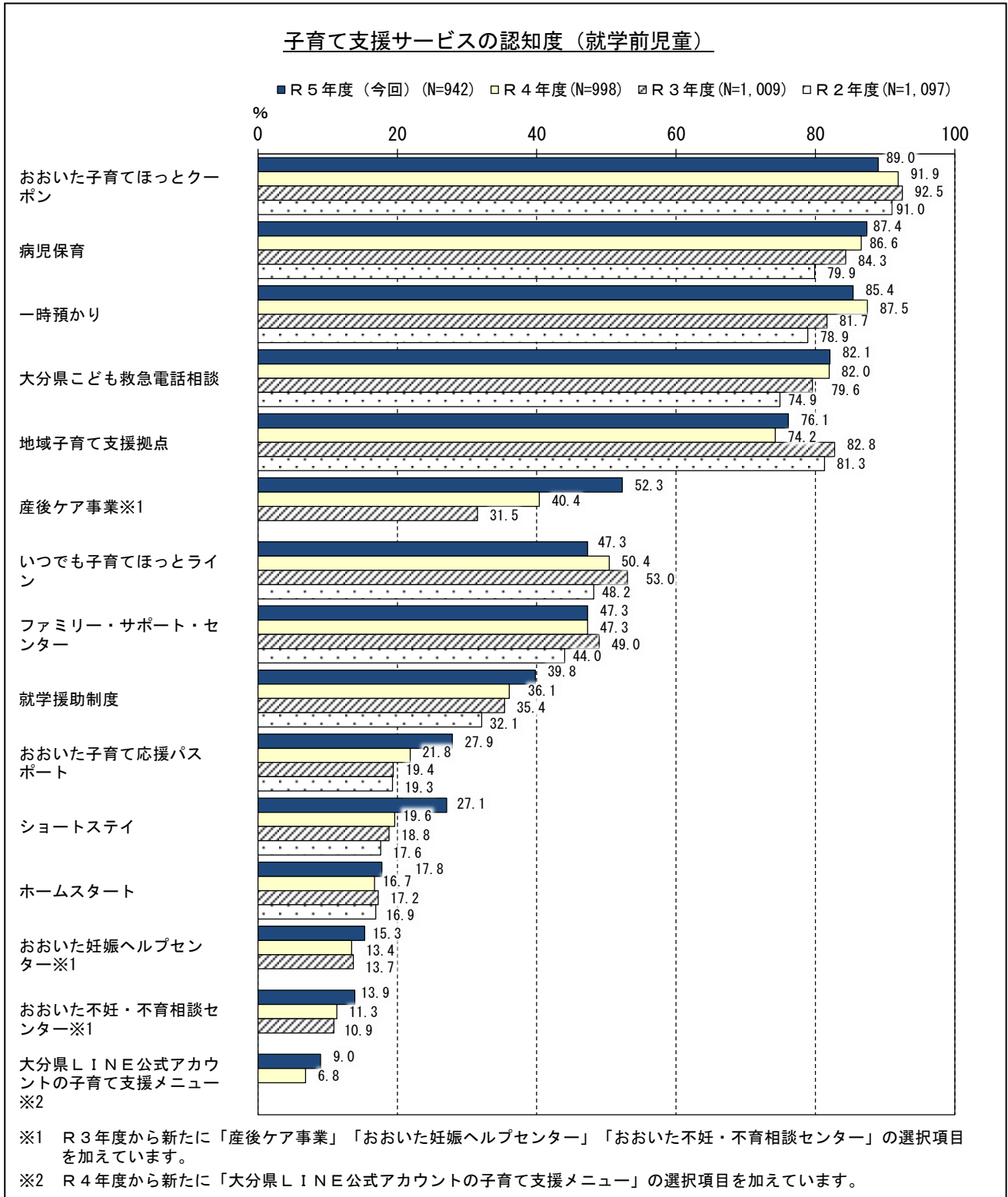


5. 子育て支援サービスの認知度・利用度について

(1) 子育て支援サービスの認知度（就学前児童：問 28、小学生問 29）

就学前児童の保護者に認知されている子育て支援サービスでは、「おおいた子育てほっとクーポン」(89.0%)が最も高く、次いで「病児保育」(87.4%)、「一時預かり」(85.4%)となっています。

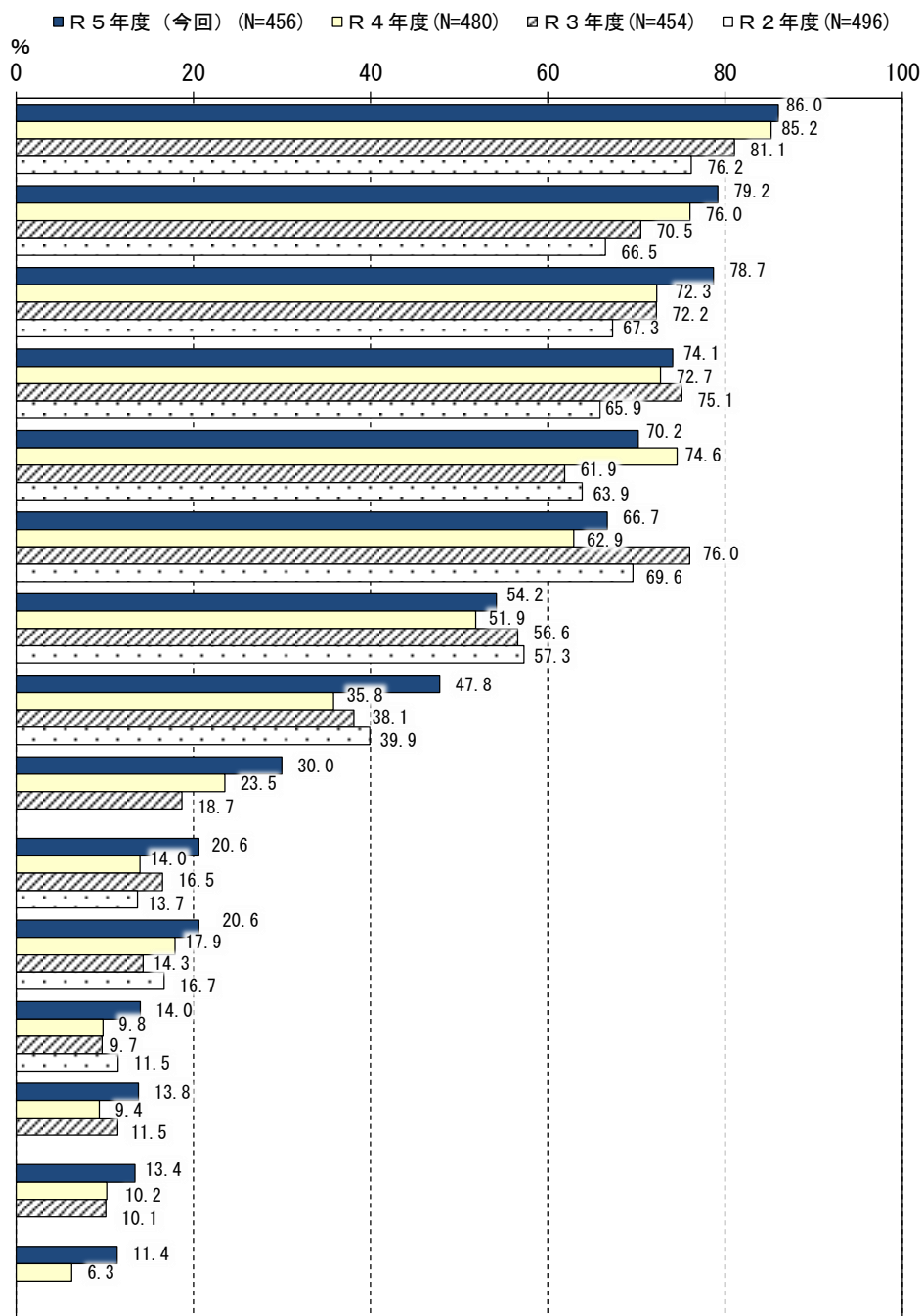
過去の調査と比較すると、「産後ケア事業」の割合が5割を超えており、R4年度より11.9ポイント高くなっています。



小学生の保護者に認知されている子育て支援サービスでは、「病児保育」(86.0%)が最も高く、次いで「一時預かり」(79.2%)、「大分県子ども救急電話相談」(78.7%)となっています。

過去の調査と比較すると、R4年度より「ファミリー・サポート・センター」の割合が12ポイント高くなっています。

子育て支援サービスの認知度（小学生）



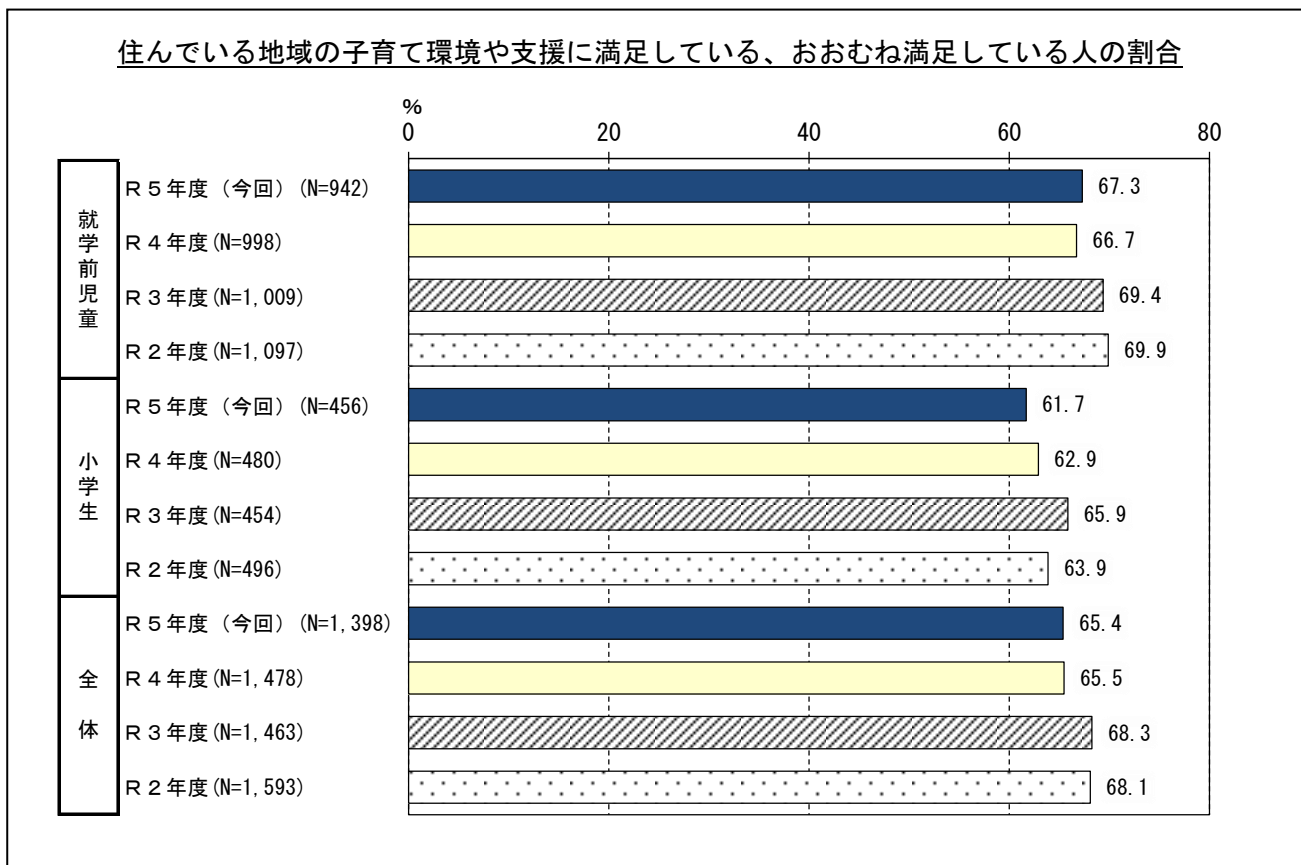
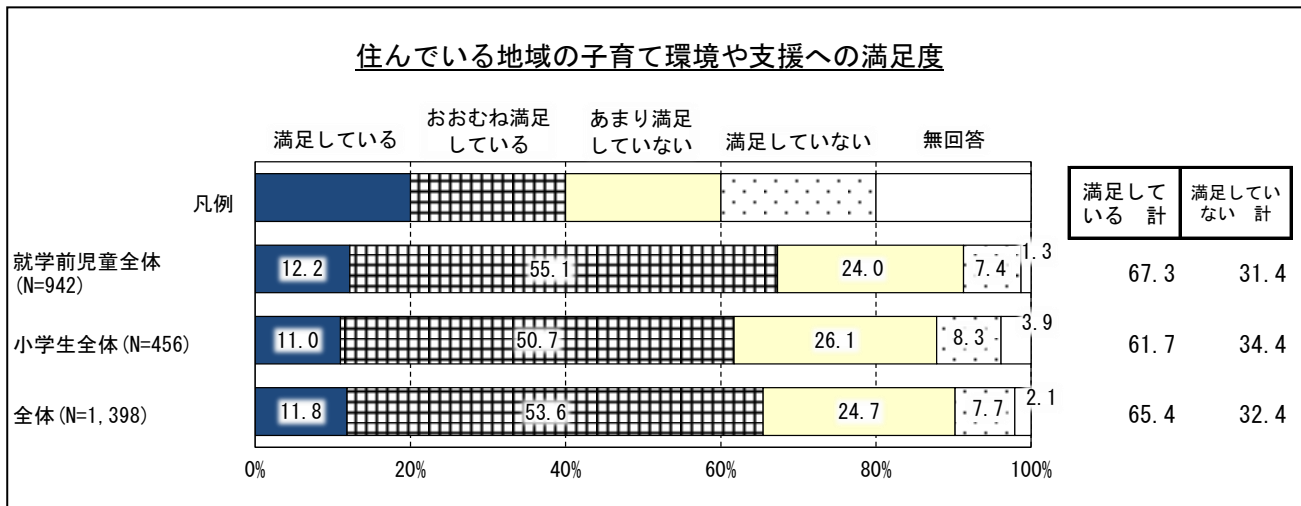
※1 R3年度から新たに「産後ケア事業」「おおいた妊娠ヘルプセンター」「おおいた不妊・不育相談センター」の選択項目を加えています。

※2 R4年度から新たに「大分県LINE公式アカウントの子育て支援メニュー」の選択項目を加えています。

6. 地域の子育て環境について

(1) 住んでいる地域の子育て環境や支援への満足度（就学前児童：問 29、小学生問 30）

住んでいる地域の子育て環境や支援について、「満足（「満足している」＋「おおむね満足している」）」と回答した方の割合は 65.4%となっており、就学前児童、小学生及び過去の調査でも同等の傾向がみられ、6割を超える方が「満足」と回答しています。

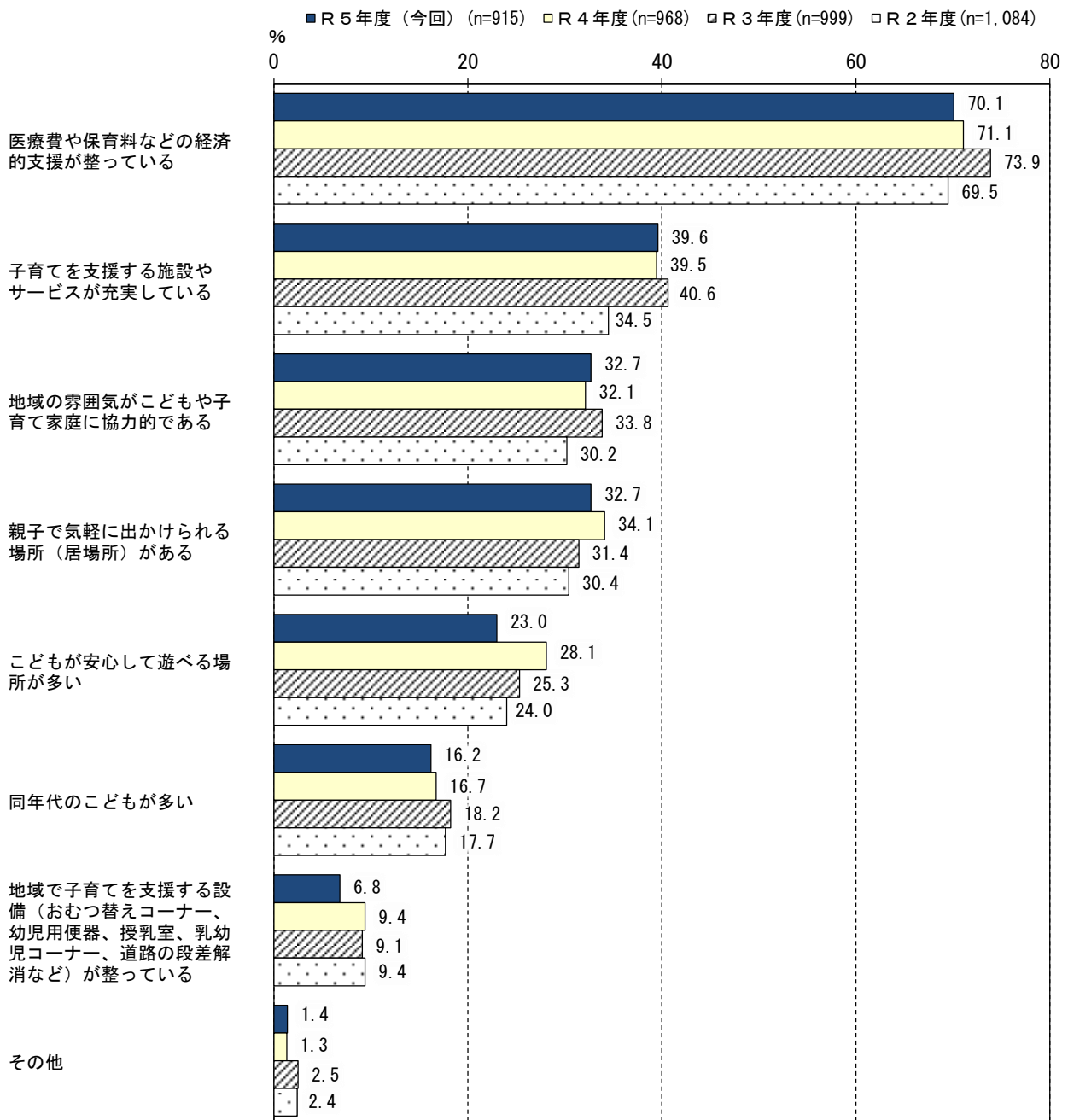


(2) 住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由

複数回答（就学前児童：問 29、小学生問 30）

住んでいる地域の子育て環境や支援について、「満足している」及び「おおむね満足している」理由では、「医療費や保育料などの経済的支援が整っている」（70.1%）が最も高く、次いで「子育てを支援する施設やサービスが充実している」（39.6%）、「地域の雰囲気がかどもや子育て家庭に協力的である」（32.7%）、「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がある」（32.7%）となっています。

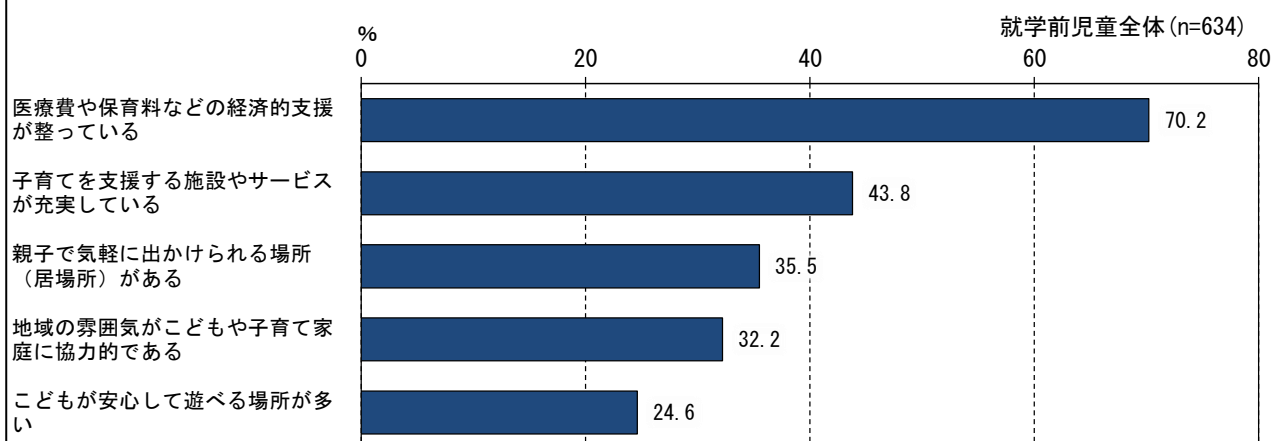
住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由



※ 無回答者数はグラフ内に表示していません。

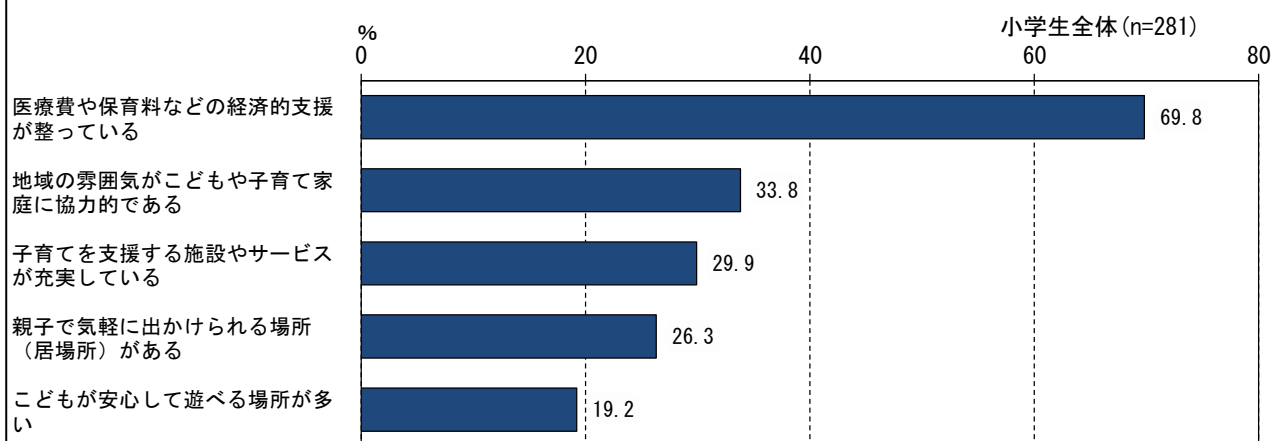
住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由

【上位5項目】(就学前児童)



住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由

【上位5項目】(小学生)



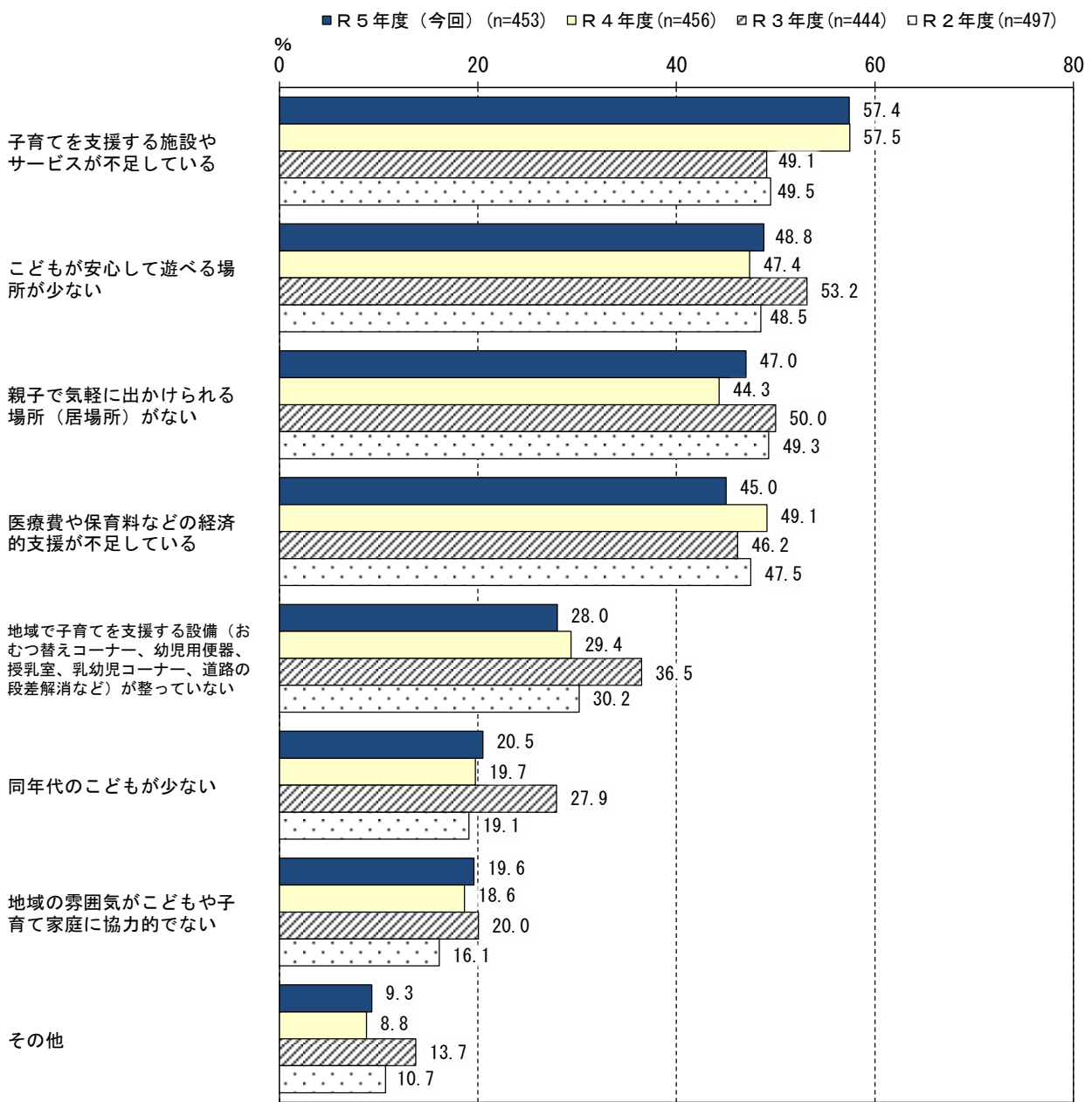
(3) 住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由

複数回答（就学前児童：問 29、小学生問 30）

住んでいる地域の子育て環境や支援について、「あまり満足していない」及び「満足していない」理由では、「子育てを支援する施設やサービスが不足している」（57.4%）が最も高く、次いで「こどもが安心して遊べる場所がない」（48.8%）、「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない」（47.0%）となっており、就学前児童及び小学生では「子育てを支援する施設やサービスが不足している」以降、回答内容が異なっています。

R 4年度の調査と比較すると、「子育てを支援する施設やサービスが不足している」は横ばいですが、「医療費や保育料などの経済的支援が不足している」の割合が 4.1 ポイント減少しています。

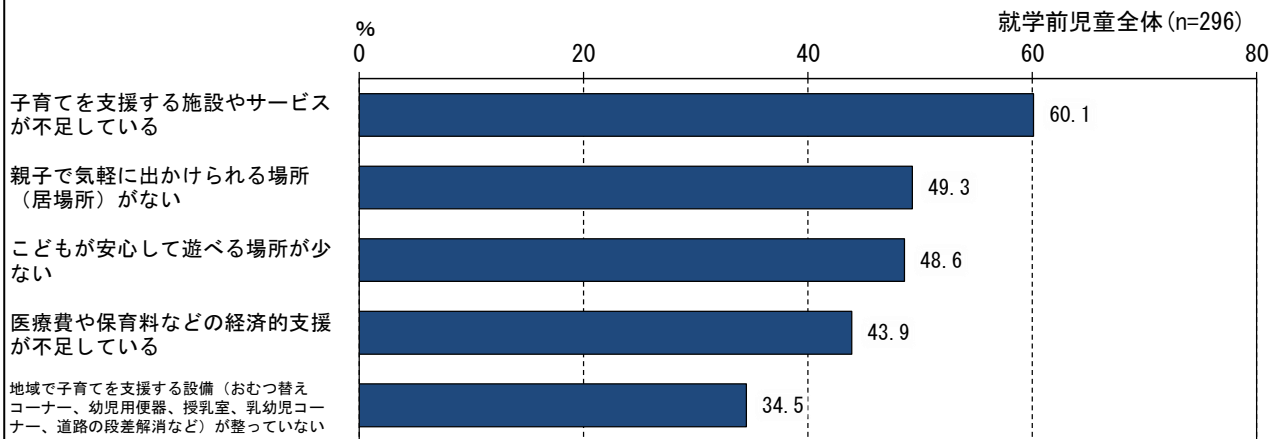
住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由



※ 無回答者はグラフ内に表示していません。

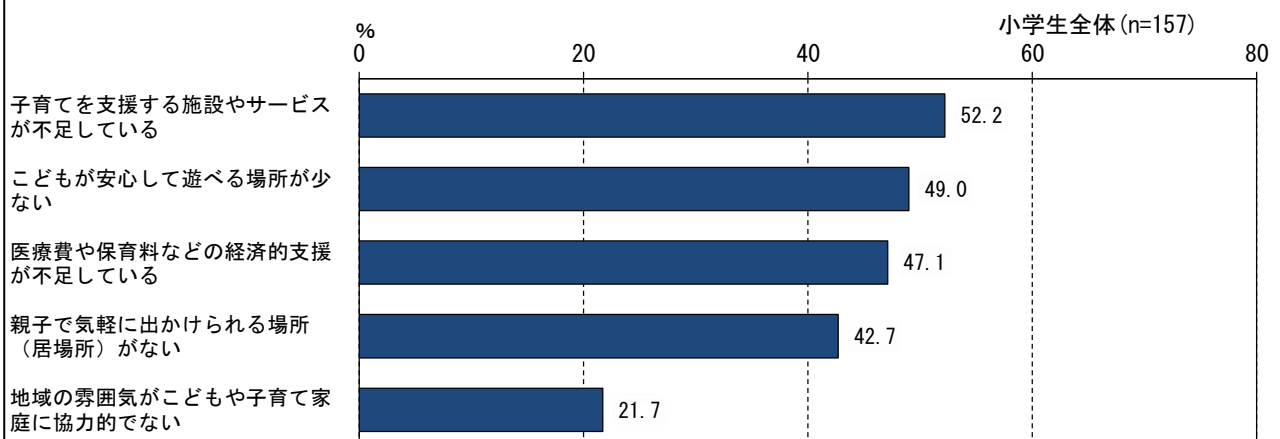
住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由

【上位5項目】(就学前児童)



住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由

【上位5項目】(小学生)



第3章 資料

1. 調査結果データ（令和5年度）

備考 SA：単数回答 MA：複数回答

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1. どちらの市町村にお住まいですか。

R5年	SA	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市
就学前児童	人 %	147 15.6%	86 9.1%	91 9.7%	92 9.8%	99 10.5%	33 3.5%	32 3.4%	34 3.6%	36 3.8%	32 3.4%
小学生	人 %	86 18.9%	49 10.7%	40 8.8%	41 9.0%	42 9.2%	13 2.9%	14 3.1%	17 3.7%	14 3.1%	19 4.2%
全体	人 %	233 16.7%	135 9.7%	131 9.4%	133 9.5%	141 10.1%	46 3.3%	46 3.3%	51 3.6%	50 3.6%	51 3.6%
R5年	SA	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	無回答	総計
就学前児童	人 %	96 10.2%	33 3.5%	32 3.4%	27 2.9%	2 0.2%	31 3.3%	10 1.1%	29 3.1%	0 0.0%	942 100.0%
小学生	人 %	45 9.9%	19 3.9%	13 2.9%	14 3.1%	1 0.2%	11 2.4%	9 2.0%	10 2.2%	0 0.0%	456 100.0%
全体	人 %	141 10.1%	51 3.6%	45 3.2%	41 2.9%	3 0.2%	42 3.0%	19 1.4%	39 2.8%	0 0.0%	1,398 100.0%

問2. (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

R5年	SA	父親	母親	その他	無回答	総計
就学前児童	人 %	183 19.4%	758 80.5%	1 0.1%	0 0.0%	942 100.0%
小学生	人 %	81 17.8%	375 82.2%	0 0.0%	0 0.0%	456 100.0%
全体	人 %	264 18.9%	1,133 81.0%	1 0.1%	0 0.0%	1,398 100.0%

問2 (2). あなたの年齢を教えてください。

R5年	SA	20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳以上	無回答	総計
就学前児童	人 %	2 0.2%	22 2.3%	117 12.4%	280 29.7%	297 31.5%	173 18.4%	44 4.7%	6 0.6%	1 0.1%	0 0.0%	942 100.0%
小学生	人 %	0 0.0%	0 0.0%	5 1.1%	53 11.6%	115 25.2%	146 32.0%	103 22.6%	30 6.6%	3 0.7%	1 0.2%	456 100.0%
全体	人 %	2 0.1%	22 1.6%	122 8.7%	333 23.8%	412 29.5%	319 22.8%	147 10.5%	36 2.6%	4 0.3%	1 0.1%	1,398 100.0%

問3 あて名のお子さんの年齢・学年（令和5年4月1日現在）を教えてください。

R5年	SA	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前児童	人 %	143 15.2%	120 12.7%	126 13.4%	151 16.0%	151 16.0%	243 25.8%	8 0.8%	942 100.0%

R5年	SA	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答	総計
小学生	人 %	72 15.8%	69 15.1%	71 15.6%	60 13.2%	80 17.5%	101 22.1%	3 0.7%	456 100.0%

問4. あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢（令和5年4月1日現在）を記入してください。

【こどもの人数】

R5年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	総計
就学前児童	人 %	242 25.7%	421 44.7%	208 22.1%	48 5.1%	22 2.3%	1 0.1%	942 100.0%
小学生	人 %	73 16.0%	180 39.5%	169 37.1%	25 5.5%	7 1.5%	2 0.4%	456 100.0%
全体	人 %	315 22.5%	601 43.0%	377 27.0%	73 5.2%	29 2.1%	3 0.2%	1,398 100.0%

【2人以上いる場合の末子の年齢（令和5年4月1日現在の年齢）】

R5年	SA	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
就学前児童	人	193	121	102	95	77	92	0
	%	27.6%	17.3%	14.6%	13.6%	11.0%	13.2%	0.0%
小学生	人	8	12	19	19	19	15	45
	%	2.1%	3.1%	4.7%	4.7%	5.0%	3.9%	11.8%
全体	人	201	133	120	113	96	107	45
	%	18.6%	12.3%	11.1%	10.5%	8.9%	9.9%	4.2%

R5年	SA	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	無回答	総計
就学前児童	人	0	0	0	0	0	0	19	699
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
小学生	人	63	44	36	29	36	18	20	381
	%	16.5%	11.5%	9.4%	7.6%	9.4%	4.7%	5.2%	100.0%
全体	人	63	44	36	29	36	18	39	1,080
	%	5.8%	4.1%	3.3%	2.7%	3.3%	1.7%	3.6%	100.0%

問5. あて名のお子さんと父母及び祖父母との同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。（複数回答）

R5年	MA	父母同居	父同居	母同居	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	無回答	対象者数
就学前児童	人	868	8	66	90	117	585	639	0	942
	%	92.1%	0.8%	7.0%	9.6%	12.4%	62.1%	67.8%	0.0%	
小学生	人	400	3	53	46	71	257	291	0	456
	%	87.7%	0.7%	11.6%	10.1%	15.6%	56.4%	63.8%	0.0%	
全体	人	1,268	11	119	136	188	842	930	0	1,398
	%	90.7%	0.8%	8.5%	9.7%	13.4%	60.2%	66.5%	0.0%	

問6. 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

R5年	SA	主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前児童	人	22	883	7	29	1	942
	%	2.3%	93.7%	0.7%	3.1%	0.1%	100.0%
小学生	人	10	424	12	10	0	456
	%	2.2%	93.0%	2.6%	2.2%	0.0%	100.0%
全体	人	32	1307	19	39	1	1,398
	%	2.3%	93.5%	1.4%	2.8%	0.1%	100.0%

2 少子化・子育てに対する意識について

問7. あなたの理想とするこどもの数は何人ですか。

R5年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	こどもをほしいとは思わない	無回答	総計
就学前児童	人	19	289	478	64	31	59	1	1	942
	%	2.0%	30.7%	50.7%	6.8%	3.3%	6.3%	0.1%	0.1%	100.0%
小学生	人	7	137	237	24	11	38	1	1	456
	%	1.5%	30.0%	52.0%	5.3%	2.4%	8.3%	0.2%	0.2%	100.0%
全体	人	26	426	715	88	42	97	2	2	1,398
	%	1.9%	30.5%	51.1%	6.3%	3.0%	6.9%	0.1%	0.1%	100.0%

問8. あなたが実際に予定しているこどもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定しているこどもの数を合わせた数をお答えください。

R5年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	こどもをほしいとは思わない	無回答	総計
就学前児童	人	70	432	296	54	22	63	4	1	942
	%	7.4%	45.9%	31.4%	5.7%	2.3%	6.7%	0.4%	0.1%	100.0%
小学生	人	53	175	176	25	7	16	4	0	456
	%	11.6%	38.4%	38.6%	5.5%	1.5%	3.5%	0.9%	0.0%	100.0%
全体	人	123	607	472	79	29	79	8	1	1,398
	%	8.8%	43.4%	33.8%	5.7%	2.1%	5.7%	0.6%	0.1%	100.0%

問9. 問7及び問8で「理想」よりも「予定」のこどもの数の方が少なかった方にお伺いします。

その理由として何があげられますか。(複数回答)

R5年	MA	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	
就学前児童	人 %	230 74.9%	82 26.7%	18 5.9%	55 17.9%	38 12.4%	23 7.5%	75 24.4%	
小学生	人 %	92 63.0%	39 26.7%	8 5.5%	28 19.2%	34 23.3%	13 8.9%	34 23.3%	
全体	人 %	322 71.1%	121 26.7%	26 5.7%	83 18.3%	72 15.9%	36 7.9%	109 24.1%	
R5年	MA	夫婦の一方に家事・育児の負担がかたよっているから	一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから	夫(妻)が望まないから	こどもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	50 16.3%	10 3.3%	22 7.2%	41 13.4%	19 6.2%	29 9.4%	9 2.9%	307
小学生	人 %	27 18.5%	5 3.4%	13 8.9%	14 9.6%	4 2.7%	15 10.3%	1 0.7%	146
全体	人 %	77 17.0%	15 3.3%	35 7.7%	55 12.1%	23 5.1%	44 9.7%	10 2.2%	453

問10. あなたが、理想とするこどもの数を実現するために必要なことは何だと思いますか。

(複数回答)

R5年	MA	経済的な支援	配偶者との家事・育児の役割分担	保育所の充実をはじめとしたこどもを預かる事業の拡充	出産・育児のための休業・短時間勤務制度の取得促進	出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援	男女がともに家事・育児を担うことへの職場の理解、環境整備の促進	不妊治療と仕事の両立に対する職場の理解、環境整備の促進	小児医療体制整備などこどもへの健康支援	
就学前児童	人 %	754 80.0%	370 39.3%	311 33.0%	230 24.4%	116 12.3%	286 30.4%	81 8.6%	117 12.4%	
小学生	人 %	376 82.5%	186 40.8%	152 33.3%	82 18.0%	50 11.0%	158 34.6%	31 6.8%	63 13.8%	
全体	人 %	1130 80.8%	556 39.8%	463 33.1%	312 22.3%	166 11.9%	444 31.8%	112 8.0%	180 12.9%	
R5年	MA	妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実	ファミリー向け賃貸住宅の優先入居	夫婦や親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進	子育てを支援する設備(おもむ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)、交通機関などにおけるバリアフリーの推進	自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動などこどものための事業の促進	様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口(電話相談含む)	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	89 9.4%	50 5.3%	79 8.4%	70 7.4%	23 2.4%	19 2.0%	26 2.8%	37 3.9%	942
小学生	人 %	38 8.3%	16 3.5%	39 8.6%	11 2.4%	23 5.0%	12 2.6%	13 2.9%	14 3.1%	456
全体	人 %	127 9.1%	66 4.7%	118 8.4%	81 5.8%	46 3.3%	31 2.2%	39 2.8%	51 3.6%	1,398

問 11. 3人以上お子さんがいる方にお伺いします。3人目以降のお子さんを持つことができた理由として何があげられますか。最もあてはまると思われるものから順に3つまで数字を記入してください。

【第1位】

R5年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができていないから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られないから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人 %	31 11.1%	52 18.6%	7 2.5%	0 0.0%	9 3.2%	10 3.6%	0 0.0%	1 0.4%
小学生	人 %	22 10.8%	39 18.7%	8 3.9%	0 0.0%	11 5.4%	5 2.5%	2 1.0%	0 0.0%
全体	人 %	53 11.0%	90 18.7%	15 3.1%	0 0.0%	20 4.1%	15 3.1%	2 0.4%	1 0.2%
R5年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	35 12.5%	15 5.4%	1 0.4%	92 33.0%	1 0.4%	2 0.7%	23 8.2%	279 100.0%
小学生	人 %	22 10.8%	8 3.9%	1 0.5%	51 25.1%	2 1.0%	4 2.0%	29 14.3%	203 100.0%
全体	人 %	57 11.8%	23 4.8%	2 0.4%	143 29.7%	3 0.6%	6 1.2%	52 10.8%	482 100.0%

【第2位】

R5年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができていないから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られないから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人 %	29 10.4%	41 14.7%	17 6.1%	2 0.7%	16 5.7%	18 6.5%	3 1.1%	2 0.7%
小学生	人 %	19 9.4%	25 12.3%	20 9.9%	0 0.0%	8 3.9%	4 2.0%	10 4.9%	0 0.0%
全体	人 %	48 10.0%	66 13.7%	37 7.7%	2 0.4%	24 5.0%	22 4.6%	13 2.7%	2 0.4%
R5年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	20 7.2%	20 7.2%	5 1.8%	39 14.0%	12 4.3%	4 1.4%	51 18.3%	279 100.0%
小学生	人 %	11 5.4%	13 6.4%	5 2.5%	25 12.3%	11 5.4%	3 1.5%	49 24.1%	203 100.0%
全体	人 %	31 6.4%	33 6.8%	10 2.1%	64 13.3%	23 4.8%	7 1.5%	100 20.7%	482 100.0%

【第3位】

R5年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができていないから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られないから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人 %	33 11.8%	21 7.5%	18 6.5%	2 0.7%	16 5.7%	19 6.8%	11 3.9%	3 1.1%
小学生	人 %	13 6.4%	14 6.9%	14 6.9%	0 0.0%	18 8.9%	18 8.9%	10 4.9%	1 0.5%
全体	人 %	46 9.5%	35 7.3%	32 6.6%	2 0.4%	34 7.1%	37 7.7%	21 4.4%	4 0.8%
R5年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	9 3.2%	19 6.8%	8 2.9%	21 7.5%	5 1.8%	6 2.2%	88 31.5%	279 100.0%
小学生	人 %	10 4.9%	8 3.9%	4 2.0%	9 4.4%	10 4.9%	3 1.5%	71 35.0%	203 100.0%
全体	人 %	19 3.9%	27 5.6%	12 2.5%	30 6.2%	15 3.1%	9 1.9%	159 33.0%	482 100.0%

問 12：小学生

子どもと将来の夢や希望について語り合う機会を、意識して持っていますか。

(小学生のみの設問)

R5年	SA	頻繁に持っている	時々持っている	ほとんどもっていない	もっていない	無回答	総計
小学生	人 %	96 21.1%	293 64.3%	57 12.5%	6 1.3%	4 0.9%	456 100.0%

3 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて

問 12：就学前児童・問 13：小学生

(1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所がありますか。

R5年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人 %	854 90.7%	87 9.2%	1 0.1%	942 100.0%
小学生	人 %	398 87.3%	57 12.5%	1 0.2%	456 100.0%
全体	人 %	1252 89.6%	144 10.3%	2 0.1%	1,398 100.0%

(2) (1) で「1ある」に○を付けた方にお伺いします。気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか？(複数回答)

R5年	MA	配偶者	親族(親・きょうだいなど)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークル仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科	対象者数
就学前児童	人 %	696 81.5%	721 84.4%	378 44.3%	282 33.0%	317 37.1%	68 8.0%	854
小学生	人 %	295 74.1%	305 76.6%	221 55.5%	145 36.4%	73 18.3%	10 2.5%	398
全体	人 %	991 79.2%	1026 81.9%	599 47.8%	427 34.1%	390 31.2%	78 6.2%	1,252
R5年	MA	児童館・地域子育て支援拠点	民生児童委員・主任児童委員	役所・保健所	その他	無回答		
就学前児童	人 %	80 9.4%	6 0.7%	46 5.4%	11 1.3%	0 0.0%		854
小学生	人 %	14 3.5%	0 0.0%	14 3.5%	3 0.8%	2 0.5%		398
全体	人 %	94 7.5%	6 0.5%	60 4.8%	14 1.1%	2 0.2%		1,252

問 13：就学前児童・問 14：小学生

(1) 子育てが地域や社会で支えられていると感じますか。

R5年	SA	十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人 %	103 10.9%	496 52.7%	262 27.8%	43 4.6%	38 4.0%	942 100.0%
小学生	人 %	37 8.1%	225 49.3%	153 33.6%	24 5.3%	17 3.7%	456 100.0%
全体	人 %	140 10.0%	721 51.6%	415 29.7%	67 4.8%	55 3.9%	1,398 100.0%

問 14：就学前児童・問 15：小学生

子育てに関する情報の入手経路として希望するものは何ですか。（複数回答）

R5年	MA	親族（親・きょうだいなど）	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	学校・保育所・幼稚園	産婦人科・小児科	児童館・地域子育て支援拠点	民生児童委員・主任児童委員	教育センター・家庭相談室	役所・保健所	県ホームページなど	
就学前児童	人 %	385 40.9%	298 31.6%	188 20.0%	521 55.3%	101 10.7%	118 12.5%	3 0.3%	4 0.4%	121 12.8%	14 1.5%	
小学生	人 %	152 33.3%	191 41.9%	105 23.0%	216 47.4%	24 5.3%	28 6.1%	0 0.0%	5 1.1%	42 9.2%	4 0.9%	
全体	人 %	537 38.4%	489 35.0%	293 21.0%	737 52.7%	125 8.9%	146 10.4%	3 0.2%	9 0.6%	163 11.7%	18 1.3%	
R5年	MA	市町村のホームページ、広報など	テレビ・ラジオ	新聞	育児書や子育て雑誌など	インターネット	SNS	子育て関連アプリ	特にない	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	182 19.3%	71 7.5%	10 1.1%	35 3.7%	271 28.8%	278 29.5%	30 3.2%	13 1.4%	5 0.5%	4 0.4%	942
小学生	人 %	97 21.3%	38 8.3%	12 2.6%	18 3.9%	164 36.0%	92 20.2%	11 2.4%	9 2.0%	3 0.7%	3 0.7%	456
全体	人 %	279 20.0%	109 7.8%	22 1.6%	53 3.8%	435 31.1%	370 26.5%	41 2.9%	22 1.6%	8 0.6%	7 0.5%	1,398

問 17：就学前児童・問 18：小学生

子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。

R5年	SA	食費	衣類費	居住費	日用品費	保育料、幼稚園授業料	医療費（予防接種等）	習い事、お稽古費用	負担があると感じていない	その他	無回答	総計
就学前児童	人 %	245 26.0%	90 9.6%	51 5.4%	217 23.0%	77 8.2%	13 1.4%	133 14.1%	40 4.2%	18 1.9%	58 6.2%	942
小学生	人 %	161 35.3%	42 9.2%	23 5.0%	16 3.5%	-	7 1.5%	134 29.4%	24 5.3%	15 3.3%	34 7.5%	456
全体	人 %	406 29.0%	132 9.4%	74 5.3%	233 16.7%	77 5.5%	20 1.4%	267 19.1%	64 4.6%	33 2.4%	92 6.6%	1,398

問 18：就学前児童・問 19：小学生

あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに電気、ガス、水道料等の未払いの経験がありますか。

R5年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人 %	80 8.5%	862 91.5%	0 0.0%	942 100.0%
小学生	人 %	44 9.6%	412 90.4%	0 0.0%	456 100.0%
全体	人 %	124 8.9%	1274 91.1%	0 0.0%	1,398 100.0%

問 19：就学前児童・問 20：小学生

あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに必要な食料または衣服が買えなかったことがありますか。

R5年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人 %	97 10.3%	843 89.5%	2 0.2%	942 100.0%
小学生	人 %	72 15.8%	384 84.2%	0 0.0%	456 100.0%
全体	人 %	169 12.1%	1227 87.8%	2 0.1%	1,398 100.0%

問 20：就学前児童・問 21：小学生

あなたは、家庭でしつけのために体罰を行うことについて、どのように思いますか。

R5年	SA	いかなる場合でも体罰をするべきではない	しつけのためであれば体罰が必要なこともある	しつけのためには体罰は必要である	わからない	無回答	総計
就学前児童	人 %	526 55.8%	269 28.6%	5 0.5%	136 14.4%	6 0.6%	942 100.0%
小学生	人 %	217 47.6%	168 36.8%	6 1.3%	64 14.0%	1 0.2%	456 100.0%
全体	人 %	743 53.1%	437 31.3%	11 0.8%	200 14.3%	7 0.5%	1,398 100.0%

4 子育てと仕事の両立について

問 21：就学前児童・問 22：小学生

現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。

【父親】

R5年	SA	就労している（フルタイム）	就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）	就労している（パートタイム、アルバイト等）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人 %	832 88.3%	8 0.8%	13 1.4%	5 0.5%	0 0.0%	84 8.9%	942 100.0%
小学生	人 %	380 83.3%	0 0.0%	6 1.3%	5 1.1%	0 0.0%	65 14.3%	456 100.0%
全体	人 %	1,212 86.7%	8 0.6%	19 1.4%	10 0.7%	0 0.0%	149 10.7%	1,398 100.0%

【母親】

R5年	SA	就労している（フルタイム）	就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）	就労している（パートタイム、アルバイト等）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人 %	338 35.9%	127 13.5%	255 27.1%	169 17.9%	9 1.0%	44 4.7%	942 100.0%
小学生	人 %	205 45.0%	4 0.9%	181 39.7%	40 8.8%	0 0.0%	26 5.7%	456 100.0%
全体	人 %	543 38.8%	131 9.4%	436 31.2%	209 14.9%	9 0.6%	70 5.0%	1,398 100.0%

問 22：就学前児童・問 23：小学生

問 21・22 で「1」～「4」（現在就労している、または以前就労していた）に○を付けた方にお伺いします。

（1）これまでに、あなたのお子さんについて、『育児休業制度』を利用したことがありますか。

複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。

【父親】 育児休業制度の利用

R5年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった	既に退職していたので利用していない	無回答	総計
就学前児童	人 %	115 13.4%	564 65.7%	150 17.5%	6 0.7%	23 2.7%	858 100.0%
小学生	人 %	16 4.1%	265 67.8%	91 23.3%	2 0.5%	17 4.3%	391 100.0%
全体	人 %	131 10.5%	829 66.4%	241 19.3%	8 0.6%	40 3.2%	1,249 100.0%

【父親】 育児休業制度利用期間

R5年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月 以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	23 20.0%	52 45.2%	12 10.4%	5 4.3%	2 1.7%	7 6.1%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	13 11.3%	115 100.0%
小学生	人 %	2 12.5%	6 37.5%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 25.0%	16 100.0%
全体	人 %	25 19.1%	58 44.3%	13 9.9%	6 4.6%	2 1.5%	9 6.9%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	17 13.0%	131 100.0%

【母親】 育児休業制度の利用

R5年	SA	利用した	利用しな かった	育児休業制 度がない(知ら ない)ので利 用できな かった	既に退職 していた ので利用 してい ない	無回答	総計
就学前 児童	人 %	476 53.5%	138 15.5%	70 7.9%	189 21.3%	16 1.8%	889 100.0%
小学生	人 %	181 42.1%	93 21.6%	46 10.7%	96 22.3%	14 3.3%	430 100.0%
全体	人 %	657 49.8%	231 17.5%	116 8.8%	285 21.6%	30 2.3%	1,319 100.0%

【母親】 育児休業制度利用期間

R5年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月 以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	0 0.0%	6 1.3%	18 3.8%	43 9.0%	107 22.5%	186 39.1%	18 3.8%	16 3.4%	4 0.8%	78 16.4%	476 100.0%
小学生	人 %	0 0.0%	2 1.1%	6 3.3%	23 12.7%	37 20.4%	62 34.3%	8 4.4%	5 2.8%	1 0.6%	37 20.4%	181 100.0%
全体	人 %	0 0.0%	8 1.2%	24 3.7%	66 10.0%	144 21.9%	248 37.7%	26 4.0%	21 3.2%	5 0.8%	115 17.5%	657 100.0%

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『育児短時間勤務制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。

【父親】 育児短時間勤務制度の利用

R5年	SA	利用した	利用しな かった	育児短時間 勤務制度が ない(知ら ない)ので 利用できな かった	既に退職 していた ので利用 してい ない	無回答	総計
就学前 児童	人 %	14 1.6%	637 74.2%	174 20.3%	4 0.5%	29 3.4%	858 100.0%
小学生	人 %	6 1.5%	259 66.2%	107 27.4%	1 0.3%	18 4.6%	391 100.0%
全体	人 %	20 1.6%	896 71.7%	281 22.5%	5 0.4%	47 3.8%	1,249 100.0%

【父親】 育児短時間勤務制度利用期間

R5年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月 以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 78.6%	14 100.0%
小学生	人 %	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	5 83.3%	6 100.0%
全体	人 %	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	16 80.0%	20 100.0%

【母親】 育児短時間勤務制度の利用

R5年	SA	利用した	利用しなかった	育児短時間勤務制度がない(知らない)ので利用できなかった	既に退職していたので利用していない	無回答	総計
就学前児童	人 %	165 18.6%	395 44.4%	134 15.1%	168 18.9%	27 3.0%	889 100.0%
小学生	人 %	47 10.9%	200 46.5%	85 19.8%	84 19.5%	14 3.3%	430 100.0%
全体	人 %	212 16.1%	595 45.1%	219 16.6%	252 19.1%	41 3.1%	1,319 100.0%

【母親】 育児短時間勤務制度利用期間

R5年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答	総計
就学前児童	人 %	1 0.6%	6 3.6%	11 6.7%	14 8.5%	5 3.0%	18 10.9%	14 8.5%	16 9.7%	6 3.6%	74 44.8%	165 100.0%
小学生	人 %	0 0.0%	0 0.0%	3 6.4%	3 6.4%	3 6.4%	3 6.4%	9 19.1%	10 21.3%	6 12.8%	10 21.3%	47 100.0%
全体	人 %	1 0.5%	6 2.8%	14 6.6%	17 8.0%	8 3.8%	21 9.9%	23 10.8%	26 12.3%	12 5.7%	84 39.6%	212 100.0%

問 23 : 就学前児童・問 24 : 小学生

(1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある(または理解があった)と感じますか。

【父親】

R5年	SA	十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人 %	222 25.9%	343 40.0%	168 19.6%	89 10.4%	36 4.2%	858 100.0%
小学生	人 %	84 21.5%	165 42.2%	71 18.2%	52 13.3%	19 4.9%	391 100.0%
全体	人 %	306 24.5%	508 40.7%	239 19.1%	141 11.3%	55 4.4%	1,249 100.0%

【母親】

R5年	SA	十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人 %	360 40.5%	318 35.8%	97 10.9%	42 4.7%	72 8.1%	889 100.0%
小学生	人 %	142 33.0%	185 43.0%	53 12.3%	23 5.3%	27 6.3%	430 100.0%
全体	人 %	502 38.1%	503 38.1%	150 11.4%	65 4.9%	99 7.5%	1,319 100.0%

問 24 : 就学前児童・問 25 : 小学生

父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々にお答えください。

【父親・理想】

R5年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行く	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人 %	27 2.9%	235 24.9%	498 52.9%	4 0.4%	0 0.0%	178 18.9%	942 100.0%
小学生	人 %	24 5.3%	142 31.1%	183 40.1%	2 0.4%	3 0.7%	102 22.4%	456 100.0%
全体	人 %	51 3.6%	377 27.0%	681 48.7%	6 0.4%	3 0.2%	280 20.0%	1,398 100.0%

【父親・現実】

R5年	SA	もっぱら妻が行っている	主に妻が行うが、夫も手伝っている	妻も夫も同じように行っている	主に夫が行うが、妻も手伝っている	もっぱら夫が行っている	無回答	総計
就学前児童	人 %	148 15.7%	437 46.4%	173 18.4%	6 0.6%	3 0.3%	175 18.6%	942 100.0%
小学生	人 %	97 21.3%	187 41.0%	69 15.1%	2 0.4%	0 0.0%	101 22.1%	456 100.0%
全体	人 %	245 17.5%	624 44.6%	242 17.3%	8 0.6%	3 0.2%	276 19.7%	1,398 100.0%

【父親・分担割合】

R5年	SA	夫1割 妻9割	夫2割 妻8割	夫3割 妻7割	夫4割 妻6割	夫6割 妻4割	夫7割 妻3割	夫8割 妻2割	夫9割 妻1割	無回答	総計
就学前児童	人 %	106 23.9%	109 24.6%	140 31.6%	61 13.8%	3 0.7%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	22 5.0%	443 100.0%
小学生	人 %	49 25.9%	59 31.2%	43 22.8%	17 9.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 10.1%	189 100.0%
全体	人 %	155 24.5%	168 26.6%	183 29.0%	78 12.3%	5 0.8%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	41 6.5%	632 100.0%

【母親・理想】

R5年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行く	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人 %	21 2.2%	199 21.1%	603 64.0%	2 0.2%	1 0.1%	116 12.3%	942 100.0%
小学生	人 %	16 3.5%	107 23.5%	253 55.5%	2 0.4%	0 0.0%	78 17.1%	456 100.0%
全体	人 %	37 2.6%	306 21.9%	856 61.2%	4 0.3%	1 0.1%	194 13.9%	1,398 100.0%

【母親・現実】

R5年	SA	もっぱら妻が行っている	主に妻が行うが、夫も手伝っている	妻も夫も同じように行っている	主に夫が行うが、妻も手伝っている	もっぱら夫が行っている	無回答	総計
就学前児童	人 %	158 16.8%	469 49.8%	188 20.0%	7 0.7%	2 0.2%	118 12.5%	942 100.0%
小学生	人 %	106 23.2%	202 44.3%	70 15.4%	2 0.4%	0 0.0%	76 16.7%	456 100.0%
全体	人 %	264 18.9%	671 48.0%	258 18.5%	9 0.6%	2 0.1%	194 13.9%	1,398 100.0%

【母親・分担割合】

R5年	SA	夫1割 妻9割	夫2割 妻8割	夫3割 妻7割	夫4割 妻6割	夫6割 妻4割	夫7割 妻3割	夫8割 妻2割	夫9割 妻1割	無回答	総計
就学前児童	人 %	116 24.4%	123 25.8%	134 28.2%	73 15.3%	2 0.4%	2 0.4%	1 0.2%	1 0.2%	24 5.0%	476 100.0%
小学生	人 %	60 29.4%	61 29.9%	39 19.1%	18 8.8%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	24 11.8%	204 100.0%
全体	人 %	176 25.9%	184 27.1%	173 25.4%	91 13.4%	3 0.4%	3 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	48 7.1%	680 100.0%

問 25：就学前児童・問 26：小学生

あて名のお子さんの誕生から現在まで、日常的に父親は家事・育児のどの分野を分担してきましたか（分担していますか）。（複数回答）

【家事】

R5年	MA	ゴミ出し (ゴミ集 め・分別 含む)	日常の 買い物	部屋の 掃除	洗 濯	料 理	
就学前 児童	人 %	570 60.5%	265 28.1%	242 25.7%	303 32.2%	174 18.5%	
小学生	人 %	216 47.4%	82 18.0%	104 22.8%	127 27.9%	71 15.6%	
全 体	人 %	786 56.2%	347 24.8%	346 24.7%	430 30.8%	245 17.5%	
R5年	MA	風呂洗い	食後の 片付け	ほとんど 何もして いない	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人 %	394 41.8%	381 40.4%	93 9.9%	14 1.5%	111 11.8%	942
小学生	人 %	142 31.1%	142 31.1%	74 16.2%	2 0.4%	77 16.9%	456
全 体	人 %	536 38.3%	523 37.4%	167 11.9%	16 1.1%	188 13.4%	1,398

【育児】

R5年	MA	お風呂に 入れる	遊び相手 をする	ミルクを 飲ませる	ご飯を食 べさせる	おむつを 替える	寝かしつ ける	保育所な どの送迎	
就学前 児童	人 %	650 69.0%	637 67.6%	285 30.3%	380 40.3%	502 53.3%	328 34.8%	304 32.3%	
小学生	人 %	253 55.5%	229 50.2%	85 18.6%	118 25.9%	130 28.5%	110 24.1%	134 29.4%	
全 体	人 %	903 64.6%	866 61.9%	370 26.5%	498 35.6%	632 45.2%	438 31.3%	438 31.3%	
R5年	MA	妻と子育て について話 し合う	運動会など 保育所・学 校等行事へ の参加	PTAや子 供会などの 役員をする	病気の時 の通院	ほとんど 何もして いない	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人 %	379 40.2%	521 55.3%	61 6.5%	261 27.7%	32 3.4%	13 1.4%	97 10.3%	942
小学生	人 %	150 32.9%	247 54.2%	62 13.6%	114 25.0%	36 7.9%	7 1.5%	69 15.1%	456
全 体	人 %	529 37.8%	768 54.9%	123 8.8%	375 26.8%	68 4.9%	20 1.4%	166 11.9%	1,398

問 26：就学前児童・問 27：小学生

父親は、週平均で家事・育児に関して一日にどのくらい行っていますか。

【平日・家事時間】

R5年	SA	0 分	15分未満	15分以上 30分未満	30分以上1 時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 5時間未満	
就学前 児童	人 %	119 12.6%	80 8.5%	62 6.6%	170 18.0%	209 22.2%	135 14.3%	
小学生	人 %	79 17.3%	45 9.9%	24 5.3%	72 15.8%	78 17.1%	40 8.8%	
全 体	人 %	198 14.2%	125 8.9%	86 6.2%	242 17.3%	287 20.5%	175 12.5%	
R5年	SA	5時間以上 8時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上 18時間未満	18時間以上	無回答	総 計	
就学前 児童	人 %	10 1.1%	1 0.1%	3 0.3%	1 0.1%	152 16.1%	942 100.0%	
小学生	人 %	3 0.7%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	113 24.8%	456 100.0%	
全 体	人 %	13 0.9%	2 0.1%	4 0.3%	1 0.1%	265 19.0%	1,398 100.0%	

【平日・育児時間】

R5年	SA	0分	15分未満	15分以上 30分未満	30分以上1 時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 5時間未満
就学前 児童	人 %	54 5.7%	29 3.1%	27 2.9%	134 14.2%	230 24.4%	283 30.0%
小学生	人 %	64 14.0%	20 4.4%	26 5.7%	65 14.3%	97 21.3%	61 13.4%
全体	人 %	118 8.4%	49 3.5%	53 3.8%	199 14.2%	327 23.4%	344 24.6%
R5年	SA	5時間以上 8時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上 18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	23 2.4%	6 0.6%	7 0.7%	2 0.2%	147 15.6%	942 100.0%
小学生	人 %	5 1.1%	3 0.7%	1 0.2%	0 0.0%	114 25.0%	456 100.0%
全体	人 %	28 2.0%	9 0.6%	8 0.6%	2 0.1%	261 18.7%	1398 100.0%

【休日・家事時間】

R5年	SA	0分	15分未満	15分以上 30分未満	30分以上1 時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 5時間未満
就学前 児童	人 %	68 7.2%	50 5.3%	32 3.4%	137 14.5%	222 23.6%	234 24.8%
小学生	人 %	46 10.1%	26 5.7%	16 3.5%	71 15.6%	84 18.4%	88 19.3%
全体	人 %	114 8.2%	76 5.4%	48 3.4%	208 14.9%	306 21.9%	322 23.0%
R5年	SA	5時間以上 8時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上 18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	25 2.7%	3 0.3%	14 1.5%	2 0.2%	155 16.5%	942 100.0%
小学生	人 %	6 1.3%	3 0.7%	4 0.9%	0 0.0%	112 24.6%	456 100.0%
全体	人 %	31 2.2%	6 0.4%	18 1.3%	2 0.1%	267 19.1%	1398 100.0%

【休日・育児時間】

R5年	SA	0分	15分未満	15分以上 30分未満	30分以上1 時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 5時間未満
就学前 児童	人 %	11 1.2%	10 1.1%	8 0.8%	49 5.2%	89 9.4%	228 24.2%
小学生	人 %	34 7.5%	12 2.6%	10 2.2%	31 6.8%	75 16.4%	111 24.3%
全体	人 %	45 3.2%	22 1.6%	18 1.3%	80 5.7%	164 11.7%	339 24.2%
R5年	SA	5時間以上 8時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上 18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前 児童	人 %	151 16.0%	108 11.5%	98 10.4%	29 3.1%	161 17.1%	942 100.0%
小学生	人 %	31 6.8%	29 6.4%	9 2.0%	3 0.7%	111 24.3%	456 100.0%
全体	人 %	182 13.0%	137 9.8%	107 7.7%	32 2.3%	272 19.5%	1398 100.0%

問 27：就学前児童・問 28：小学生

父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思いますか。（複数回答）

R5年	MA	夫婦や家族間でのコミュニケーション	男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）	職場の上司や同僚の理解の促進	長時間労働の是正	勤務体系の多様化	休暇の取得促進	育児休業の取得（特に産後8週間以内）	社会全体の気運醸成
就学前児童	人	458	466	335	243	177	190	109	117
	%	48.6%	49.5%	35.6%	25.8%	18.8%	20.2%	11.6%	12.4%
小学生	人	206	209	136	112	64	79	24	61
	%	45.2%	45.8%	29.8%	24.6%	14.0%	17.3%	5.3%	13.4%
全体	人	664	675	471	355	241	269	133	178
	%	47.5%	48.3%	33.7%	25.4%	17.2%	19.2%	9.5%	12.7%
R5年	MA	乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス	男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備	男性が育児等を行うためのネットワークづくり	学校在学中における家事・育児に関する教育の充実	わからない	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	47	168	33	89	7	13	97	942
	%	5.0%	17.8%	3.5%	9.4%	0.7%	1.4%	10.3%	
小学生	人	19	34	19	55	11	10	72	456
	%	4.2%	7.5%	4.2%	12.1%	2.4%	2.2%	15.8%	
全体	人	66	202	52	144	18	23	169	1,398
	%	4.7%	14.4%	3.7%	10.3%	1.3%	1.6%	12.1%	

5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問 28：就学前児童・問 29：小学生

下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

1	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
おおいた子育てはっとクーポン	人	838	338	1,176
	%	89.0%	74.1%	84.1%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	800	319	1,119
	%	84.9%	70.0%	80.0%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	842	348	1,190
	%	89.4%	76.3%	85.1%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
	MA	就学前児童	小学生	全体
人	213	129	342	
%	22.6%	28.3%	24.5%	

2	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
おおいた子育て応援パスポート	人	263	94	357
	%	27.9%	20.6%	25.5%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	347	173	520
	%	36.8%	37.9%	37.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	693	304	997
	%	73.6%	66.7%	71.3%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
	MA	就学前児童	小学生	全体
人	305	157	462	
%	32.4%	34.4%	33.0%	

3	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
（地域子育て支援センターなど）	人	717	304	1,021
	%	76.1%	66.7%	73.0%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	661	336	997
	%	70.2%	73.7%	71.3%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	734	287	1,021
	%	77.9%	62.9%	73.0%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
	MA	就学前児童	小学生	全体
人	167	98	265	
%	17.7%	21.5%	19.0%	

4	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
病児保育	人	823	392	1,215
	%	87.4%	86.0%	86.9%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	175	113	288
	%	18.6%	24.8%	20.6%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	647	243	890
	%	68.7%	53.3%	63.7%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
	MA	就学前児童	小学生	全体
人	141	89	230	
%	15.0%	19.5%	16.5%	

5		A 知っている		
一時預かり	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	804	361	1,165
	%	85.4%	79.2%	83.3%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	281	157	438
	%	29.8%	34.4%	31.3%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	658	233	891
	%	69.9%	51.1%	63.7%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	147	81	228	
%	15.6%	17.8%	16.3%	

6		A 知っている		
大分県こども救急電話相談	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	773	359	1,132
	%	82.1%	78.7%	81.0%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	499	225	724
	%	53.0%	49.3%	51.8%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	797	329	1,126
	%	84.6%	72.1%	80.5%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	161	89	250	
%	17.1%	19.5%	17.9%	

7		A 知っている		
いつでも子育てほっとライン	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	446	247	693
	%	47.3%	54.2%	49.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	195	115	310
	%	20.7%	25.2%	22.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	655	278	933
	%	69.5%	61.0%	66.7%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	130	66	196	
%	13.8%	14.5%	14.0%	

8		A 知っている		
大分県LINE公式アカウントの子育て支援メニュー	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	85	52	137
	%	9.0%	11.4%	9.8%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	324	168	492
	%	34.4%	36.8%	35.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	581	254	835
	%	61.7%	55.7%	59.7%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	174	87	261	
%	18.5%	19.1%	18.7%	

9		A 知っている		
ファミリー・サポート・センター	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	446	218	664
	%	47.3%	47.8%	47.5%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	209	139	348
	%	22.2%	30.5%	24.9%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	547	240	787
	%	58.1%	52.6%	56.3%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	115	73	188	
%	12.2%	16.0%	13.4%	

10		A 知っている		
ホームスタート	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	168	64	232
	%	17.8%	14.0%	16.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	292	168	460
	%	31.0%	36.8%	32.9%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	461	194	655
	%	48.9%	42.5%	46.9%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	99	66	165	
%	10.5%	14.5%	11.8%	

11		A 知っている		
ショートステイ	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	255	94	349
	%	27.1%	20.6%	25.0%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	244	151	395
	%	25.9%	33.1%	28.3%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	451	184	635
	%	47.9%	40.4%	45.4%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	97	61	158	
%	10.3%	13.4%	11.3%	

12		A 知っている		
就学援助制度	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	375	320	695
	%	39.8%	70.2%	49.7%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	255	153	408
	%	27.1%	33.6%	29.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	640	279	919
	%	67.9%	61.2%	65.7%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	104	52	156	
%	11.0%	11.4%	11.2%	

13	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	493	137	630
	%	52.3%	30.0%	45.1%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	248	160	408
	%	26.3%	35.1%	29.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
人	617	232	849	
%	65.5%	50.9%	60.7%	
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	234	114	348	
%	24.8%	25.0%	24.9%	

14	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	144	61	205
	%	15.3%	13.4%	14.7%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	276	169	445
	%	29.3%	37.1%	31.8%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
人	528	202	730	
%	56.1%	44.3%	52.2%	
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	189	81	270	
%	20.1%	17.8%	19.3%	

15	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	131	63	194
	%	13.9%	13.8%	13.9%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	285	167	452
	%	30.3%	36.6%	32.3%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
人	507	192	699	
%	53.8%	42.1%	50.0%	
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	139	67	206	
%	14.8%	14.7%	14.7%	

6 地域の子育て環境について

問 29：就学前児童・問 30：小学生

(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

R5年	SA	満足している	おおむね満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答	総計
就学前児童	人	115	519	226	70	12	942
	%	12.2%	55.1%	24.0%	7.4%	1.3%	100.0%
小学生	人	50	231	119	38	18	456
	%	11.0%	50.7%	26.1%	8.3%	3.9%	100.0%
全体	人	165	750	345	108	30	1,398
	%	11.8%	53.6%	24.7%	7.7%	2.1%	100.0%

(2) (1) で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

R5年	MA	子育てを支援する施設やサービスが充実している	医療費や保育料などの経済的支援が整っている	地域の雰囲気や子どもや子育てに協力的である	親子で気軽に出入りできる場所(居場所)がある	子どもが安心して遊べる場所が多い	地域で子育てを支援する設備(おもちゃ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている	同年代の子どもが多い	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	278	445	204	225	156	48	99	4	16	634
	%	43.8%	70.2%	32.2%	35.5%	24.6%	7.6%	15.6%	0.6%	2.5%	
小学生	人	84	196	95	74	54	14	49	9	9	281
	%	29.9%	69.8%	33.8%	26.3%	19.2%	5.0%	17.4%	3.2%	3.2%	
全体	人	362	641	299	299	210	62	148	13	25	915
	%	39.6%	70.1%	32.7%	32.7%	23.0%	6.8%	16.2%	1.4%	2.7%	

(3) (1) で「3」または「4」と答えた方にお伺いします。どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

R5年	MA	子育てを支援する施設やサービスが不足している	医療費や保育料などの経済的支援が不足している	地域の雰囲気や子どもや子育て家庭に協力的でない	親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない	子どもが安心して遊べる場所が少ない	地域で子育てを支援する設備(おもちゃコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っていない	同年代の子どもが少ない	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人 %	178 60.1%	130 43.9%	55 18.6%	146 49.3%	144 48.6%	102 34.5%	63 21.3%	29 9.8%	4 1.4%	296
小学生	人 %	82 52.2%	74 47.1%	34 21.7%	67 42.7%	77 49.0%	25 15.9%	30 19.1%	13 8.3%	1 0.6%	157
全体	人 %	260 57.4%	204 45.0%	89 19.6%	213 47.0%	221 48.8%	127 28.0%	93 20.5%	42 9.3%	5 1.1%	453

2. 調査依頼・調査票（令和5年度）

○調査依頼状（就学前児童・小学生用）

「こども・子育て県民意識調査」へのご協力をお願い

子育て中の保護者の皆さま

日頃より県政の運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、「子育て満足度日本一」の実現を目指し、より多くのこどもの笑顔を育み、生んで良かった、生まれて良かった、住んで良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

令和2年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、県民総参加によるこども・子育て支援を進めているところです。

今回のこの調査は、プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さまの子育てに関する実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などをお伺いするもので、毎年実施しています。

県内全市町村の住民基本台帳の中から就学前のお子さん又は小学生を無作為に抽出し、その保護者を調査対象としています。

ご回答いただいた調査内容は、県の子育て支援施策の検討にのみ利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

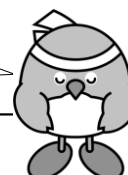
大分県福祉保健部こども未来課

就学前児童用

こども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、大分県のこども・子育て支援施策の検討に利用します。

回答時間は10～15分程度です。
ご協力をお願いいたします。



【調査票ご記入にあたってのお願い】

- 1 このアンケート調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選択してください。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類あります。
- 5 調査票でご回答いただく場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を三つ折りにして入れ、切手を貼らずに投函してください。
- 6 インターネットでご回答いただく場合は、下記 URL または QR コードから回答ページにアクセスしてください。（システム上、一時保存が出来ませんのでご注意ください。）

【回答用 URL】

[https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/
public/oitachousa202301](https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/oitachousa202301)



インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの調査識別番号の入力が必須です。この番号は、重複回答を防ぐために活用するものでランダムに割り振られており、回答者個人と結びついていません。

- 7 調査票の投函及びインターネットの回答は、いずれも **12月13日(水)** までをお願いいたします。（インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。）

この調査は、大分県が株式会社西日本リサーチ・センターに委託して実施しています。
ご不明な点やご質問がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】



大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班
直通電話：097-506-2718
株式会社西日本リサーチ・センター
直通電話：092-751-7968

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 どちらの市町村にお住まいですか。【1つに〇】

1 大分市	2 別府市	3 中津市	4 日田市
5 佐伯市	6 臼杵市	7 津久見市	8 竹田市
9 豊後高田市	10 杵築市	11 宇佐市	12 豊後大野市
13 由布市	14 国東市	15 姫島村	16 日出町
17 九重町	18 玖珠町		

問2 (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 父親	2 母親	3 その他 ()
------	------	-----------

(2) あなたの年齢を教えてください【1つに〇】

1 20歳未満	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳
4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳
7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳以上

問3 あて名のお子さんの年齢（令和5年4月1日現在）を教えてください。【1つに〇】

1 0歳	2 1歳	3 2歳
4 3歳	5 4歳	6 5歳

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢（令和5年4月1日現在の年齢）を記入してください。（※末子：最後に生まれた子）

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問5 あて名のお子さんと父母及び祖父母との同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号すべてに〇】
該当しない場合は、〇を付けなくて結構です。

【父】	1 同居	2 近居
【母】	1 同居	2 近居
【父方祖父】	1 同居	2 近居
【父方祖母】	1 同居	2 近居
【母方祖父】	1 同居	2 近居
【母方祖母】	1 同居	2 近居

問6 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|--------|---------|----------|
| 1 主に父親 | 2 主に母親 | 3 主に祖父母 | 4 その他（ ） |
|--------|--------|---------|----------|

2 少子化・子育てに対する意識について



問7 あなたの理想とするこどもの数は何人ですか。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|---------|-----------------|------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 |
| 5 5人以上 | 6 わからない | 7 こどもをほしいとは思わない | |

問8 あなたが実際に予定しているこどもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定しているこどもの数を合わせた数をお答えください。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|---------|-----------------|------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 |
| 5 5人以上 | 6 わからない | 7 こどもをほしいとは思わない | |

問9 問7及び問8で「理想」よりも「予定」のこどもの数の方が少なかった方にお伺いします。
その他の方は問10に進んでください。

その理由として何があげられますか。【3つまで〇】

- | |
|-------------------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから |
| 2 自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから |
| 3 家が狭いから |
| 4 高年齢で生むのはいやだから |
| 5 欲しいけれどもできないから |
| 6 健康上の理由から |
| 7 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから |
| 8 夫婦の一方に家事・育児の負担がかたよっているから |
| 9 一番末の子が夫（妻）の定年退職までに成人してほしいから |
| 10 夫（妻）が望まないから |
| 11 こどもがのびのび育つ社会環境ではないから |
| 12 自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 13 その他（ ） |

問 14 子育てに関する情報の入手経路として希望するものは何ですか。【3つまで〇】

1 親族（親・きょうだいなど）	2 近所の人・地域の知人・友人
3 職場の人・サークルの仲間	4 保育所・幼稚園・学校
5 産婦人科・小児科	6 児童館・地域子育て支援拠点
7 民生児童委員・主任児童委員	8 教育センター・家庭相談室
9 役所・保健所	10 県ホームページなど
11 市町村のホームページ、広報など	12 テレビ・ラジオ
13 新聞	14 育児書や子育て雑誌など
15 インターネット	
16 SNS（よく利用する SNS 名： _____）	
17 子育て関連アプリ（アプリの名称： _____）	
18 特にない	
19 その他（ _____）	

問 15 子育てに関する情報の入手経路として充実してほしいものは何ですか。（自由記載）

--

問 16 子育てに関する情報について、これまでに入手したかったが入手できなかった、または、情報内容が不足していたものはありますか。（自由記載）

--

問 17 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。
【1つに〇】

1 食費	2 衣類費	3 居住費
4 日用品費	5 保育料、幼稚園授業料	6 医療費（予防接種等）
7 習い事、お稽古費用	8 負担があると感じていない	
9 その他（ _____）		

問 18 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに電気、ガス、水道料等の未払いの経験がありますか。【1つに〇】

1 ある	2 ない
------	------

問19 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに必要な食料または衣服が買えなかったことがありますか。【1つに〇】

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問20 あなたは、家庭でしつけのために体罰を行うことについて、どのように思いますか。【1つに〇】

- | |
|-------------------------|
| 1 いかなる場合でも体罰をするべきではない |
| 2 しつけのためであれば体罰が必要なこともある |
| 3 しつけのためには体罰は必要である |
| 4 わからない |

4 子育てと仕事の両立について



問 21 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。【1つに〇】

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

父 親	母 親
1 就労している（フルタイム）	1 就労している（フルタイム）
2 就労している （フルタイムだが育休・介護休業中）	2 就労している （フルタイムだが育休・介護休業中）
3 就労している （パートタイム、アルバイト等）	3 就労している （パートタイム、アルバイト等）
4 以前は就労していたが、 現在は就労していない	4 以前は就労していたが、 現在は就労していない
5 これまでに就労した ことがない	5 これまでに就労した ことがない
→ 問 22 へ	→ 問 22 へ
→ 9 ページ の問 24 へ	→ 9 ページ の問 24 へ

問 22 問 21で「1」～「4」（現在就労している、または以前就労していた）に〇を付けた方にお伺いします。その他の方は問 24に進んでください。

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

- (1) これまでに、あなたのお子さんについて、『**育児休業制度**』を利用したことがありますか。
複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】 ※産前・産後休暇は含みません。

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児休業制度がない（知らない）ので 利用できなかった	3 育児休業制度がない（知らない）ので 利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『**育児短時間勤務制度**』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児短時間勤務制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月 ~ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月 ~ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児短時間勤務制度がない（知らない） ので利用できなかった	3 育児短時間勤務制度がない（知らない） ので利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

問 23 (1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある（または理解があった）と感じますか。【1つに〇】

父 親	母 親
1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない	1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない
} → (2) ^	} → (2) ^
} → (3) ^	} → (3) ^

(2) (1)で「1」または「2」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じる理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

(3) (1)で「3」または「4」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じない理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

次の問 24から問 27は、ひとり親家庭の方は、記入の必要はありません。

ひとり親家庭の方は、11ページの間28に進んでください。

問 24 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々にお答えください。【理想と現実それぞれ1つに○】

【あて名のお子さんのお父さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

【あて名のお子さんのお母さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

問 25 あて名のお子さんの誕生から現在まで、日常的に父親は家事・育児のどの分野を分担してきましたか（分担していますか）。【家事と育児それぞれあてはまる番号すべてに○】

【家事】

1 ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）	2 日常の買い物	3 部屋の掃除
4 洗濯	5 料理	6 風呂洗い
7 食後の片付け	8 ほとんど何もしていない	9 その他（ ）

【育児】

1 お風呂に入れる	2 遊び相手をする	3 ミルクを飲ませる
4 ご飯を食べさせる	5 おむつを替える	6 寝かしつける
7 保育所などの送迎	8 妻と子育てについて話し合う	
9 運動会など保育所・学校等行事への参加		
10 PTA や子供会などの役員をする		
11 病気の時の通院		
12 ほとんど何もしていない		
13 その他（ ）		

5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問 28 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

また、下記のサービスのうち、妊娠中から知っておきたかったものがあれば、Dの「はい」に○をつけてください。

サービスの種類	A	B	C	D
	知っていますか 「1 はい」→B、Cへ 「2 いいえ」→Cへ	利用していますか 又は 利用したことがありますか	今後も(は) 利用したいですか 又は 必要時に利用 したいですか	妊娠中から 知って おきたかった
①おおいた子育てほっとクーポン※ ²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
②おおいた子育て応援パスポート※ ³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
③地域子育て支援拠点※ ¹ (子育て支援センター・こどもルームなど)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
④病児保育※ ⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑤一時預かり※ ⁵	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑥大分県子ども救急電話相談※ ⁶	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑦いつでも子育てほっとライン※ ⁷	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑧大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー※ ⁸	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑨ファミリー・サポート・センター※ ⁹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑩ホームスタート※ ¹⁰	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑪ショートステイ※ ¹¹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑫就学援助制度※ ¹²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑬産後ケア事業※ ¹³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑭おおいた妊娠ヘルプセンター※ ¹⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑮おおいた不妊・不育相談センター※ ¹⁵ (hopeful)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい

※1 「地域子育て支援拠点」

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場です。設置している市町村によって、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」などの名称で呼ばれています。

※2 「おおいた子育てほっとクーポン」

3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

※3 「おおいた子育て応援パスポート」

子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※4 「病児保育」

病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※5 「一時預かり」

冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに、子どもを日中、保育所等で預かることです。

※6 「大分県子ども救急電話相談」(電話：#8000または097-503-8822)

子どもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談。

受付時間：月曜日～土曜日は午後7時から翌朝8時まで

日曜・祝日は、午前9時から午後5時までと午後7時から翌朝8時までです。

※7 「いつでも子育てほっとライン」(電話：0120-462-110)

子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。

※8 「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」

子育てに関する疑問や知りたい項目を選んだり、質問したい内容を入力することで24時間365日自動で回答します。さらに、チャット上で相談員に子育ての悩みも相談できます。

(チャット相談)

対応時間：平日9:00～17:00(最終受付：16:30)



大分県 LINE 公式アカウント

※9 「ファミリー・サポート・センター」

保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※10 「ホームスタート」

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などをすること)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※11 「ショートステイ」

保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて、子どもを宿泊により預かることです。(原則7日以内)

※12 「就学援助制度」

経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

※13 「産後ケア事業」

出産後間もない時期に、産科医療機関や助産所で、宿泊やデイサービスを利用し、お母さんの心身のケアや育児サポートを行うものです。

※14 「おおいた妊娠ヘルプセンター」

妊娠・出産や心身の健康など、妊娠に関連する相談を受け付けています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、面接(開所時間内)

電話番号：0120-241-783 メール：ninsin-783@sage.ocn.ne.jp

開所時間：水曜日～日曜日 午前11時30分～午後7時(年末年始を除く)

※15 「おおいた不妊・不育相談センター (hopeful) 」

不妊や不育・妊活に関する医学的・専門的な相談や心の悩み等について、医師・助産師等の専門家が相談に応じています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、来所(事前予約が必要)

電話番号：097-586-6368、080-1542-3268 メール：hopeful@oita-u.ac.jp

開所時間：火曜日～金曜日 午後12時～午後8時

土曜日 午後12時～午後6時

6 地域の子育て環境について



問29(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

【1つに○】

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 満足している | } → (2) ^ |
| 2 おおむね満足している | |
| 3 あまり満足していない | } → (3) ^ |
| 4 満足していない | |

(2) (1)で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。【あてはまる番号すべてに○】

- 1 子育てを支援する施設やサービスが充実している
- 2 医療費や保育料などの経済的支援が整っている
- 3 地域の雰囲気がかどもや子育て家庭に協力的である
- 4 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
- 5 こどもが安心して遊べる場所が多い
- 6 地域で子育てを支援する設備(おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
- 7 同年代のこどもが多い
- 8 その他()

小学生用

こども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、大分県のこども・子育て支援施策の検討に利用します。

回答時間は10～15分程度です。
ご協力をお願いいたします。



【調査票ご記入にあたってのお願い】

- 1 このアンケート調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選択してください。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類あります。
- 5 調査票でご回答いただく場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を三つ折りにして入れ、切手を貼らずに投函してください。
- 6 インターネットでご回答いただく場合は、下記 URL または QR コードから回答ページにアクセスしてください。（システム上、一時保存が出来ませんのでご注意ください。）

【回答用 URL】

[https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/
public/oitachousa202302](https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/oitachousa202302)



インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの調査識別番号の入力が必要です。この番号は、重複回答を防ぐために活用するものでランダムに割り振られており、回答者個人と結びついていません。

- 7 調査票の投函及びインターネットの回答は、いずれも **12月13日(水)** までをお願いいたします。（インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。）

この調査は、大分県が株式会社西日本リサーチ・センターに委託して実施しています。
ご不明な点やご質問がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】



おおいた子育て支援

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班
直通電話：097-506-2718
株式会社西日本リサーチ・センター
直通電話：092-751-7968

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 どちらの市町村にお住まいですか。【1つに〇】

1 大分市	2 別府市	3 中津市	4 日田市
5 佐伯市	6 臼杵市	7 津久見市	8 竹田市
9 豊後高田市	10 杵築市	11 宇佐市	12 豊後大野市
13 由布市	14 国東市	15 姫島村	16 日出町
17 九重町	18 玖珠町		

問2 (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 父親	2 母親	3 その他 ()
------	------	-----------

(2) あなたの年齢を教えてください【1つに〇】

1 20歳未満	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳
4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳
7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳以上

問3 あて名のお子さんの学年を記入してください。

小学校	<input type="text"/>	年生
-----	----------------------	----

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢(令和5年4月1日現在の年齢)を記入してください。(※末子：最後に生まれた子)

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問5 あて名のお子さんと父母及び祖父母との同居・近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号すべてに〇】
該当しない場合は、〇を付けなくて結構です。

【父】	1 同居	2 近居
【母】	1 同居	2 近居
【父方祖父】	1 同居	2 近居
【父方祖母】	1 同居	2 近居
【母方祖父】	1 同居	2 近居
【母方祖母】	1 同居	2 近居

問6 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|--------|---------|----------|
| 1 主に父親 | 2 主に母親 | 3 主に祖父母 | 4 その他（ ） |
|--------|--------|---------|----------|

2 少子化・子育てに対する意識について

問7 あなたの理想とすることどもの数は何人ですか。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|---------|-----------------|------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 |
| 5 5人以上 | 6 わからない | 7 こどもをほしいとは思わない | |

問8 あなたが実際に予定しているこどもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定しているこどもの数を合わせた数をお答えください。【1つに〇】

- | | | | |
|--------|---------|-----------------|------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 |
| 5 5人以上 | 6 わからない | 7 こどもをほしいとは思わない | |

問9 問7及び問8で「理想」よりも「予定」のこどもの数の方が少なかった方にお伺いします。
その他の方は問10に進んでください。

その理由として何があげられますか。【3つまで〇】

- | |
|-------------------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから |
| 2 自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから |
| 3 家が狭いから |
| 4 高年齢で生むのはいやだから |
| 5 欲しいけれどもできないから |
| 6 健康上の理由から |
| 7 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから |
| 8 夫婦の一方に家事・育児の負担がかたよっているから |
| 9 一番末の子が夫（妻）の定年退職までに成人してほしいから |
| 10 夫（妻）が望まないから |
| 11 こどもがのびのび育つ社会環境ではないから |
| 12 自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 13 その他（ ） |

問 10 あなたが、理想とすることどもの数を実現するために必要なことは何だと思いますか。

【3つまで〇】

- 1 経済的な支援
- 2 配偶者との家事・育児の役割分担
- 3 保育所の充実をはじめとしたこどもを預かる事業の拡充
- 4 出産・育児のための休業・短時間勤務制度の取得促進
- 5 出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援
- 6 男女がともに家事・育児を担うことへの職場の理解、環境整備の促進
- 7 不妊治療と仕事の両立に対する職場の理解、環境整備の促進
- 8 小児医療体制整備などこどもへの健康支援
- 9 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実
- 10 ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
- 11 夫婦や親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進
- 12 子育てを支援する設備（おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）、交通機関などにおけるバリアフリーの推進
- 13 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動などこどものための事業の促進
- 14 様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）
- 15 その他（ ）

問 11 **3人以上お子さんがいる方にお伺いします。その他の方は問12に進んでください。**

3人目以降のお子さんを持つことができた理由として何があげられますか。

最もあてはまると思われるものから順に3つまで数字を記入してください。

- 1 配偶者と家事・育児の役割分担ができているから
- 2 祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから
- 3 仕事と育児が両立しやすい職場環境だから
- 4 不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから
- 5 夫婦の収入を考えると育てられると考えたから
- 6 保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから
- 7 保育所や放課後児童クラブなどこどもの預け先が整っているから
- 8 地域子育て支援拠点※¹(P11)など子育てサービスが整っているから
- 9 第1子及び第2子が同性であり異性のこどもが欲しかったから
- 10 上の子が成長し育児に余裕ができたから
- 11 上の子を育て育児に自信ができたから
- 12 元々、こどもが3人以上欲しいと思っていたから
- 13 友人、知人等が3人以上のこどもがいて楽しそうだったから
- 14 その他（ ）

【回答欄(最もあてはまるものから順に番号を記入してください)】

第1位	第2位	第3位

問 12 こどもと将来の夢や希望について語り合う機会を、意識して持っていますか。【1つに〇】

- 1 頻繁に持っている
- 2 時々持っている
- 3 ほとんど持っていない
- 4 持っていない

3 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて



問 13 (1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所がありますか。【1つに〇】

- 1 ある
- 2 ない

(2) (1)で「1 ある」に〇を付けた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか?【あてはまる番号すべてに〇】

- 1 配偶者
- 2 親族(親・きょうだいなど)
- 3 近所の人・地域の知人・友人
- 4 職場の人・サークル仲間
- 5 保育所・幼稚園・学校
- 6 産婦人科・小児科
- 7 児童館・地域子育て支援拠点
- 8 民生児童委員・主任児童委員
- 9 役所・保健所
- 10 その他()

問 14 (1) 子育てが地域や社会で支えられていると感じますか。【1つに〇】

- 1 十分に感じる
 - 2 まあまあ感じる
 - 3 あまり感じない
 - 4 まったく感じない
- (2)へ
- (3)へ

(2) (1)で「1」または「2」に〇を付けた方にお伺いします。

子育てが地域に支えられていると感じる理由について教えてください。(自由記載)

(3) (1)で「3」または「4」に〇を付けた方にお伺いします。

子育てが地域に支えられていると感じない理由について教えてください。(自由記載)

問 15 子育てに関する情報の入手経路として希望するものは何ですか。【3つまで〇】

1 親族（親・きょうだいなど）	2 近所の人・地域の知人・友人
3 職場の人・サークルの仲間	4 保育所・幼稚園・学校
5 産婦人科・小児科	6 児童館・地域子育て支援拠点
7 民生児童委員・主任児童委員	8 教育センター・家庭相談室
9 役所・保健所	10 県ホームページなど
11 市町村のホームページ、広報など	12 テレビ・ラジオ
13 新聞	14 育児書や子育て雑誌など
15 インターネット	
16 SNS（よく利用する SNS 名：	）
17 子育て関連アプリ（アプリの名称：	）
18 特にない	
19 その他（	）

問 16 子育てに関する情報の入手経路として充実してほしいものは何ですか。（自由記載）

--

問 17 子育てに関する情報について、これまでに入手したかったが入手できなかった、または、情報内容が不足していたものはありますか。（自由記載）

--

問 18 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。

【1つに〇】

1 食費	2 衣類費	3 居住費
4 日用品費	5 医療費（予防接種等）	6 習い事、お稽古費用
7 負担があると感じていない		
8 その他（		）

問 19 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに電気、ガス、水道料等の未払いの経験がありますか。【1つに〇】

1 ある	2 ない
------	------

問 20 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに必要な食料または衣服が買えなかったことがありますか。【1つに〇】

1 ある	2 ない
------	------

問 21 あなたは、家庭でしつけのために体罰を行うことについて、どのように思いますか。

【1つに〇】

- | |
|---|
| 1 いかなる場合でも体罰をするべきではない
2 しつけのためであれば体罰が必要なこともある
3 しつけのためには体罰は必要である
4 わからない |
|---|

4 子育てと仕事の両立について



問 22 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。【1つに〇】

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

父 親	母 親
1 就労している（フルタイム）	1 就労している（フルタイム）
2 就労している （フルタイムだが育休・介護休業中）	2 就労している （フルタイムだが育休・介護休業中）
3 就労している （パートタイム、アルバイト等）	3 就労している （パートタイム、アルバイト等）
4 以前は就労していたが、 現在は就労していない	4 以前は就労していたが、 現在は就労していない
5 これまでに就労した ことがない	5 これまでに就労した ことがない

1-3 → 問 23 へ
 4-5 → 8 ページの問 25 へ

問 23 問 22で「1」～「4」（現在就労している、または以前就労していた）に〇を付けた方にお伺いします。その他の方は問 25 に進んでください。

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

（1）これまでに、あなたのお子さんについて、『**育児休業制度**』を利用したことがありますか。
 複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】 ※産前・産後休暇は含みません。

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児休業制度がない（知らない）ので 利用できなかった	3 育児休業制度がない（知らない）ので 利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『**育児短時間勤務制度**』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児短時間勤務制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児短時間勤務制度がない（知らない） ので利用できなかった	3 育児短時間勤務制度がない（知らない） ので利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

問 24 (1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある（または理解があった）と感じますか。【1つに〇】

父 親	母 親
1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない	1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない
} → (2) ^	} → (2) ^
} → (3) ^	} → (3) ^

(2) (1)で「1」または「2」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じる理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

(3) (1)で「3」または「4」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じない理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

次の問25から問28は、ひとり親家庭の方は、記入の必要はありません。

ひとり親家庭の方は、10ページの問29に進んでください。

問 25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々にお答えください。【理想と現実それぞれ1つに○】

【あて名のお子さんのお父さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

【あて名のお子さんのお母さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

問 26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、日常的に父親は家事・育児のどの分野を分担してきましたか（分担していますか）。【家事と育児それぞれあてはまる番号すべてに○】

【家事】

1 ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）	2 日常の買い物	3 部屋の掃除
4 洗濯	5 料理	6 風呂洗い
7 食後の片付け	8 ほとんど何もしていない	9 その他（ ）

【育児】

1 お風呂に入れる	2 遊び相手をする	3 ミルクを飲ませる
4 ご飯を食べさせる	5 おむつを替える	6 寝かしつける
7 保育所などの送迎	8 妻と子育てについて話し合う	
9 運動会など保育所・学校等行事への参加		
10 PTA や子供会などの役員をする		
11 病気の時の通院		
12 ほとんど何もしていない		
13 その他（ ）		

5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問29 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

また、下記のサービスのうち、妊娠中から知っておきたかったものがあれば、Dの「はい」に○をつけてください。

サービスの種類	A	B	C	D
	知っていますか 「1 はい」→B、Cへ 「2 いいえ」→Cへ	利用していますか 又は 利用したことが ありますか	今後も(は) 利用したいですか 又は 必要時に利用 したいですか	妊娠中から 知って おきたかった
①おおいた子育てほっとクーポン※ ²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
②おおいた子育て応援パスポート※ ³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
③地域子育て支援拠点※ ¹ (子育て支援センター・こどもルームなど)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
④病児保育※ ⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑤一時預かり※ ⁵	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑥大分県子ども救急電話相談※ ⁶	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑦いつでも子育てほっとライン※ ⁷	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑧大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー※ ⁹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑨ファミリー・サポート・センター※ ⁹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑩ホームスタート※ ¹⁰	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑪ショートステイ※ ¹¹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑫就学援助制度※ ¹²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑬産後ケア事業※ ¹³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑭おおいた妊娠ヘルプセンター※ ¹⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑮おおいた不妊・不育相談センター※ ¹⁵ (hopeful)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい

※1 「地域子育て支援拠点」

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場です。設置している市町村によって、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」などの名称で呼ばれています。

※2 「おおいた子育てほっとクーポン」

3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

※3 「おおいた子育て応援パスポート」

子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※4 「病児保育」

病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※5 「一時預かり」

冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに、子どもを日中、保育所等で預かることです。

※6 「大分県子ども救急電話相談」(電話：#8000 または 097-503-8822)

子どもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談。

受付時間：月曜日～土曜日は午後7時から翌朝8時まで

日曜・祝日は、午前9時から午後5時までと午後7時から翌朝8時までです。

※7 「いつでも子育てほっとライン」(電話：0120-462-110)

子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。

※8 「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」

子育てに関する疑問や知りたい項目を選んだり、質問したい内容を入力することで 24 時間 365 日自動で回答します。さらに、チャット上で相談員に子育ての悩みも相談できます。

(チャット相談)

対応時間：平日 9:00～17:00(最終受付：16:30)



大分県 LINE 公式アカウント

※9 「ファミリー・サポート・センター」

保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※10 「ホームスタート」

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などをすること)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※11 「ショートステイ」

保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて、子どもを宿泊により預かることです。(原則7日以内)

※12 「就学援助制度」

経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

※13 「産後ケア事業」

出産後間もない時期に、産科医療機関や助産所で、宿泊やデイサービスを利用し、お母さんの心身のケアや育児サポートを行うものです。

※14 「おおいた妊娠ヘルプセンター」

妊娠・出産や心身の健康など、妊娠に関連する相談を受け付けています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、面接(開所時間内)

電話番号：0120-241-783 メール：ninsin-783@sage.ocn.ne.jp

開所時間：水曜日～日曜日 午前11時30分～午後7時(年末年始を除く)

※15 「おおいた不妊・不育相談センター (hopeful) 」

不妊や不育・妊活に関する医学的・専門的な相談や心の悩み等について、医師・助産師等の専門家が相談に応じています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、来所(事前予約が必要)

電話番号：097-586-6368、080-1542-3268 メール：hopeful@oita-u.ac.jp

開所時間：火曜日～金曜日 午後12時～午後8時

土曜日 午後12時～午後6時

6 地域の子育て環境について



問30(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

【1つに○】

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 満足している | } → (2) ^ |
| 2 おおむね満足している | |
| 3 あまり満足していない | } → (3) ^ |
| 4 満足していない | |

(2) (1)で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。【あてはまる番号すべてに○】

- 1 子育てを支援する施設やサービスが充実している
- 2 医療費や保育料などの経済的支援が整っている
- 3 地域の雰囲気がかどもや子育て家庭に協力的である
- 4 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
- 5 こどもが安心して遊べる場所が多い
- 6 地域で子育てを支援する設備(おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
- 7 同年代のこどもが多い
- 8 その他()

